ｍ類　（第161図1010・第162図1011～1013）

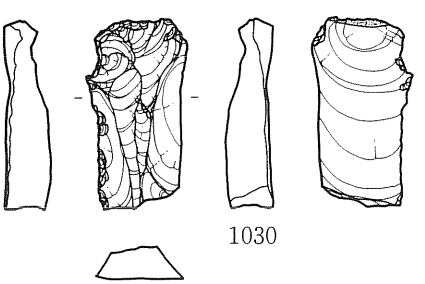
厚みのある大型剥片または分割礫を素材とし、細い扇形に形成して、末端に急角度の丸凸刃を作出するものである。刃部には細かい階段状剥離痕がある。1010は背面の先行剥離痕に剥片が接合した。剥片Ｂを剥ぎ取った後作業面を替えず打面を約90度転移して剥ぎ取った剥片Ａに二次加工を施したものである。

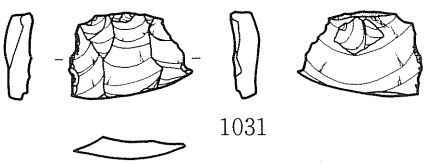
ｎ類　（第159図1000・1001・第163図1014～1016・第164図1017～1019・第165図1020～1022）

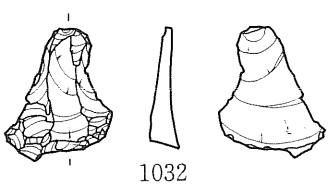
石核（残核）縁辺の片面の一部に細かい二次加工を施して刃部を作出したものである。刃部は裏面が内湾し、正面観は凸刃、立面観は裏面側に弧を描く。上・下が接合した1014は隣接するグリッドで出土した。1000は、1001を折り取り、折れ面をそのままにして一側縁に刃部を作出している。また折り取られた側（1001）は折れ面を打点とする石核としてさらに剥片を一枚剥ぎ取っている。1015・1021の刃部は両側から二次加工が施されている。

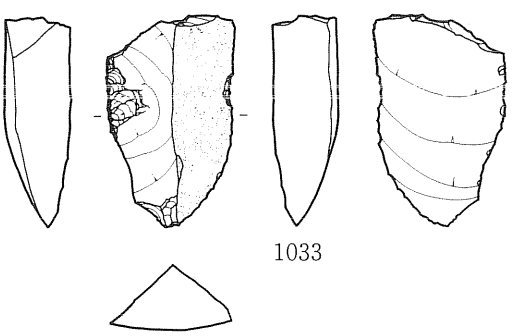
微小剥離痕のある剥片　（第166図1024～1027・第167図1032・第170図1035・第171図1036）

剥片の鋭利な縁辺をそのまま刃部として利用した使用痕と思われる微小剥離痕のある剥片で、折断による成形や二次加工を施していないものである。



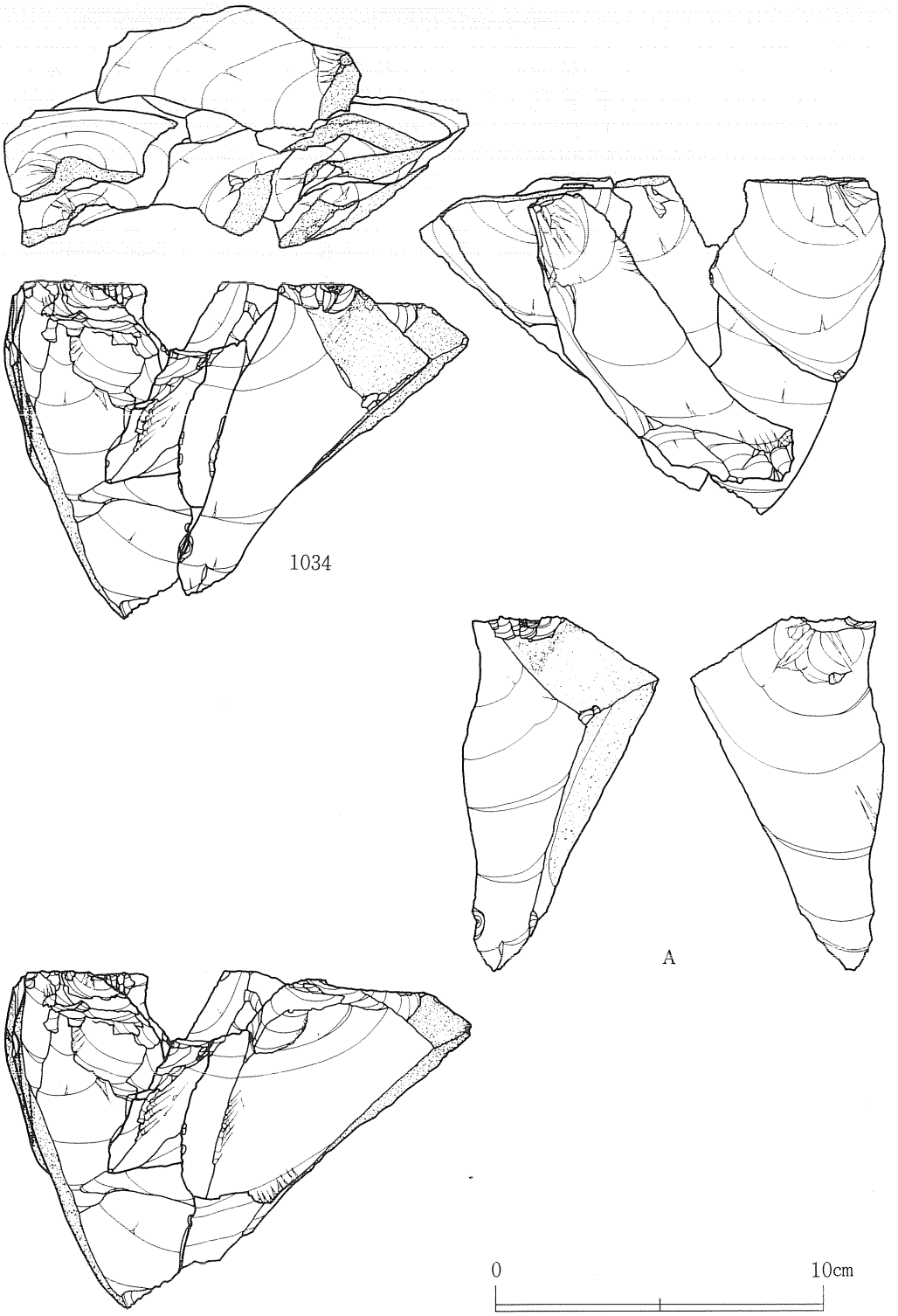




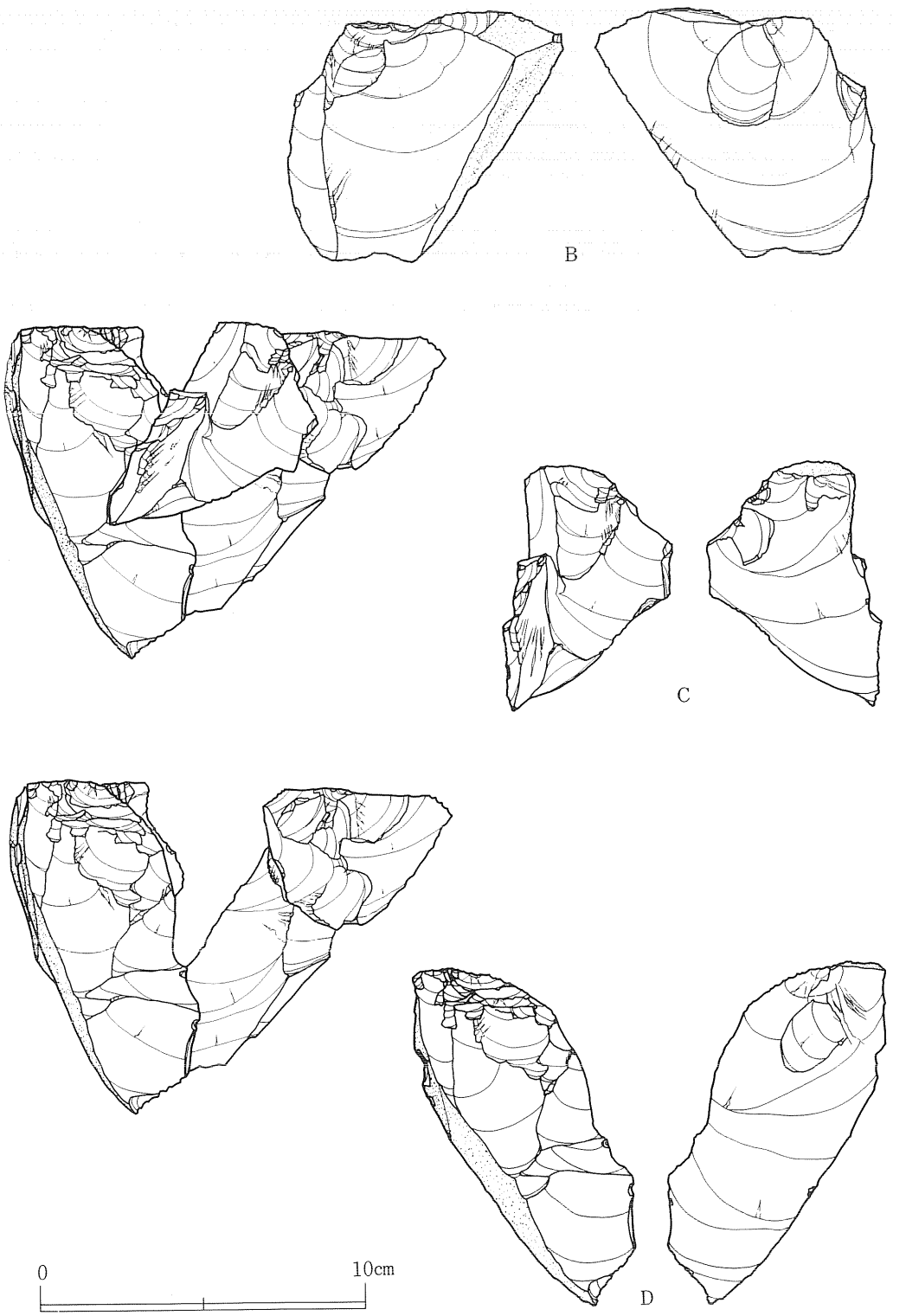


番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1030	ＬＯ48	不定形石器	5.1	2.7	1.2	15.4
1031	ＬＮ54	不定形石器	2.3	3.2	0.6	4.6
1032	ＬＳ46	微小剥離痕剥片	3.5	2.9	0.8	5.1
1033	ＬＯ49	不定形石器	5.6	3.4	1.8	27.7

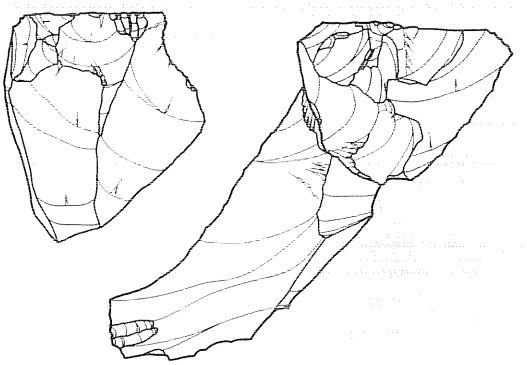
第167図　遺構外出土石器(22)

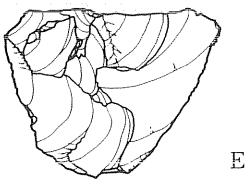


第168図　遺構外出土石器(23)

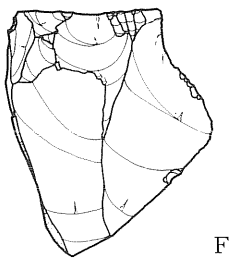


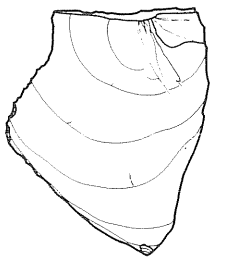
第169図　遺構外出土石器(24)



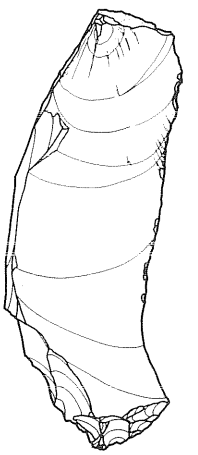


E





F

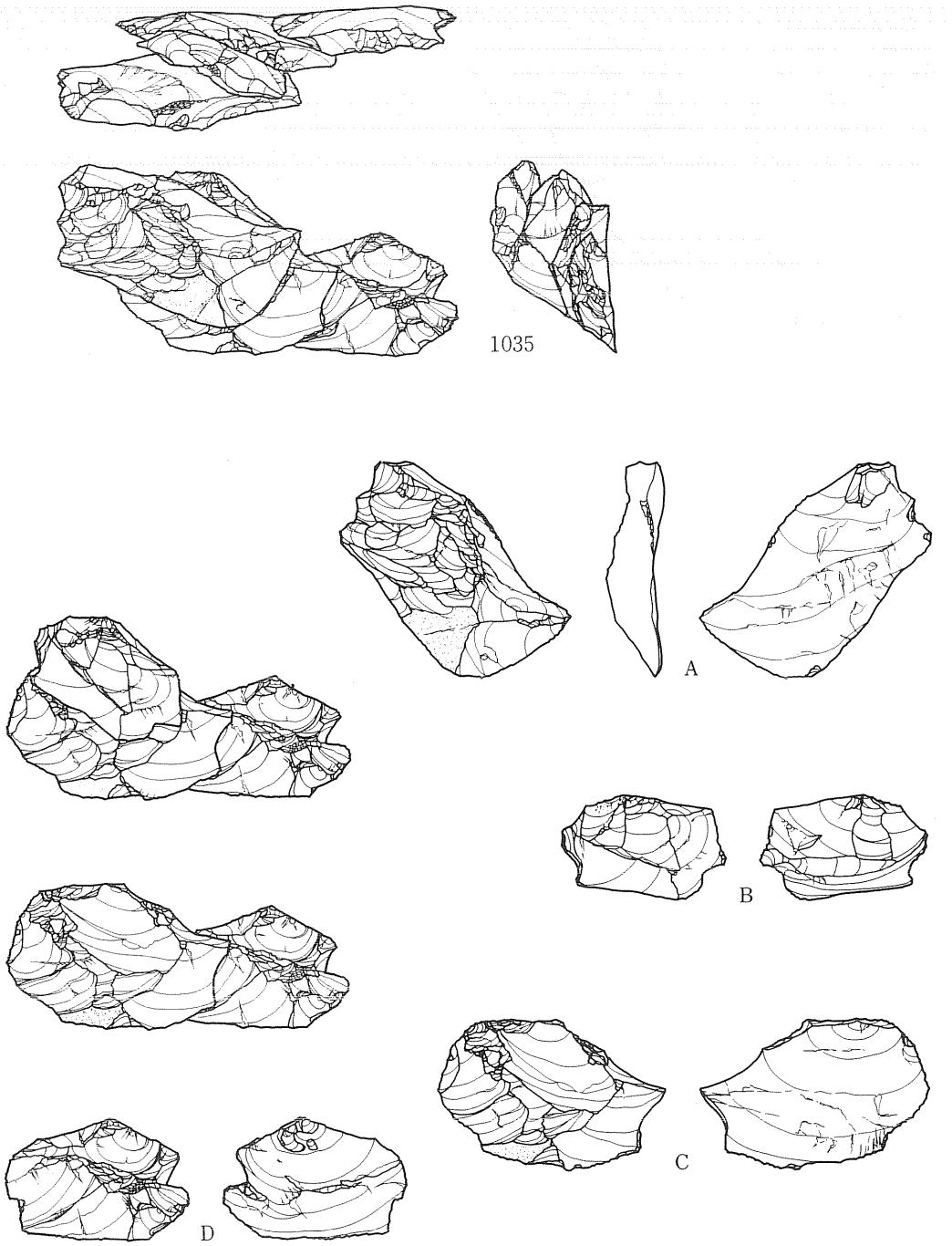


G

0　　10cm

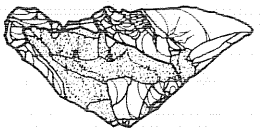
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1034A	ＭＢ45	剥　片	10.9	6.6	2.0	74.3
B	ＬＰ50	剥　片	7.5	8.8	1.1	58.6
C	ＭＢ45	剥　片	7.5	5.4	1.0	34.4
D	ＭＢ45	剥　片	10.5	6.8	2.1	87.0
E	ＭＢ45	剥　片	4.5	5.8	0.9	15.1
F	ＭＢ45	剥　片	6.6	5.5	1.2	41.2
G	ＬＰ50	不定形石器	11.7	5.0	2.3	67.0

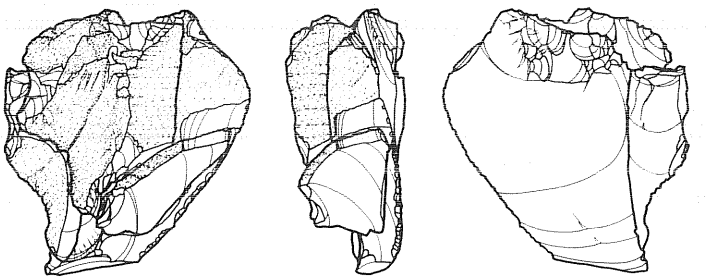
第170図　遺構外出土石器(25)



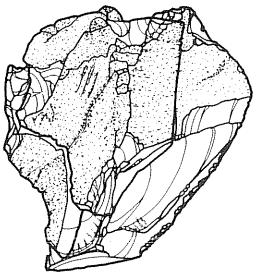
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1035A	ＬＰ44	微小剥離痕剥片	6.3	6.8	1.7	38.2
B	ＬＰ44	剥　片	3.1	4.9	1.0	13.8
C	ＬＰ44	剥　片	4.5	6.7	1.0	25.2
D	ＬＰ44	剥　片	3.5	5.3	1.1	16.6

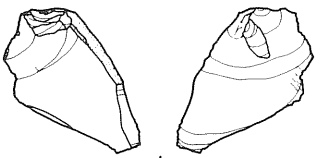
第171図　遺構外出土石器(26)



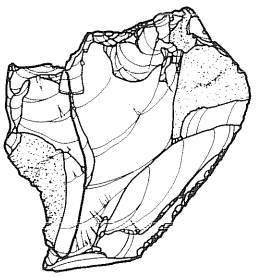


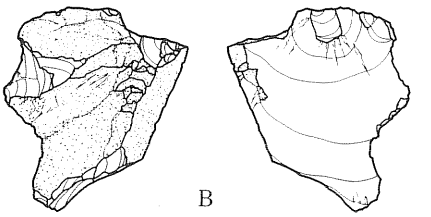
1036



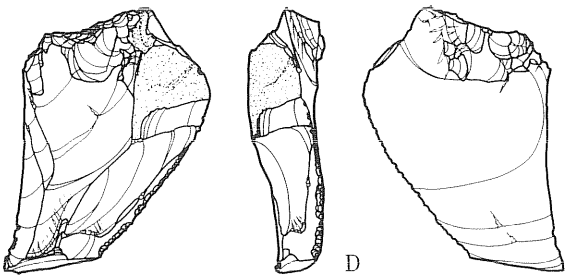


A

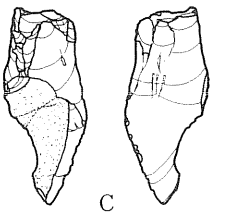




B



D

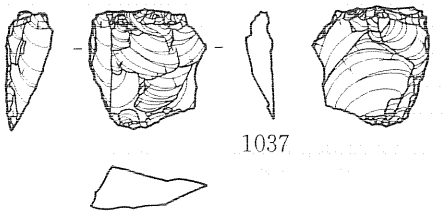


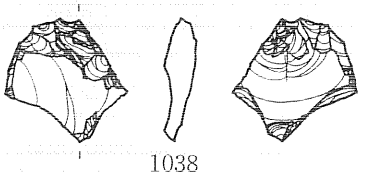
C

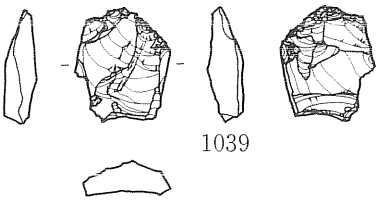
0　　10cm

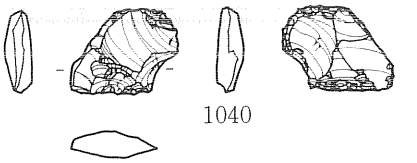
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1036A	ＭＤ43	剥　片	3.8	3.7	0.5	4.7
B	ＭＤ43	剥　片	5.6	4.8	2.0	32.8
C	ＭＤ43	剥　片	5.3	2.3	0.9	6.3
D	ＬＰ52	微小剥離痕剥片	7.0	5.6	1.7	44.1

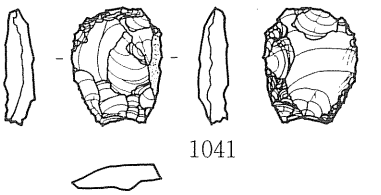
第172図　遺構外出土石器(27)

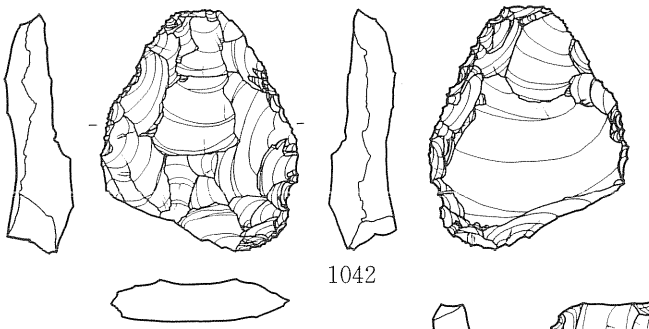

1037

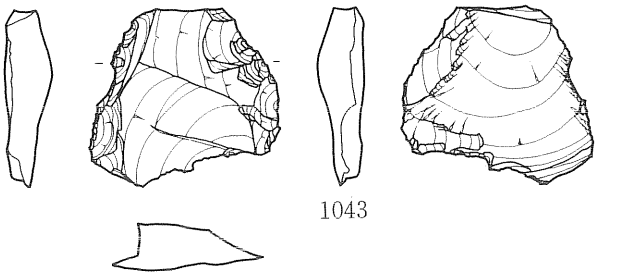

1038

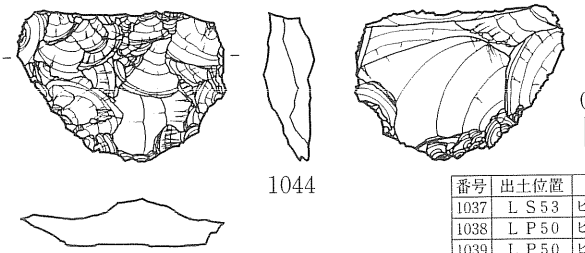

1039

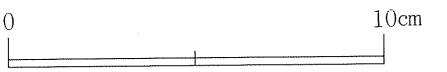

1040


1041


1042

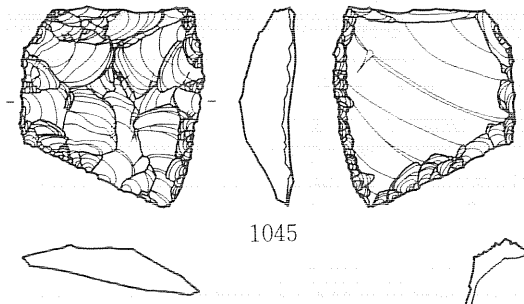

1043

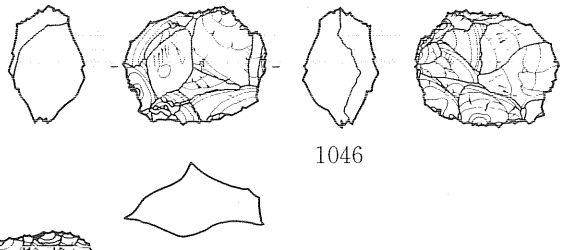

1044

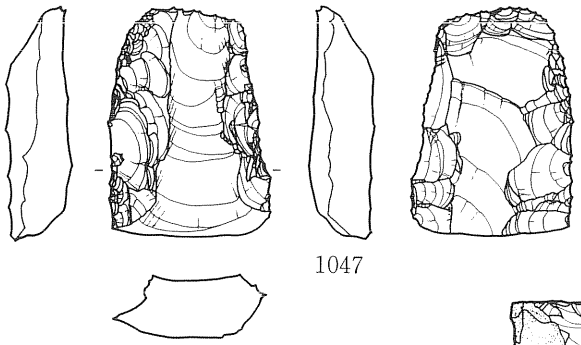


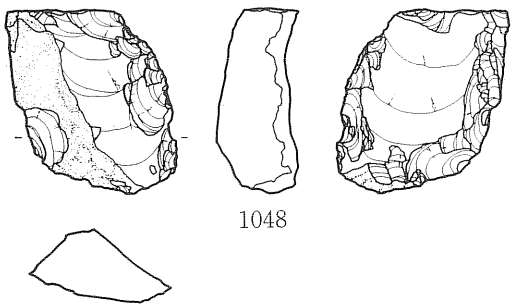
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1037	ＬＳ53	ピエス・エスキーユ	3.2	3.2	1.2	9.5
1038	ＬＰ50	ピエス・エスキーユ	2.9	3.1	0.7	7.0
1039	ＬＰ50	ピエス・エスキーユ	2.5	2.5	0.8	5.3
1040	ＬＰ50	ピエス・エスキーユ	2.2	2.9	0.7	4.1
1041	ＬＰ51	ピエス・エスキーユ	2.4	3.1	0.8	5.3
1042	ＬＳ45	二次加工のある剥片	6.4	5.3	1.6	47.9
1043	ＬＰ52	不定形石器	4.7	5.1	1.2	28.9
1044	ＬＲ54	二次加工のある剥片	4.0	5.5	1.3	27.9

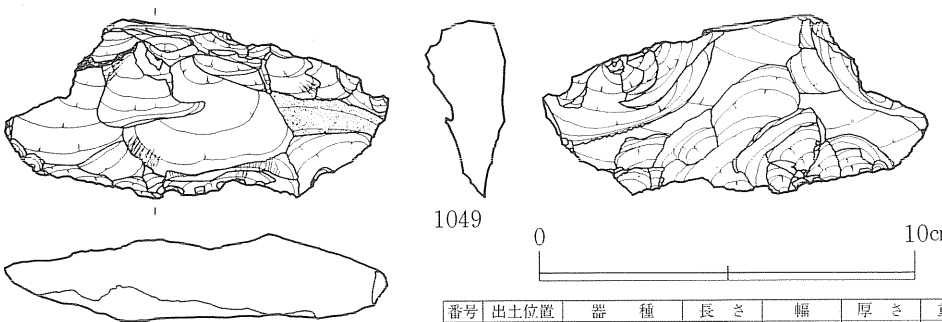
第173図　遺構外出土石器(28)





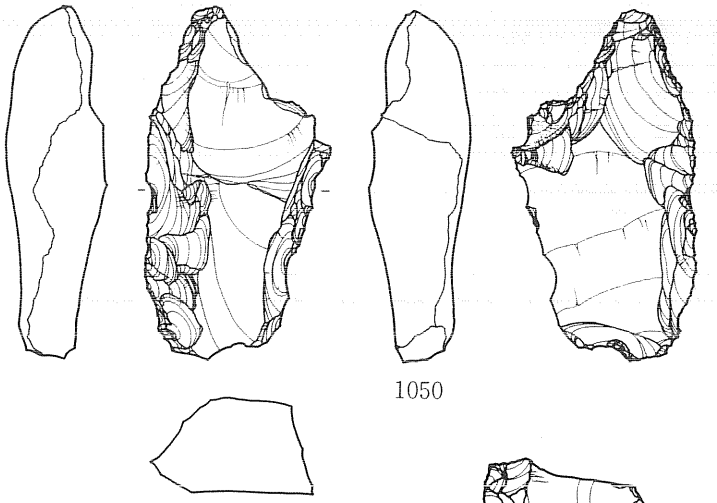


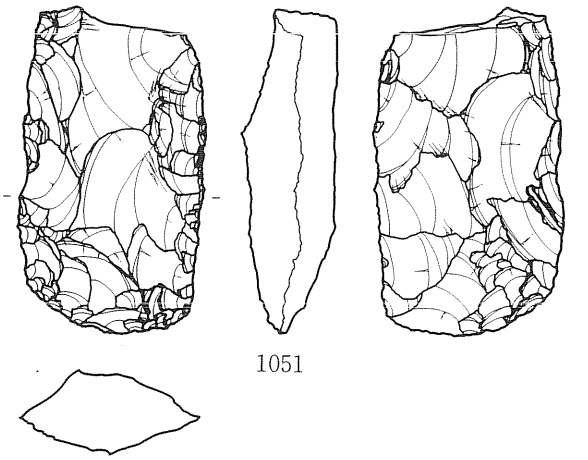


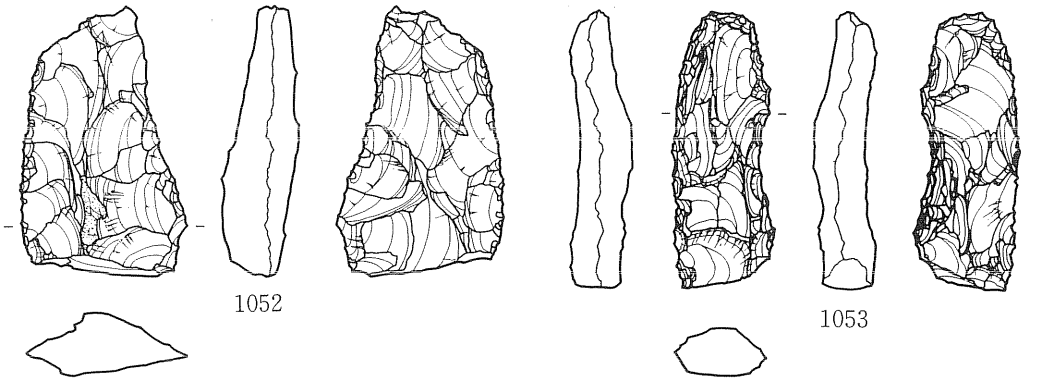


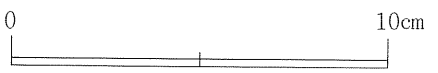
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1045	ＬＱ46	二次加工のある剥片	5.3	4.9	0.9	23.8
1046	ＬＯ54	二次加工のある剥片	3.2	3.8	1.9	18.3
1047	ＬＭ53	二次加工のある剥片	6.1	4.4	1.6	50.7
1048	ＬＱ55	二次加工のある剥片	4.9	4.6	1.8	42.9
1049	ＬＬ51	二次加工のある剥片	4.7	10.2	2.1	87.4

第174図　遺構外出土石器(29)









番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1050	ＬＰ４９	二次加工のある剥片	9.3	5.0	2.6	99.3
1051	ＭＤ５４	二次加工のある剥片	8.6	4.9	2.4	108.3
1052	ＬＳ５３	二次加工のある剥片	7.0	4.3	2.0	49.9
1053	ＬＯ５１	二次加工のある剥片	7.4	2.7	1.3	30.0

第175図　遺構外出土石器(30)

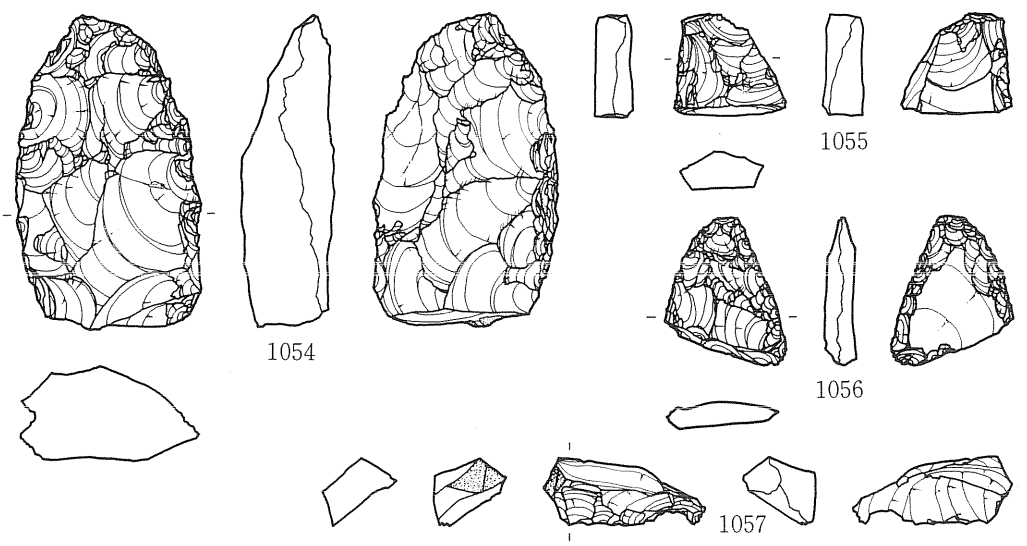
1024・1025・1027・1028は剝片の側縁に、1026・1032は末端に微小剝離痕がある。1026は末端が主要剝離面側に湾曲しており、不定形石器ａ類と同様の機能をもつものであろう。1035は他の剝片が接合したものである。1035Ａは側縁の一部に微小剝離痕がある。Ａ～ＤともLP44グリッドで出土しており、このグリッド内において、剝片剝離作業が行われ、かつ何らかの作業にＡが使用されたものであろう。1036は微小剝離痕のあるＤのみが、竪穴住居跡や建物跡が近接するLP52グリッドから出土し、他の剝片はすべてMD43グリッドの石器群ブロックから出土した。石器群ブロックで、剝片剝離作業が行われ、使用に適する剝片Ｄが、居住域に持ち運ばれて使用されたものと考えられる。

ピエスエスキーユ　（第173図1037～1041）

両極剝離痕のある石器で、剝離痕は階段状剝離やつぶれが著しい。LP50グリッドで集中して出土した。1037のみ側縁が折断面である。

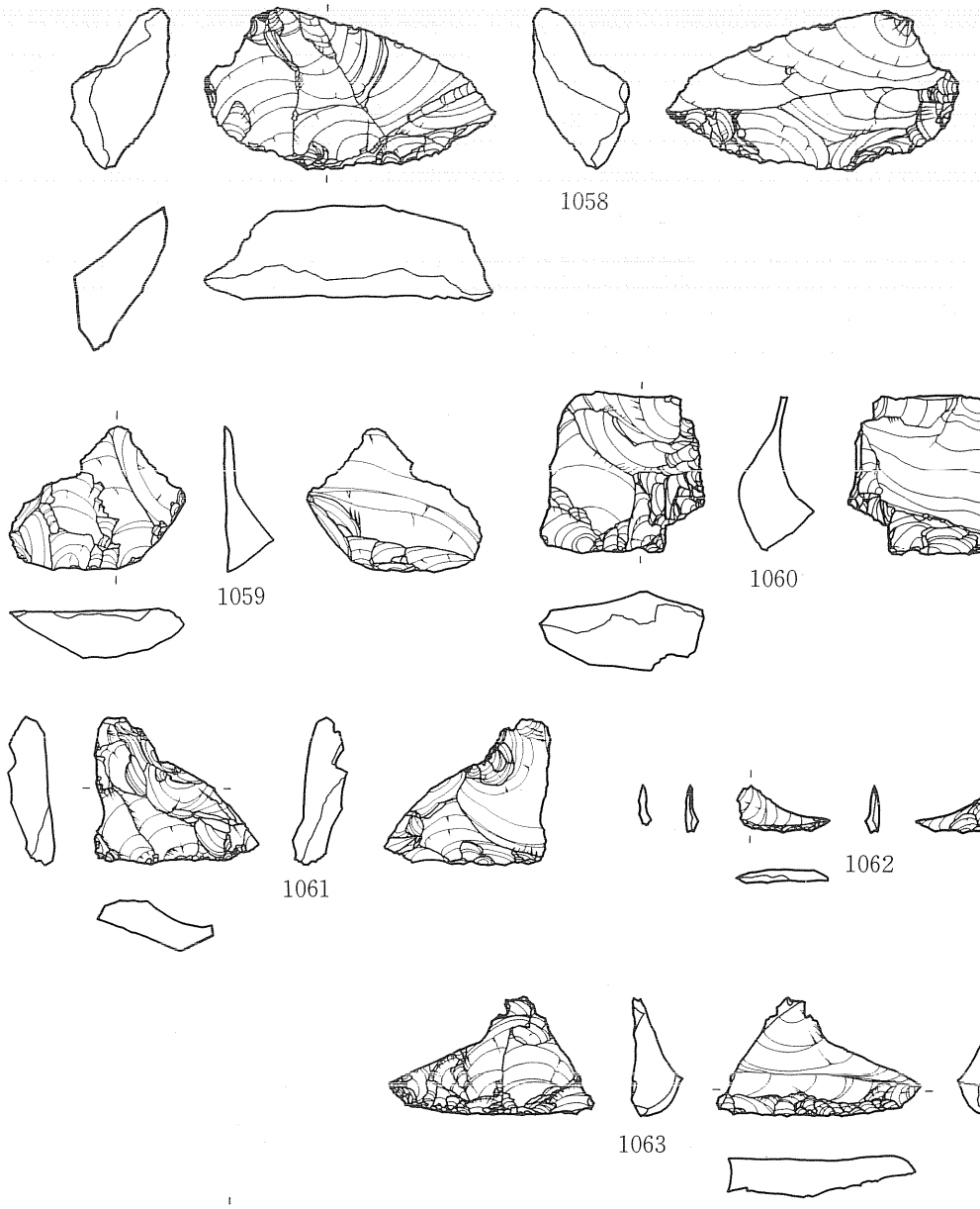
二次加工のある剝片　（第173図1042・1044・第174図1045・第177図1064）

素材剝片に二次加工が施されるが、刃部の形成が認められないものである。1042・1044・1045・1056は主要剝離面側の縁辺に急角度の二次加工を施し、それを打面とする調整を背面全体に施したものである。縁辺には刃部は形成されない。1047～1050は厚みのあるやや大型の剝片の縁辺に交互剝離状に二次加工を施したものである。1046・1052～1054は厚みのある大型の剝片の両面全体に二次加工を施している。側縁は交互剝離状または階段状剝離で、刃部は作出され



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1054	ＬＮ52	二次加工のある剝片	8.3	4.9	2.5	115.9
1055	ＬＴ51	二次加工のある剝片	2.7	2.9	1.0	9.7
1056	ＬＰ44	二次加工のある剝片	3.9	3.2	0.9	9.6
1057	ＬＯ52	二次加工のある剝片	1.8	4.2	1.2	9.9

第176図　遺構外出土石器(31)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1058	ＬＲ47	二次加工のある剥片	4.7	7.8	1.8	50.1
1059	ＭＣ47	二次加工のある剥片	3.9	4.7	1.4	11.1
1060	ＬＱ47	二次加工のある剥片	4.2	5.2	1.9	21.3
1061	ＬＯ54	二次加工のある剥片	3.9	4.4	1.1	12.6
1062	ＬＱ49	二次加工のある剥片	1.3	2.5	0.4	0.5
1063	ＬＰ50	二次加工のある剥片	3.2	5.4	1.2	12.9
1064	ＬＱ49	二次加工のある剥片	1.1	3.3	1.0	2.5

第177図　遺構外出土石器(32)

ていない。

1057～1064は不定形石器の一部が縁辺から強い力を受けて折れたものであろう。いずれも折れ面の末端がヒンジフラクチャー気味に湾曲し、剥離面で斜めにズレる方向の折れである。

石核

形態から次の5類に分類する。

a類　立方体または直方体に近い形態　（第178図1065～第180図1069）

打面と作業面を固定せず転移させながら剥離を行っているもの（1065・1067～1069）と、作業面が固定しているもの（1066のa面）がある。

b類　三角錐に近い形態　（第181図1070～1072）

打面（平坦打面）を固定し、同一方向の加撃によって剥片剥離を行っている。

c類　棒状の形態　（第182図1073～第186図1082・第187図1086・第190図1091・1092）

1078以外は断面形が三角形となる。1073はa面を打面としてe面から、その後打面をe面に転移して、a面から剥片を剥ぎ取り、さらにa面とd面のなす稜線上から交互剥離状にa面とd面から剥片を生産している。1074はd面を打面（平坦打面）とし、a・b両面が作業面である。1075～1092もほぼ同様の剥離技法がみられる。1091・1092は平坦な作業面の周囲から小剥片を剥ぎ取っている。1081はc面を打面とする剥片が接合した。この剥片を剥ぎ取った後、その剥離面を打面としてa面を作業面とする剥離を行い、さらにその剥離面を打面として再びb面から剥片を剥ぎ取っている。

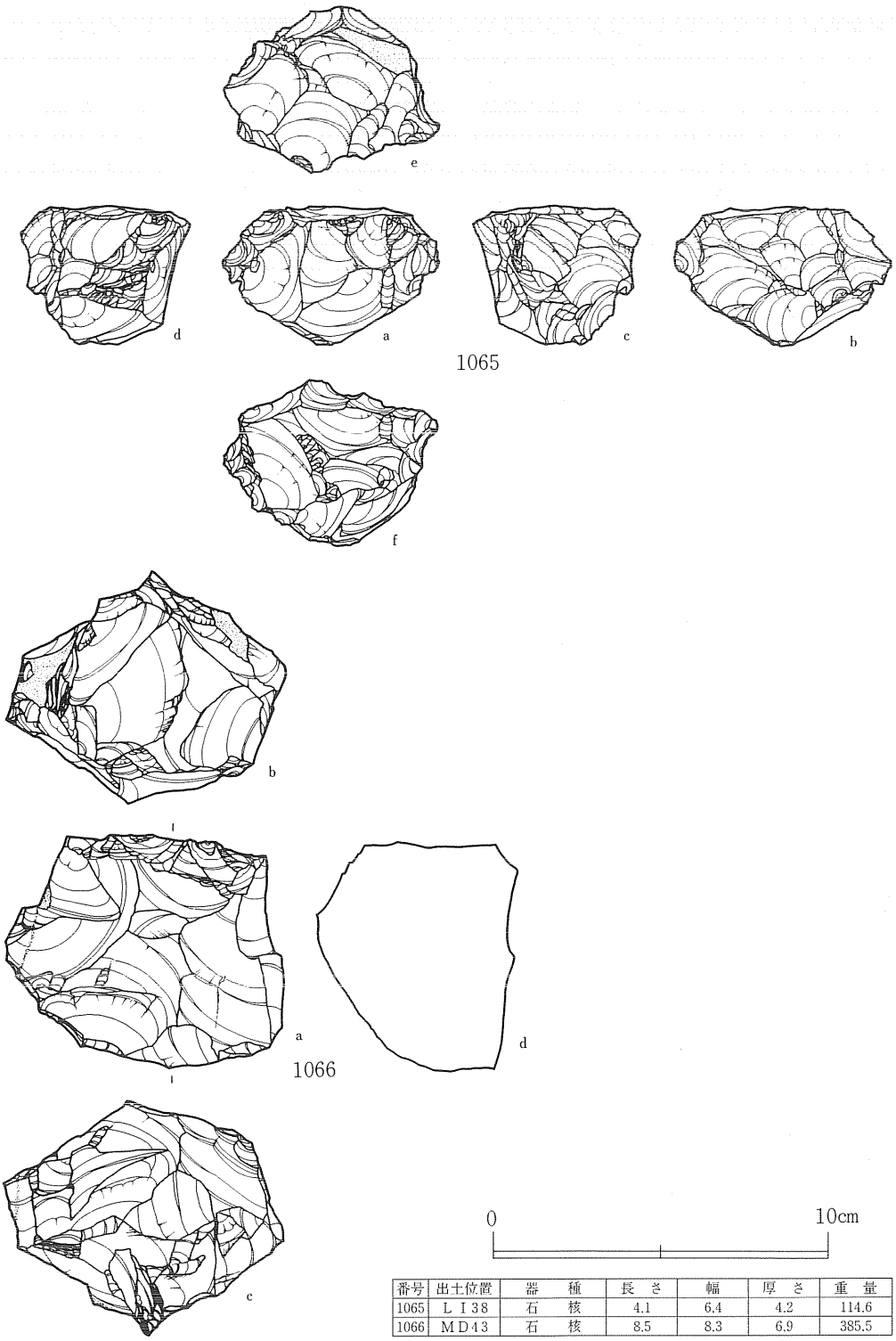
d類　板状の形態　（第187図1083～1085・第188図1087・第189図1090）

いずれもa・b両面に剥離痕がある。1088・1089はb面に自然面を残し、主要剥離面側から剥片を剥ぎ取っている。1083・1084はc面・d面が打面、a面・b面が作業面である。1090は円盤状の形態で、c面にb面を打面とする小剥離痕がある。1087は4個の剥片・石核が接合したものである。大型剥片を素材とし、c面を打面として剥片Aを剥ぎ取り、打面をe面に替えて、Bを剥ぎ取る際にB・C・Dの三個に分割された。その後、B・Cは石核としてさらに剥片剥離を継続している。

e類　その他の石核　（第191図1093～第195図1103・第198図1107）

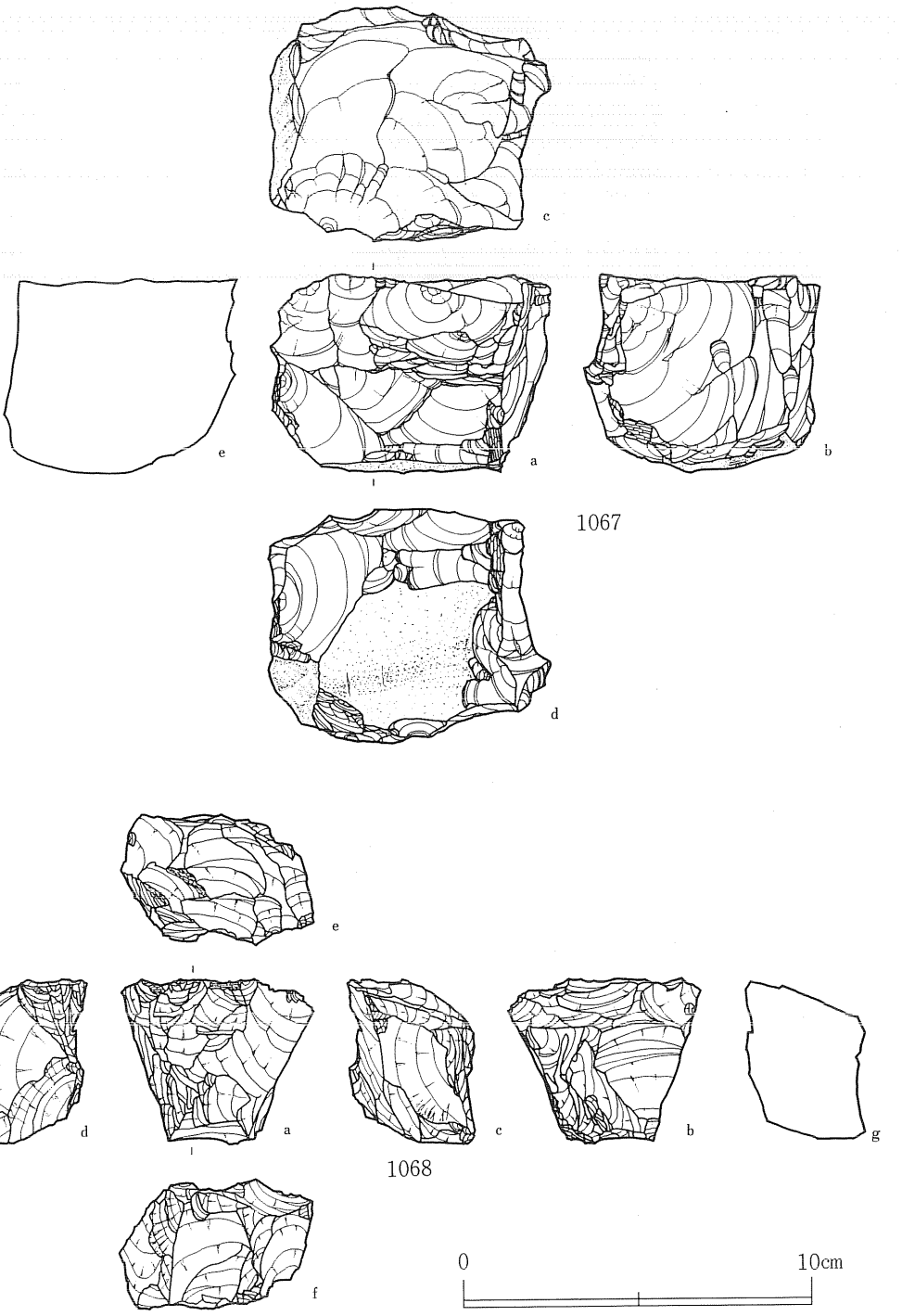
1093～1097は剥片素材の石核で、主要剥離面または折れ面を打面とし、作業面の約半分以上の大きさの剥片を1枚剥ぎ取ったものである。1094以外は末端がヒンジフラクラチャーで終わる。他の剥離痕は石核整形のためと思われる。

1100はa面とb面およびc面を作業面とし、相互に打面を替えながら、大型の剥片を生産している。2枚の剥片が接合したが、剥片Aと石核CはME45グリッドの石器群ブロックから出土し、剥片Bは遠く離れた調査区北東斜面から出土した。1102はC面を打面とし、接合剥片の



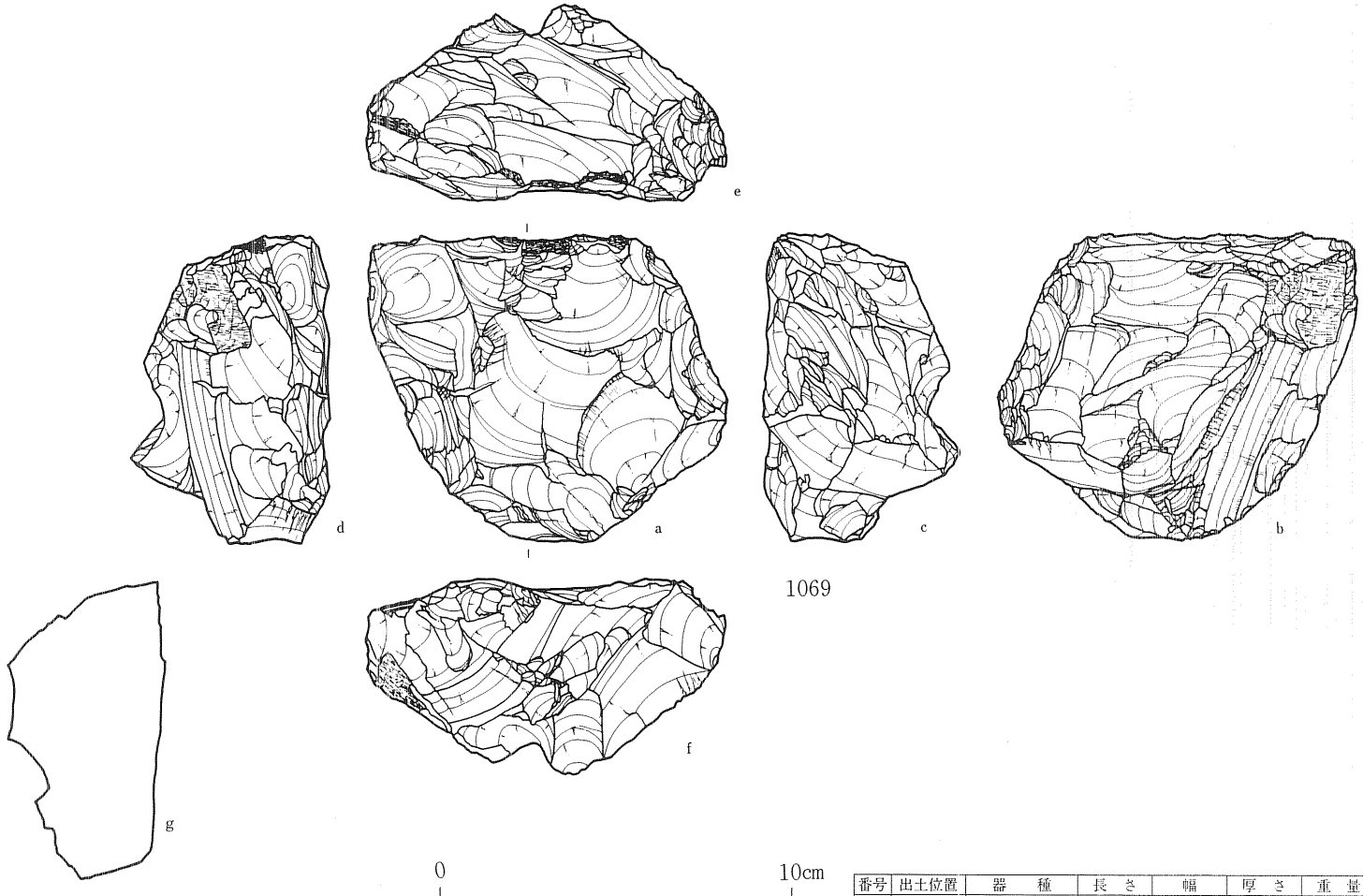
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1065	ＬＩ38	石　核	4.1	6.4	4.2	114.6
1066	ＭＤ43	石　核	8.5	8.3	6.9	385.5

第178図　遺構外出土石器(33)



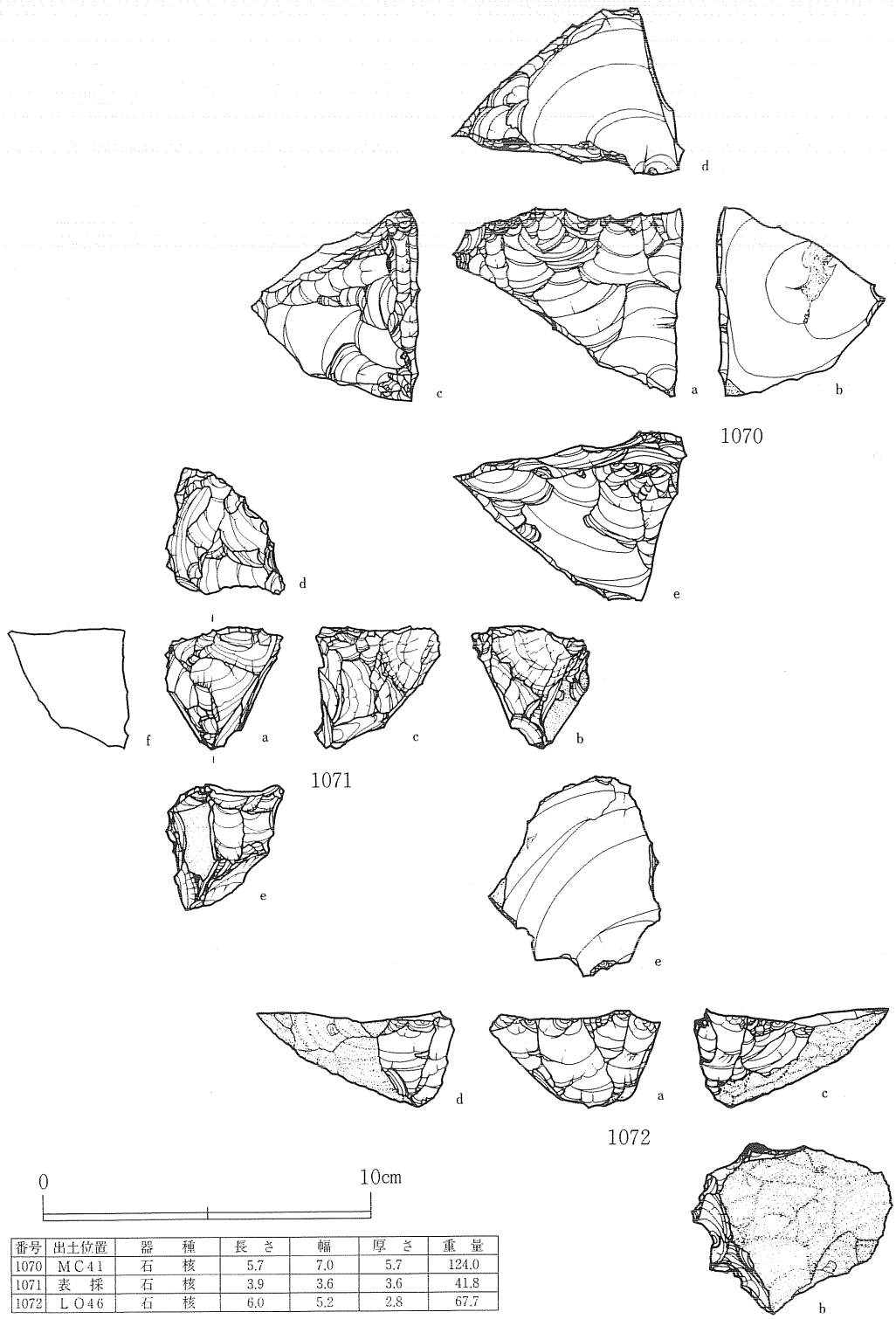
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1067	ＭＣ４９	石　核	5.7	8.0	6.5	399.6
1068	ＬＭ５２	石　核	4.7	5.6	3.9	94.0

第179図　遺構外出土石器(34)



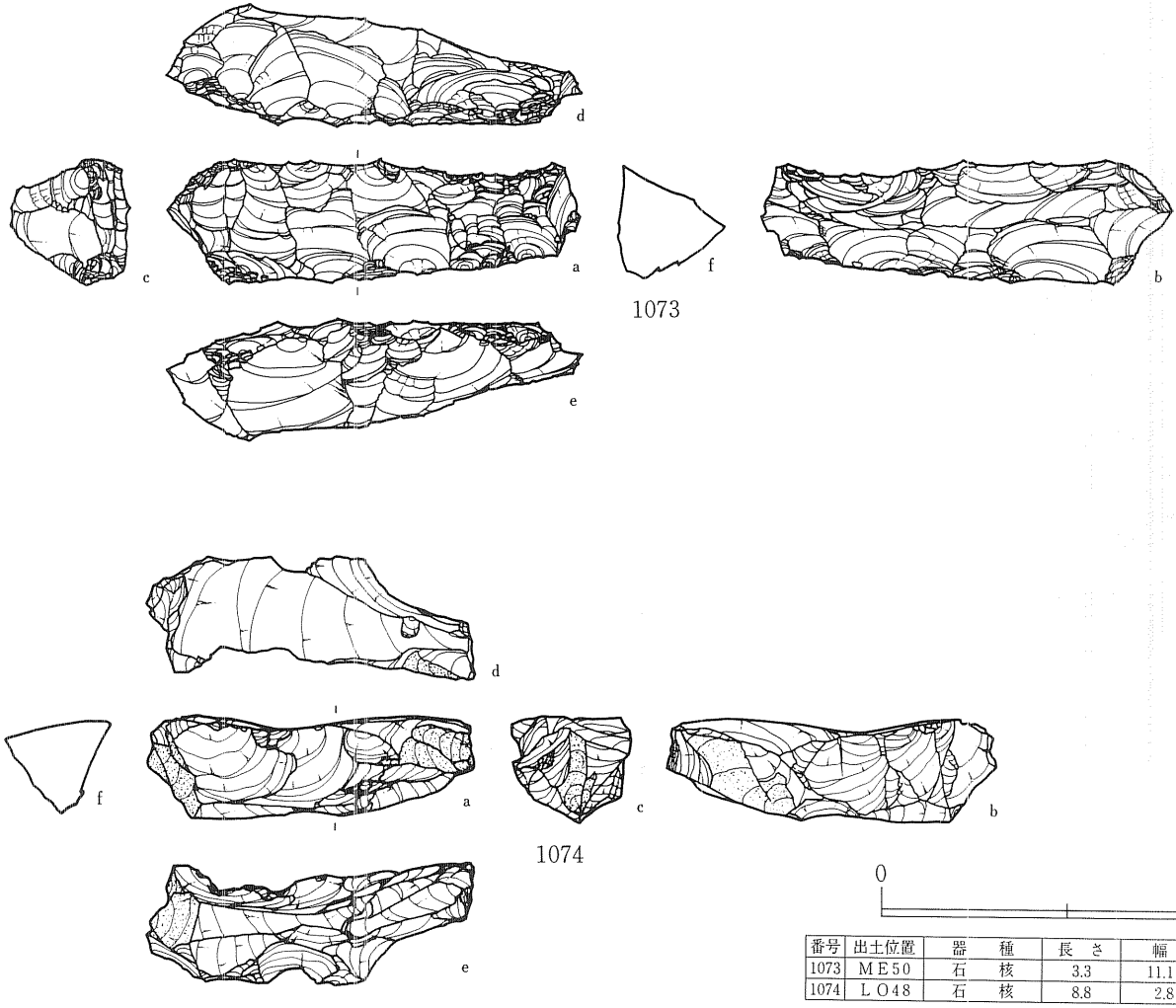
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1069	ＬＰ50	石　核	8.7	10.3	5.2	460.1

第180図　遺構外出土石器(35)



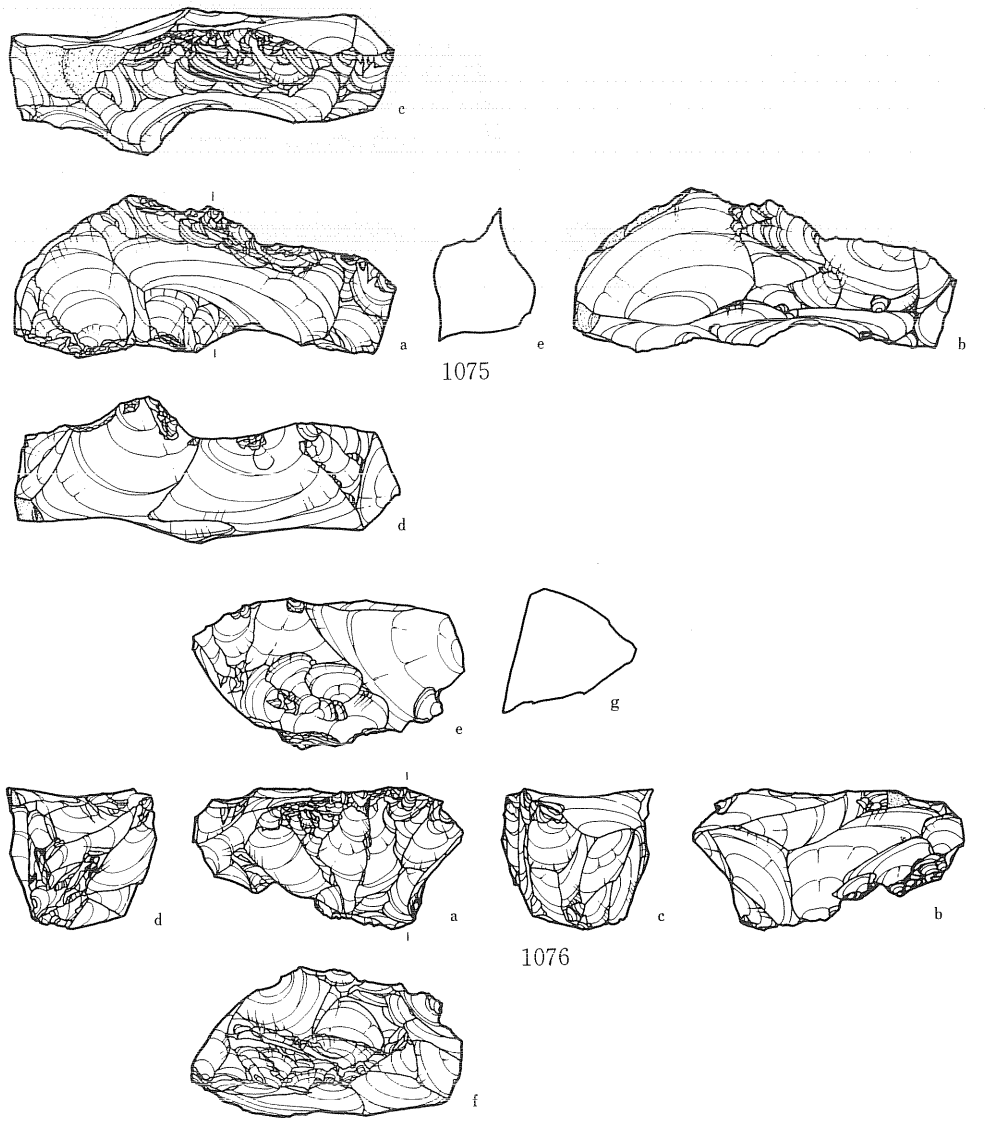
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1070	ＭＣ41	石　核	5.7	7.0	5.7	124.0
1071	表　採	石　核	3.9	3.6	3.6	41.8
1072	ＬＯ46	石　核	6.0	5.2	2.8	67.7

第181図　遺構外出土石器(36)



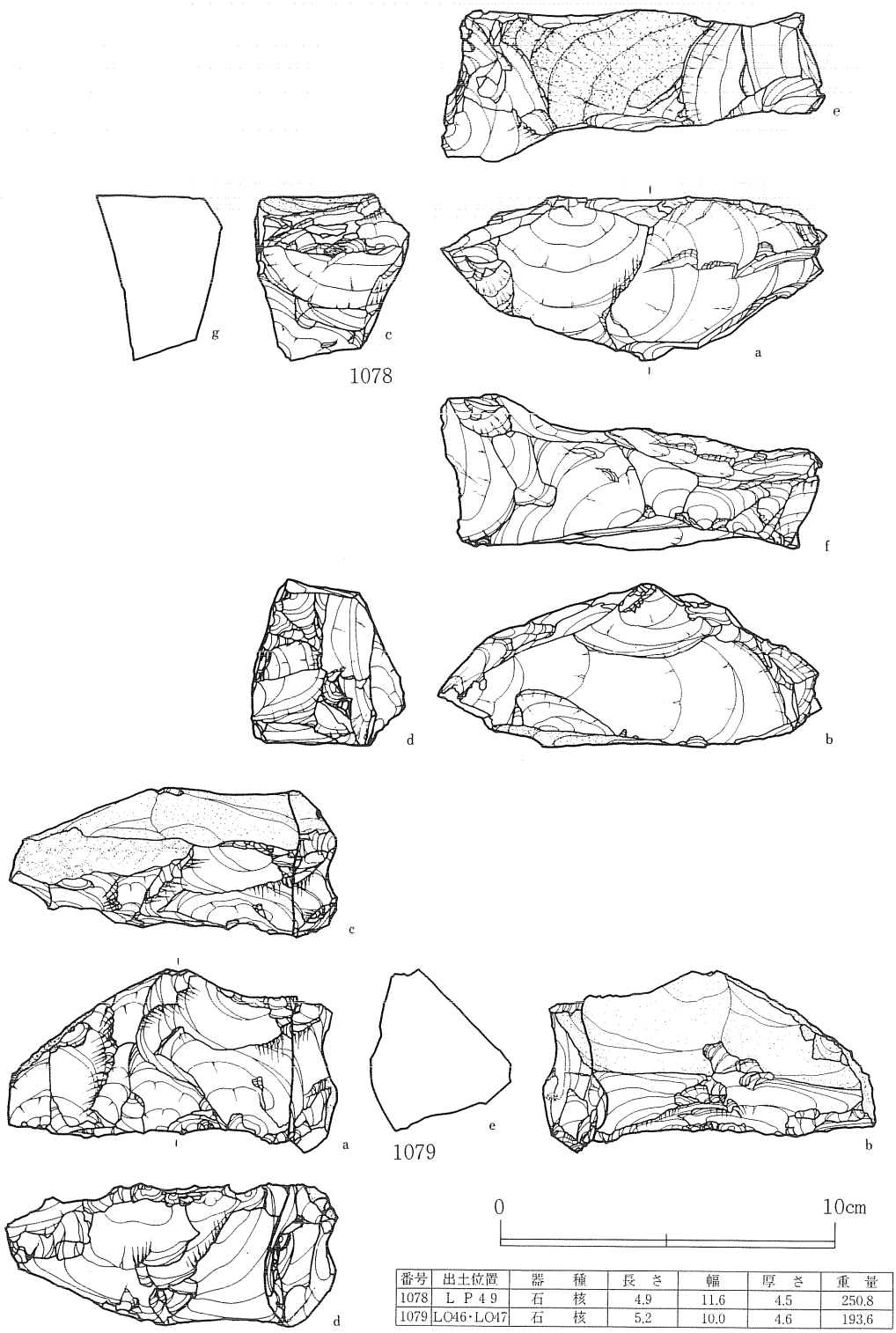
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1073	ＭＥ50	石　核	3.3	11.1	3.0	99.9
1074	ＬＯ48	石　核	8.8	2.8	3.1	73.3

第182図　遺構外出土石器(37)



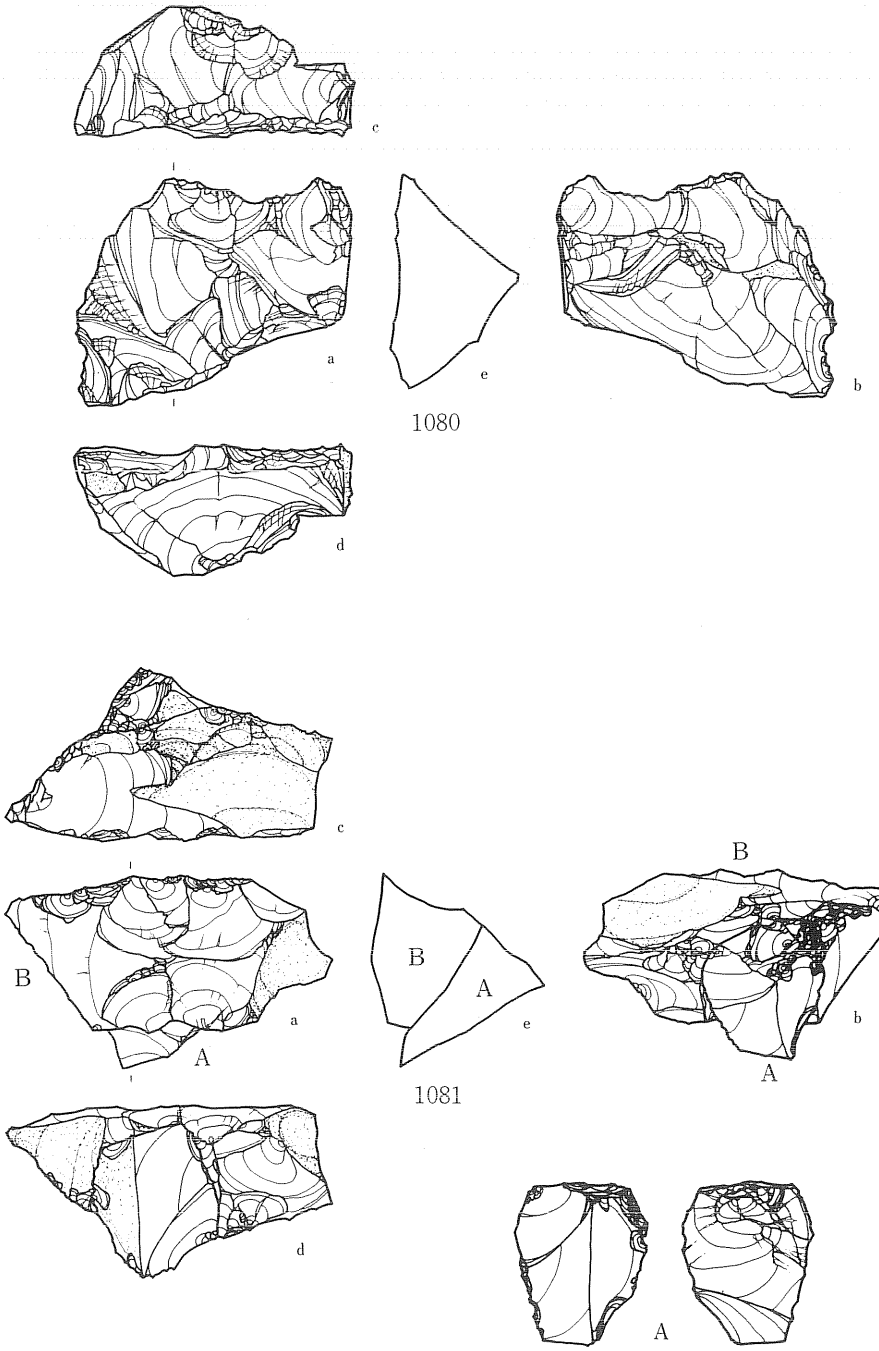
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1075	ＬＰ49	石　核	4.3	10.2	3.3	134.3
1076	ＬＱ49	石　核	3.7	7.2	3.8	95.6
1077	ＬＲ52	石　核	2.5	5.6	2.1	24.6

第183図　遺構外出土石器(38)



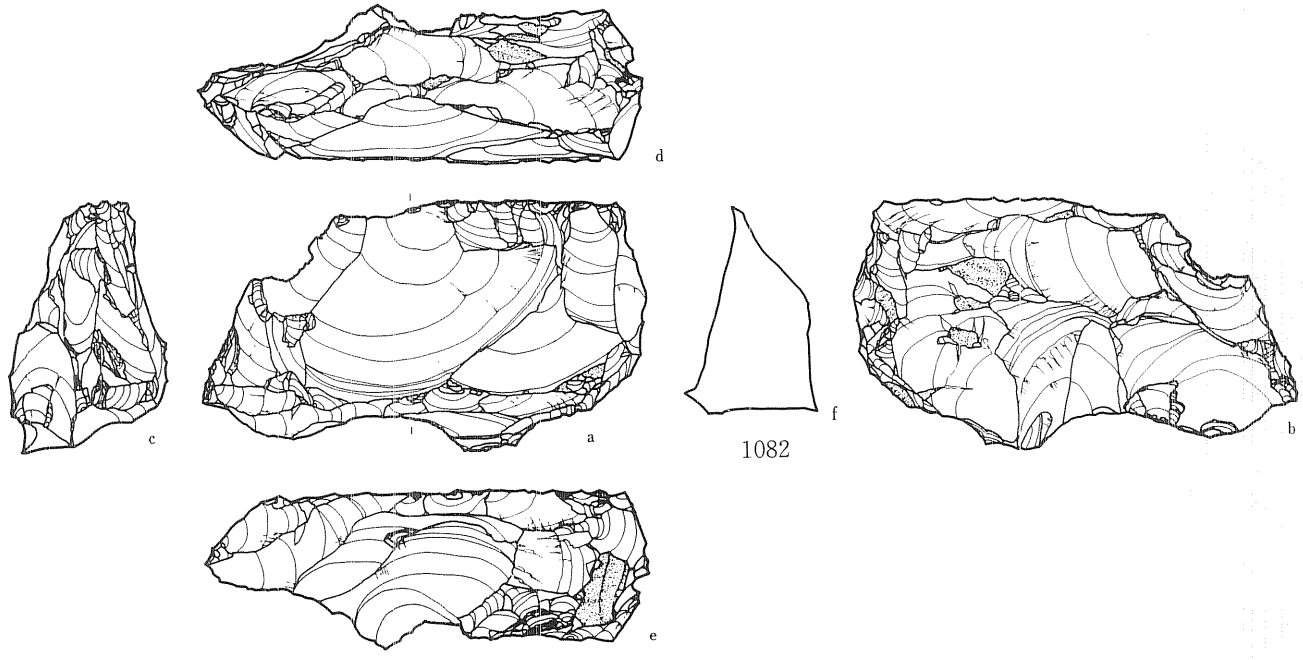
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1078	Ｌ Ｐ４９	石　核	4.9	11.6	4.5	250.8
1079	LO46・LO47	石　核	5.2	10.0	4.6	193.6

第184図　遺構外出土石器(39)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1080	ＬＰ47	石　核	6.0	7.4	3.1	105.0
1081A	ＬＱ53	剝　片	4.4	3.5	2.5	22.1
B	ＬＱ49	石　核	4.6	8.6	3.4	115.3

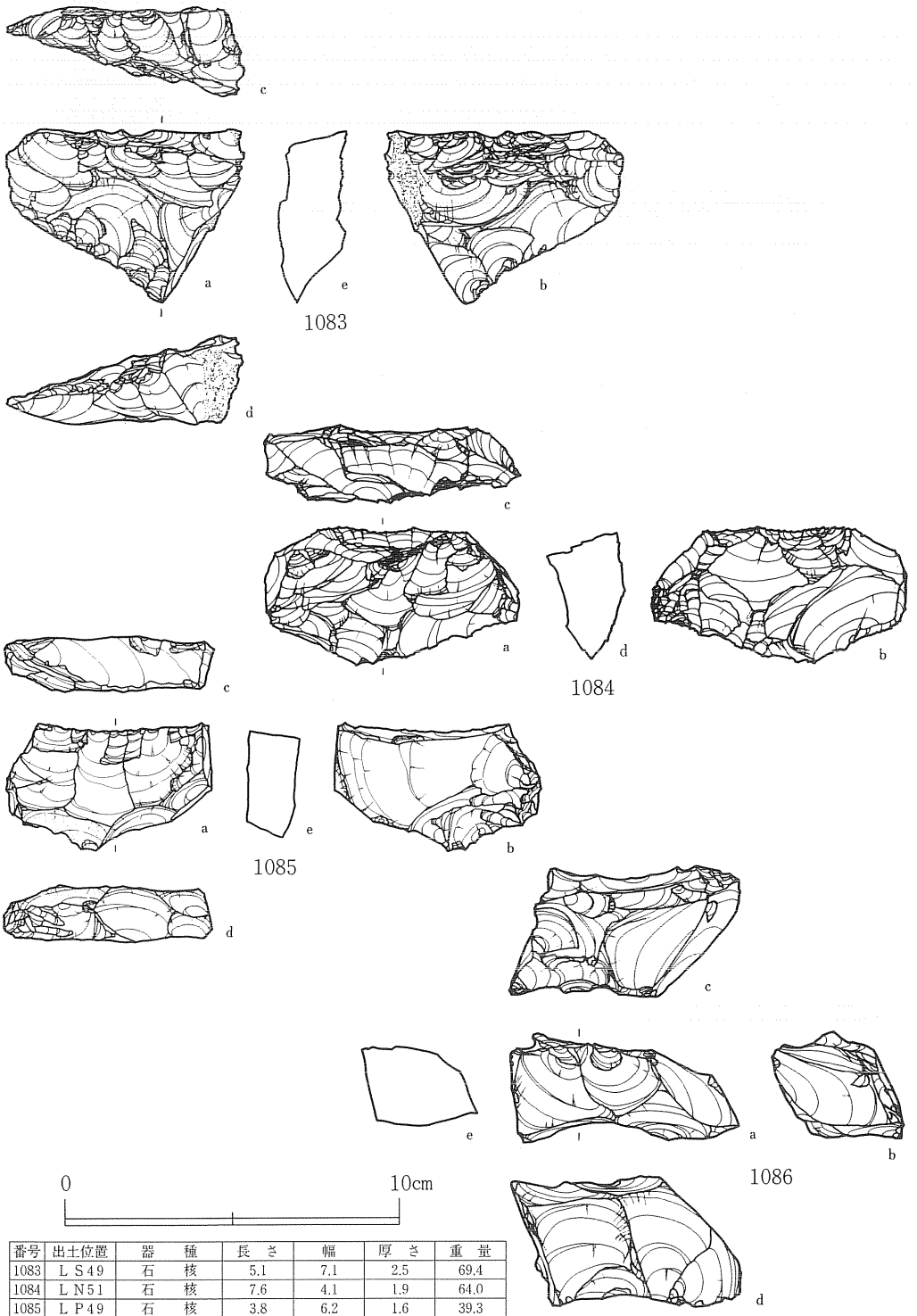
第185図　遺構外出土石器(40)



0　10cm

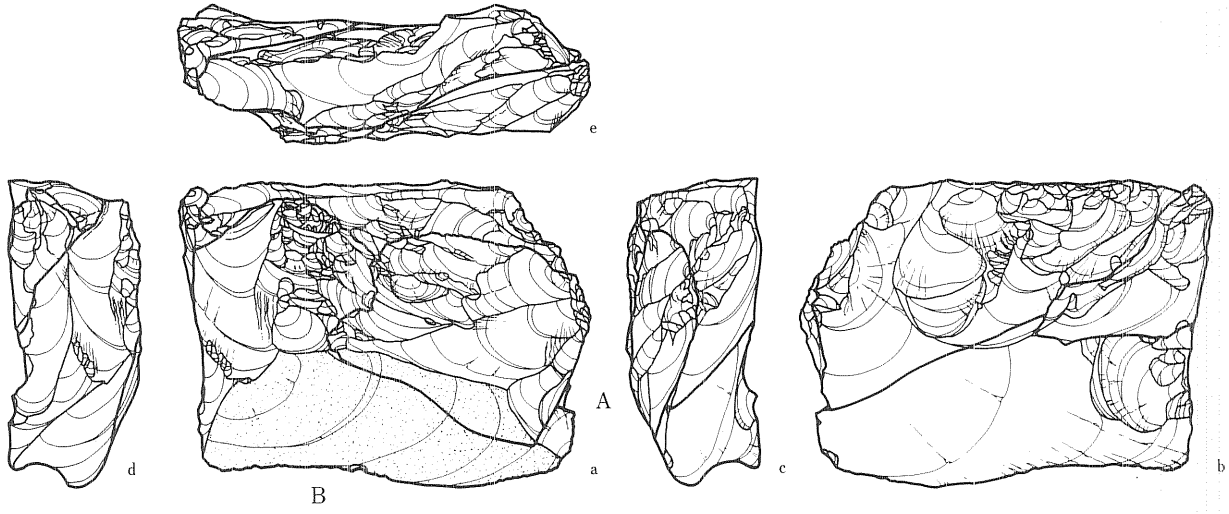
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1082	ＬＱ51	石　核	6.6	11.9	4.0	291.3

第186図　遺構外出土石器(41)



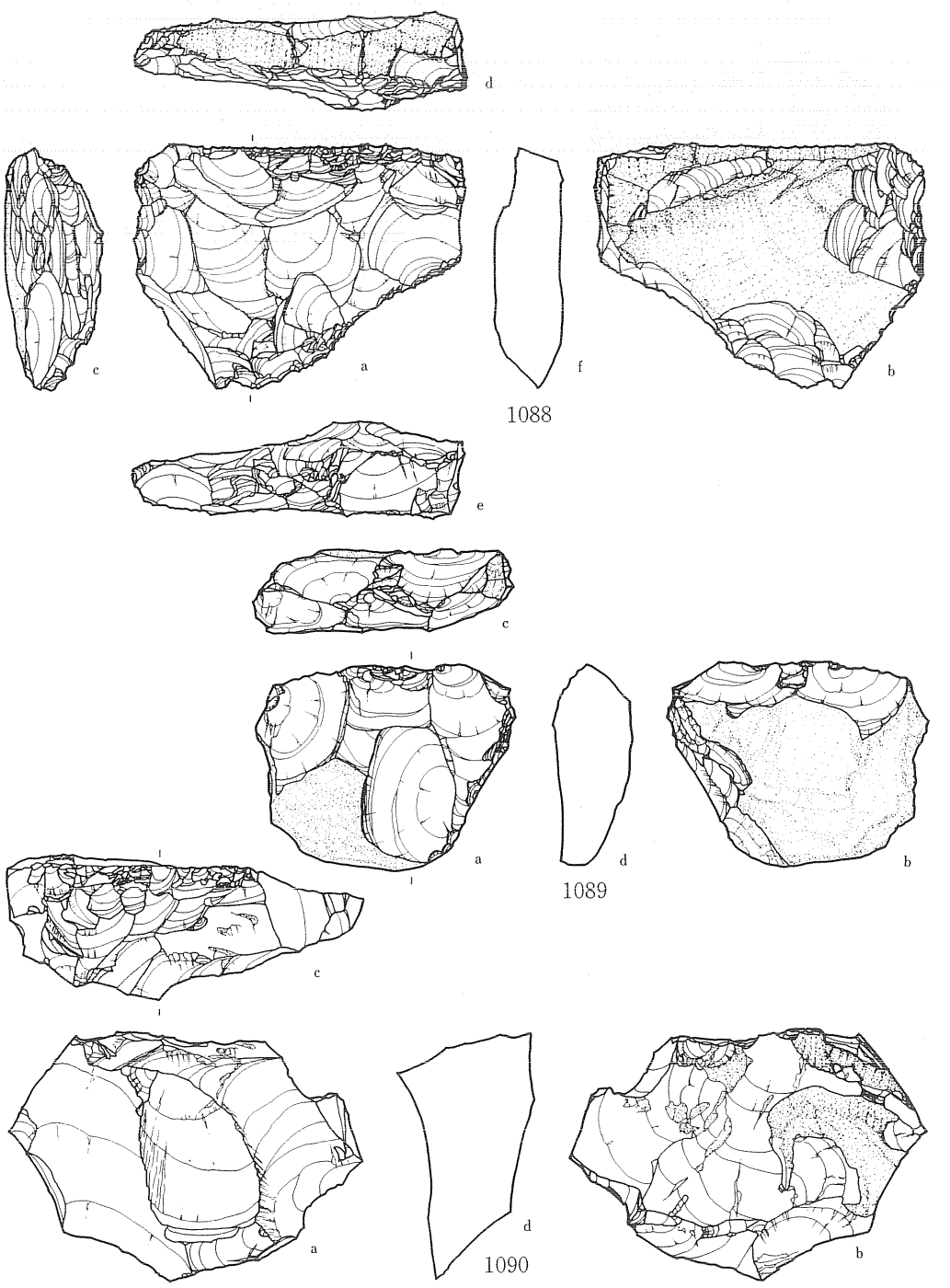
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1083	ＬＳ４９	石　核	5.1	7.1	2.5	69.4
1084	ＬＮ５１	石　核	7.6	4.1	1.9	64.0
1085	ＬＰ４９	石　核	3.8	6.2	1.6	39.3
1086	ＬＱ４９	石　核	3.8	6.8	3.1	74.2

第187図　遺構外出土石器(42)



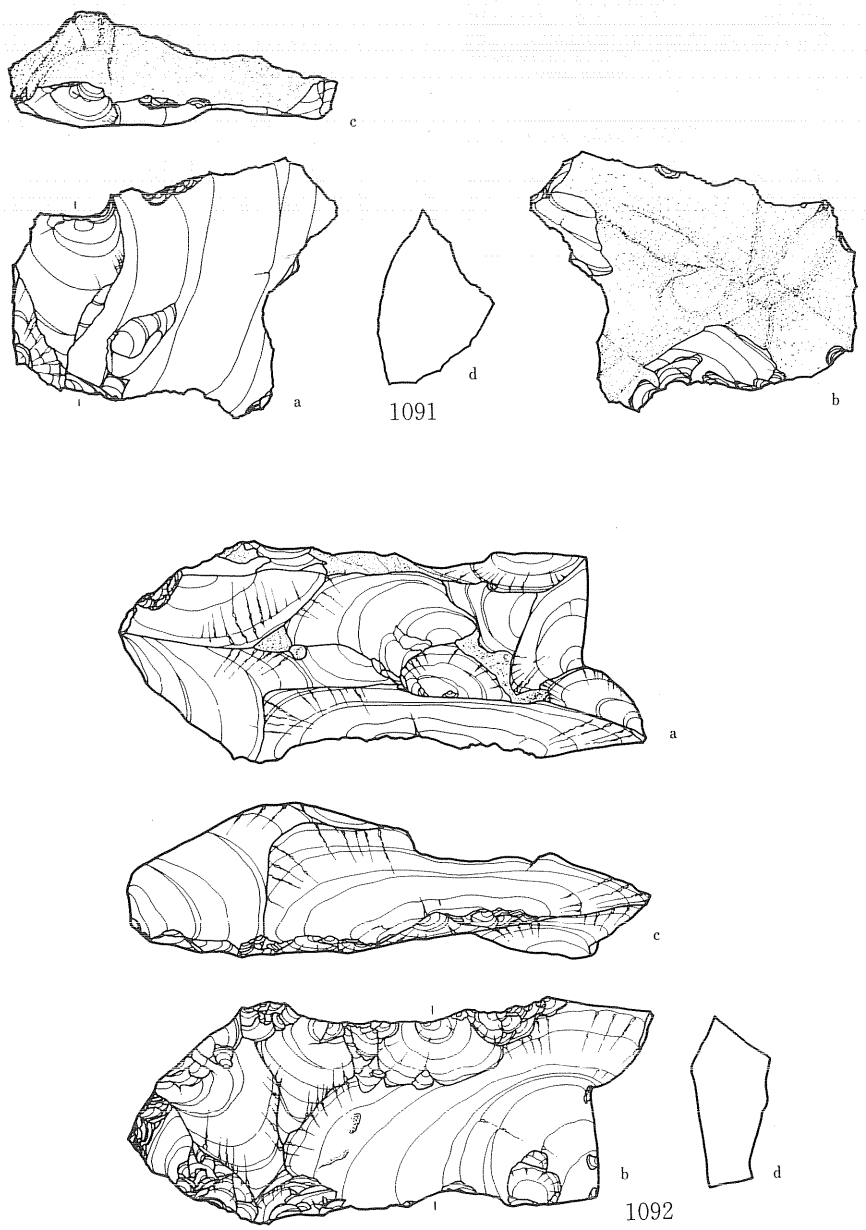
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1087A	ＭＣ47	剥　片	7.0	6.4	1.4	42.0
B	ＬＳ53	二次加工のある剥片	8.2	11.0	2.9	144.3
C	ＬＳ53	二次加工のある剥片	5.0	10.8	2.3	92.0
D	ＬＳ53	剥　片	4.0	4.0	1.7	12.6

第188図　遺構外出土石器(43)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1088	ＬＦ４０	石　核	7.0	9.6	3.1	186.9
1089	ＬＳ５３	石　核	5.9	7.6	2.5	103.8
1090	ＬＭ５４	石　核	7.1	10.3	4.0	245.5

第189図　遺構外出土石器(44)



0　5 cm

番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1091	ＭＣ47	石　核	6.9	8.6	3.0	102.1
1092	ＬＱ47	石　核	5.9	13.9	4.0	233.8

第190図　遺構外出土石器(45)

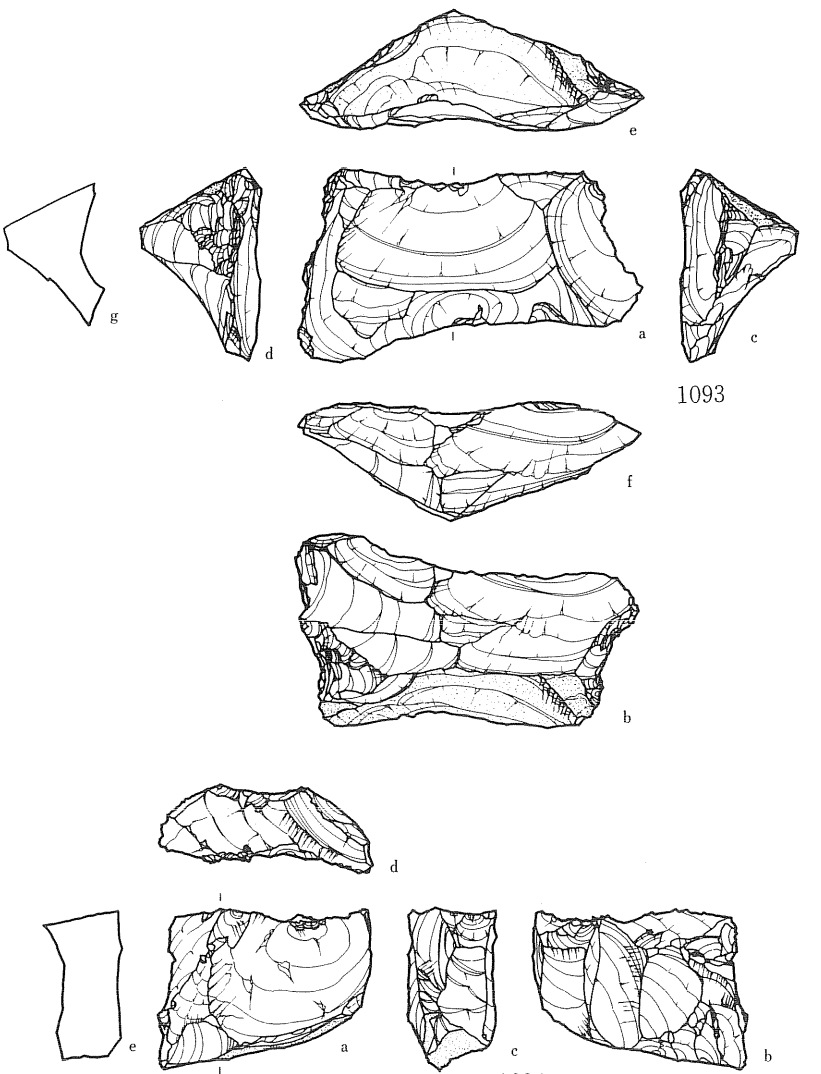
Ａ・Ｂを含む数枚の剥片を剥ぎ取っているが、目的的な剥片は剥離されなかったようである。

1101は黒曜石の小転石を素材とする。片面は礫皮面が残る。1102は三角形に近い形態で、表裏両側縁から交互剥離が施され、剥片Ａのような小型の剥片が連続的に生産されている。

1103は楕円形の大型剥片を素材とし、その背面を作業面に、自然面の残る面を剥片剥離の打面にしている。敲打痕のある石核1107は稜が敲打によってつぶれて丸みを帯びている。

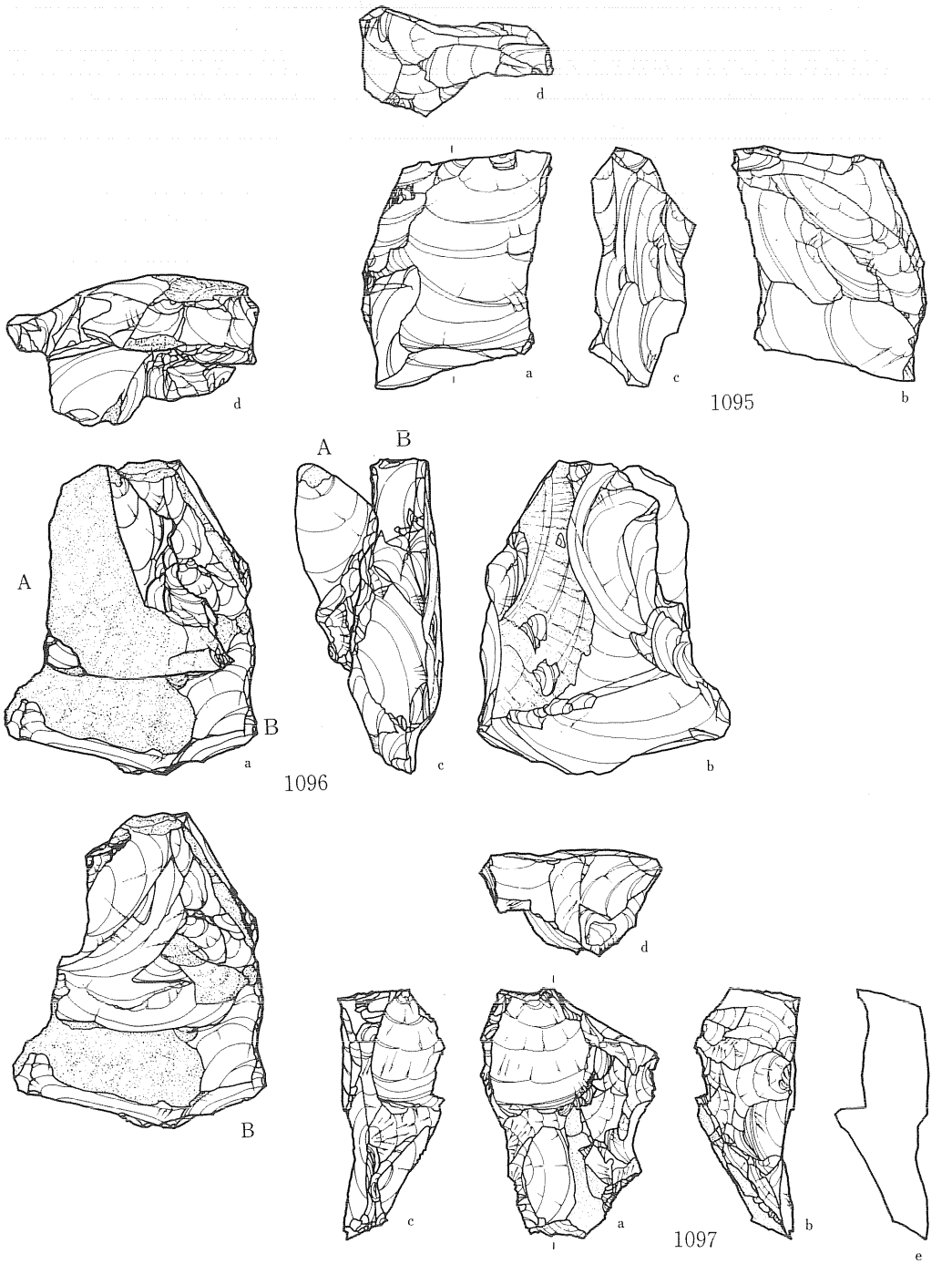
分割礫　（第196図1104～第198図・1106・1108）

1104は分割された礫のＣのみを石核として用いている。Ｃは分割面を作業面とする剥離痕が



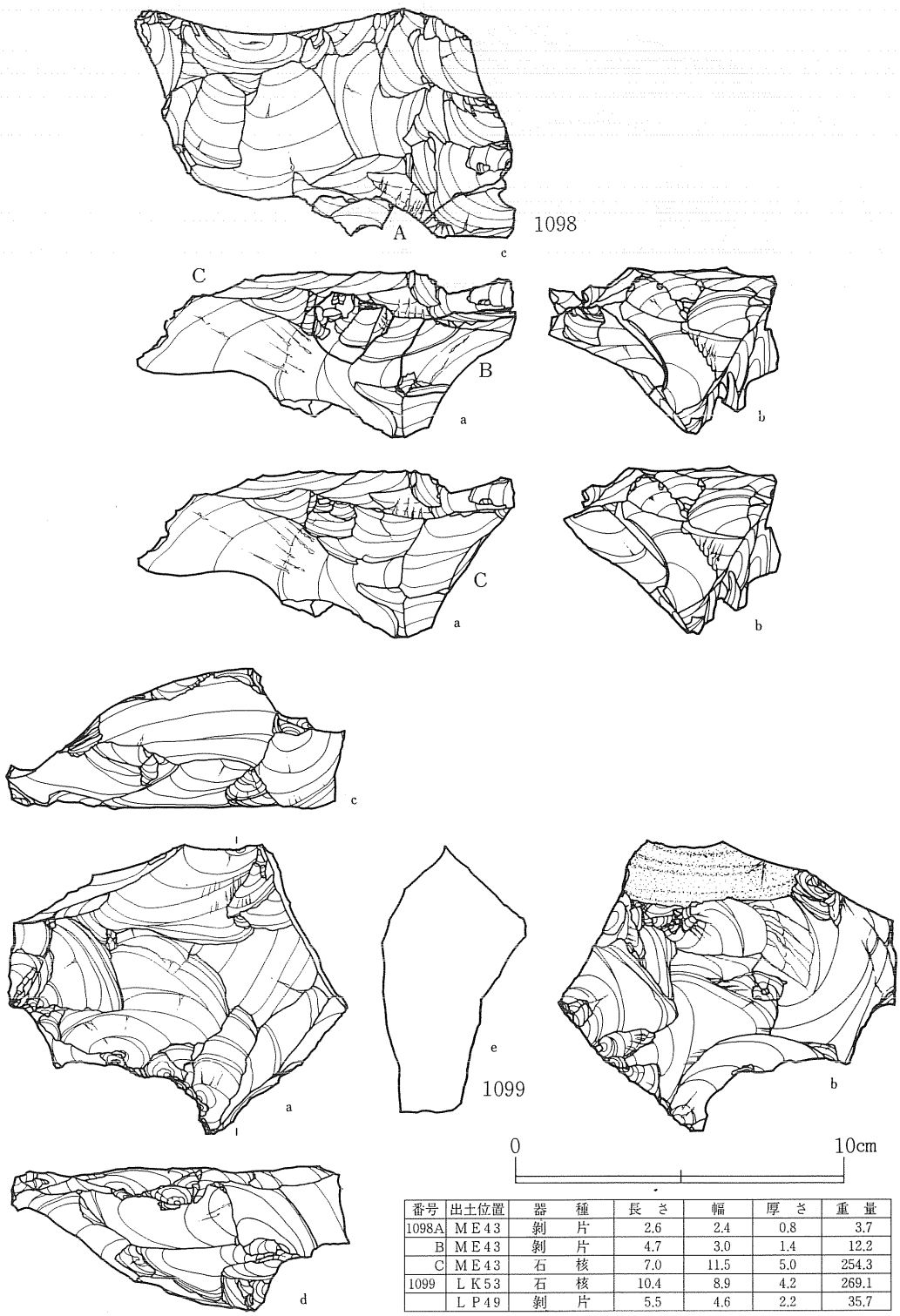
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1093	ＬＬ53	石　核	5.1	9.2	2.2	85.7
1094	ＬＰ45	石　核	4.6	8.5	2.9	94.0

第191図　遺構外出土石器(46)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1095	ＬＯ50	石　核	7.0	5.6	2.7	77.6
1096A	ＭＤ43	剥　片	6.6	5.4	2.6	36.8
B	ＭＥ43	石　核	8.0	9.8	2.6	146.4
1097	ＬＯ52	石　核	7.3	5.2	2.8	86.4

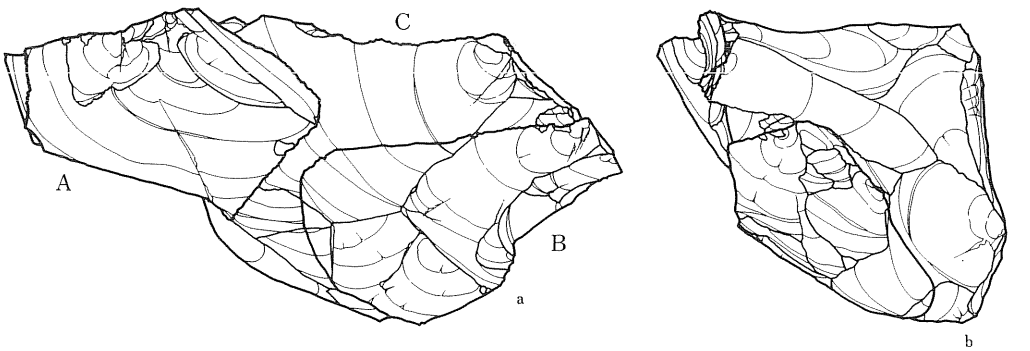
第192図　遺構外出土石器(47)

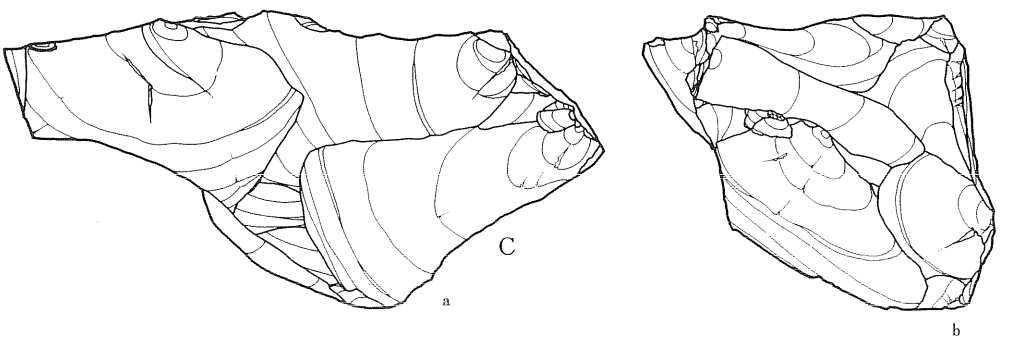


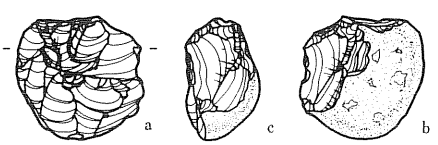
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1098A	ＭＥ43	剝　片	2.6	2.4	0.8	3.7
B	ＭＥ43	剝　片	4.7	3.0	1.4	12.2
C	ＭＥ43	石　核	7.0	11.5	5.0	254.3
1099	ＬＫ53	石　核	10.4	8.9	4.2	269.1
	ＬＰ49	剝　片	5.5	4.6	2.2	35.7

第193図　遺構外出土石器(48)

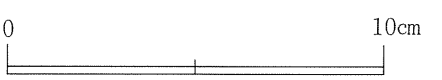
1100





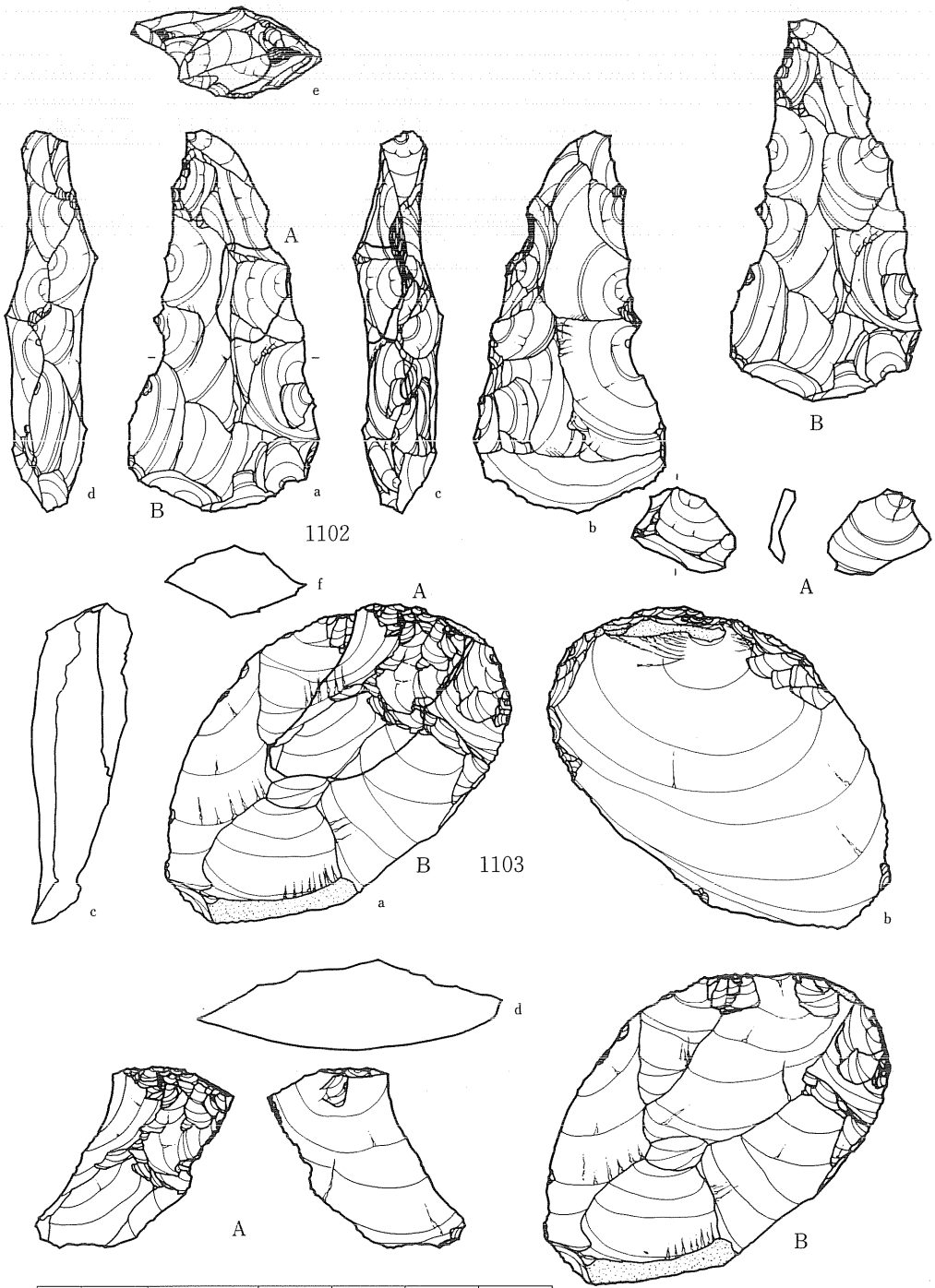


1101



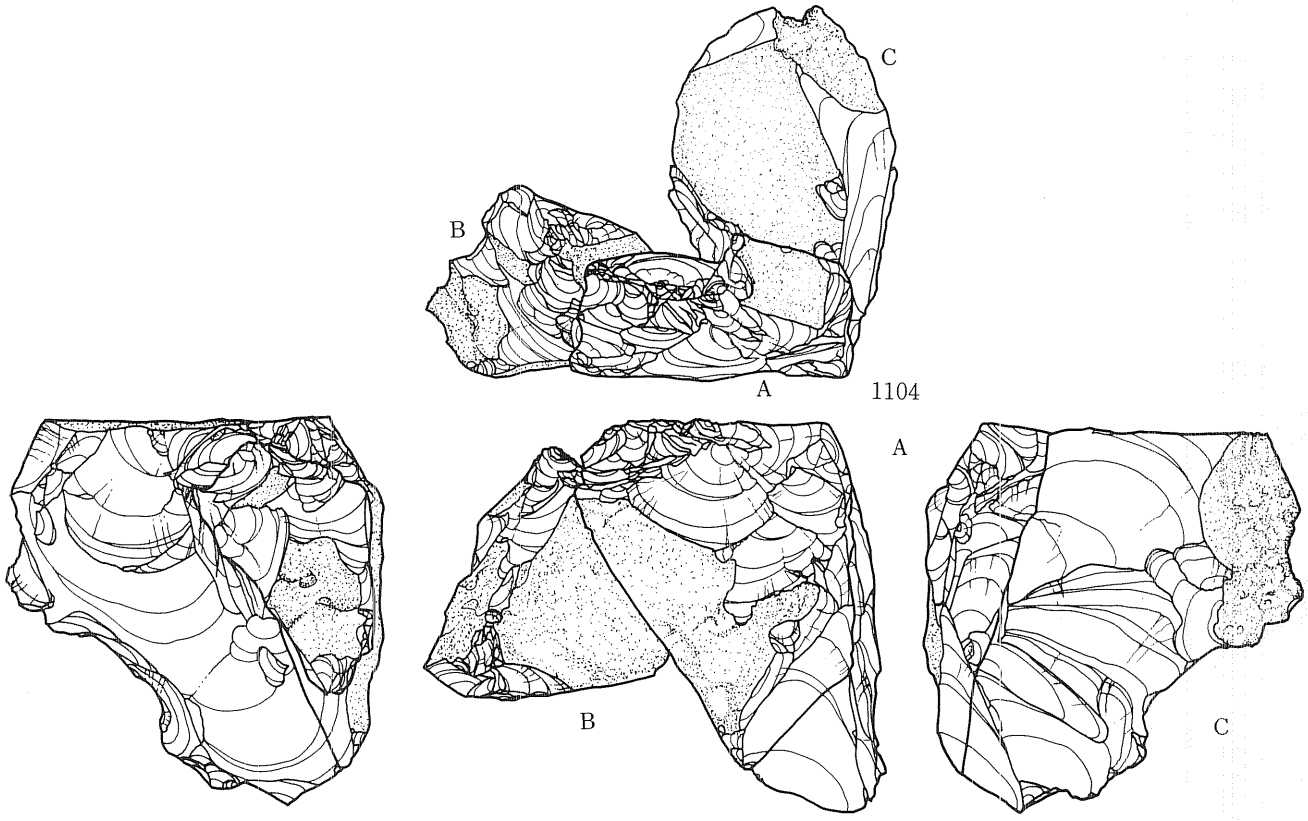
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1100A	ＭＥ45	剥　片	6.1	7.6	1.3	46.2
B	ＬＲ54	剥　片	8.0	6.7	2.3	99.8
C	ＭＥ45	石　核	10.2	16.3	8.3	638.4
1101	ＬＱ52	石　核	3.2	3.4	1.7	19.7

第194図　遺構外出土石器(49)



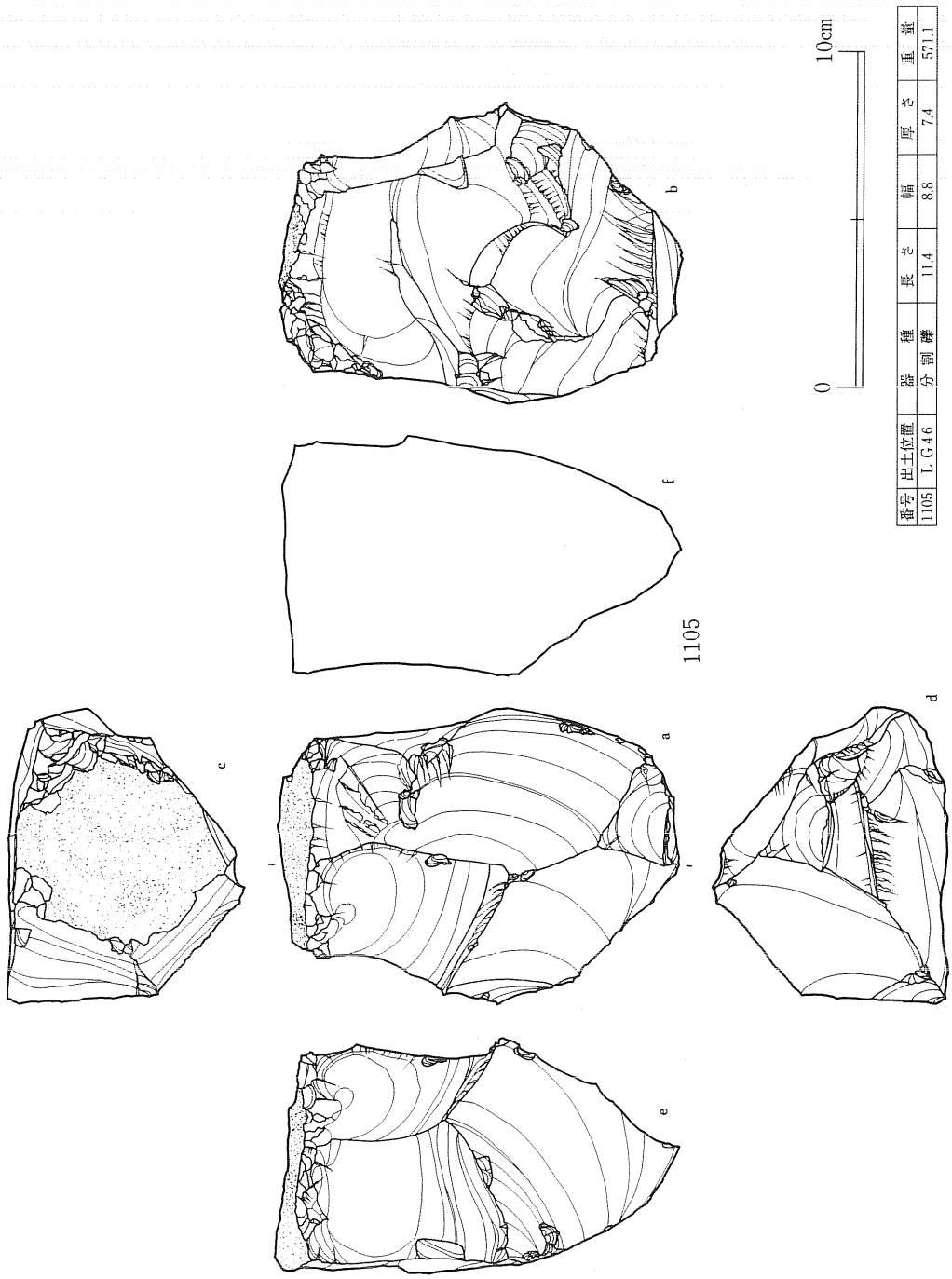
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1102A	ＭＥ43	剥　片	2.9	2.6	0.4	2.4
B	ＭＥ43	石　核	10.9	5.5	2.6	99.8
1103A	ＬＰ50	剥　片	6.8	3.9	0.7	14.4
B	ＬＰ50	石　核	9.2	10.2	2.2	183.0

第195図　遺構外出土石器(50)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1104A	ＭＥ43	分割礫	9.2	7.5	4.0	184.5
B	ＭＥ45	分割礫	6.7	6.5	3.6	130.2
C	ＭＥ43	石　核	10.4	7.9	6.0	423.1

第196図　遺構外出土石器(51)



番号	出土位置	器種	長さ	幅	厚さ	重量
1105	ＬＧ46	分銅礫	11.4	8.8	7.4	571.1

第197図　遺構外出土石器(52)

縁辺に残るが、８枚の剥片を生産したにすぎず、目的的な剥片は剥ぎ取られなかったと思われる。1105は礫皮面を加撃し、分割した状態の礫で、剥離面はａ面の左側の２枚でそれ以外は節理面である。1106は分割の途中で生成した剥片Ａ・Ｂが接合した。それぞれが離れたグリッドから出土した。

接合剥片　（第199図1109～第203図1115）

接合資料は第９表・第10表に示す70例あった。そのうち、剥片のみが接合したものは、47例で最も多い。出土位置が同一グリッドではなく、遠く離れている場合もある。MA50グリッドではSK31土坑、SK72土坑と同様に同一母岩の小剥片が221個まとまって出土した（図版９）。

磨製石斧　（第204図1116～第205図1125）

1116・1117・1123以外はすべて破損品である。1117・1123は砂岩製で軟質である。裏面が磨滅している。1122は刃部と裏面は磨かれているが、両側縁と基部は打製である。

磨石　（第205図1126～第206図1129・第209図1146）

円礫の両面に磨面を有するものである。1128は断面形が円形でほぼ全面を磨っている。1146は細長い棒状の形態で、全面を磨っている。

凹石　（第206図1130～1134）

円礫を用いるものと偏平な亜角礫や、棒状礫を用いるものがある。円礫を用いるものは両面に磨面を合わせもっている。凹みは両面に二カ所ずつあるものが多いが、1131・1134のように、やや広がりをもって分布するものもある。

石皿　（第207図1135～1137）

いずれも大型の偏平な礫を用いている。磨面は凹んでいる。1137は磨面の中心部の凹みに敲打痕が著しい。

擦石　（第208図1138～1140）

1138・1139は断面形が三角形の細長い亜角礫の稜を敲打し、その部分に細い磨面をもつものである。1140は二面が磨面で、他は自然面である。

有孔石製品　（第209図1141）

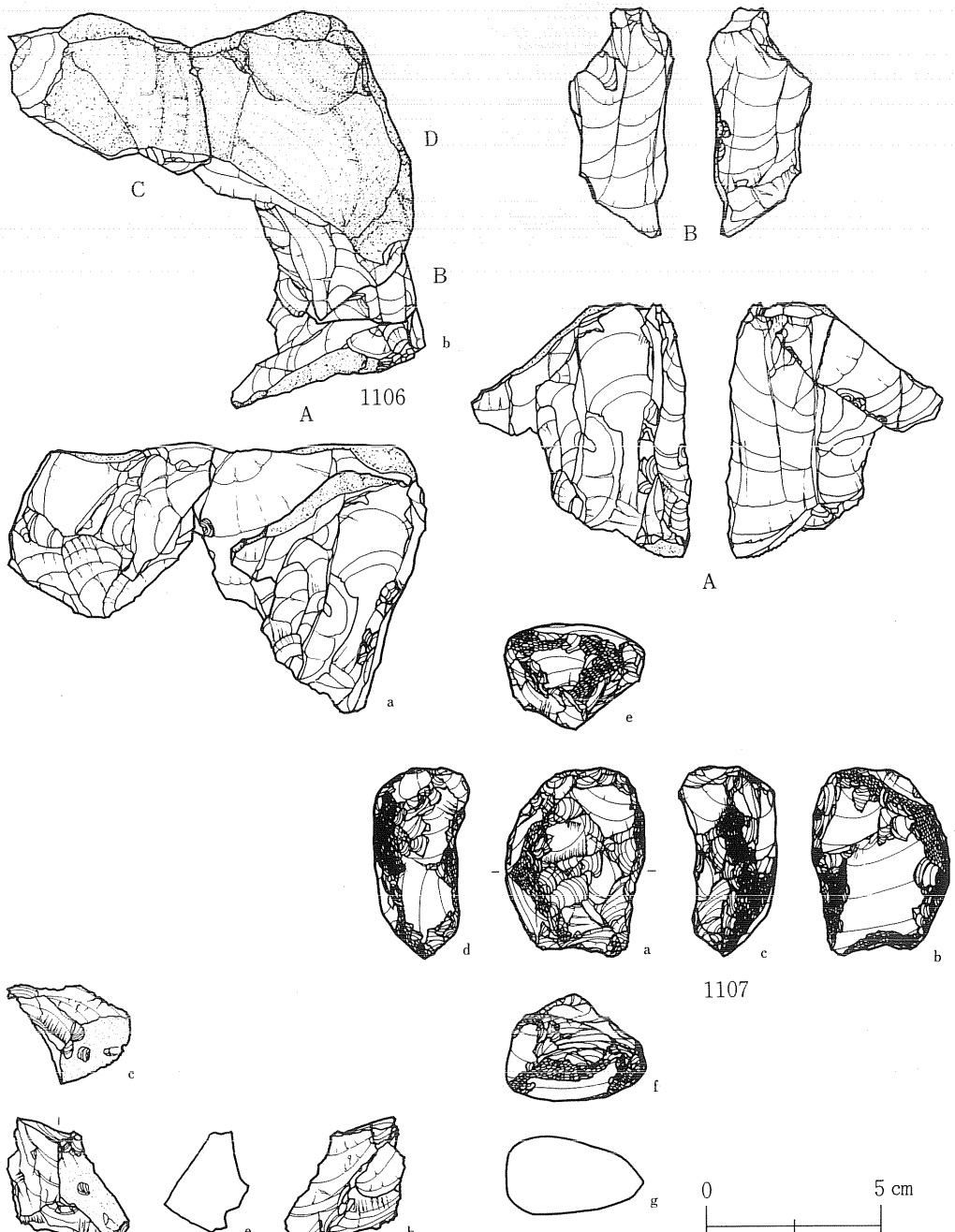
断面三角形の棒状亜円礫の両端近くに穿孔したものである。穿孔は両側から行われ、孔の中央部で貫通している。

偏平礫・棒状礫・有孔礫　（第209図1142～1145・1147）

いずれも自然遺物であるが人為的に遺跡内に持ち込まれたものと考えられる。1143は黒曜石の転石である。

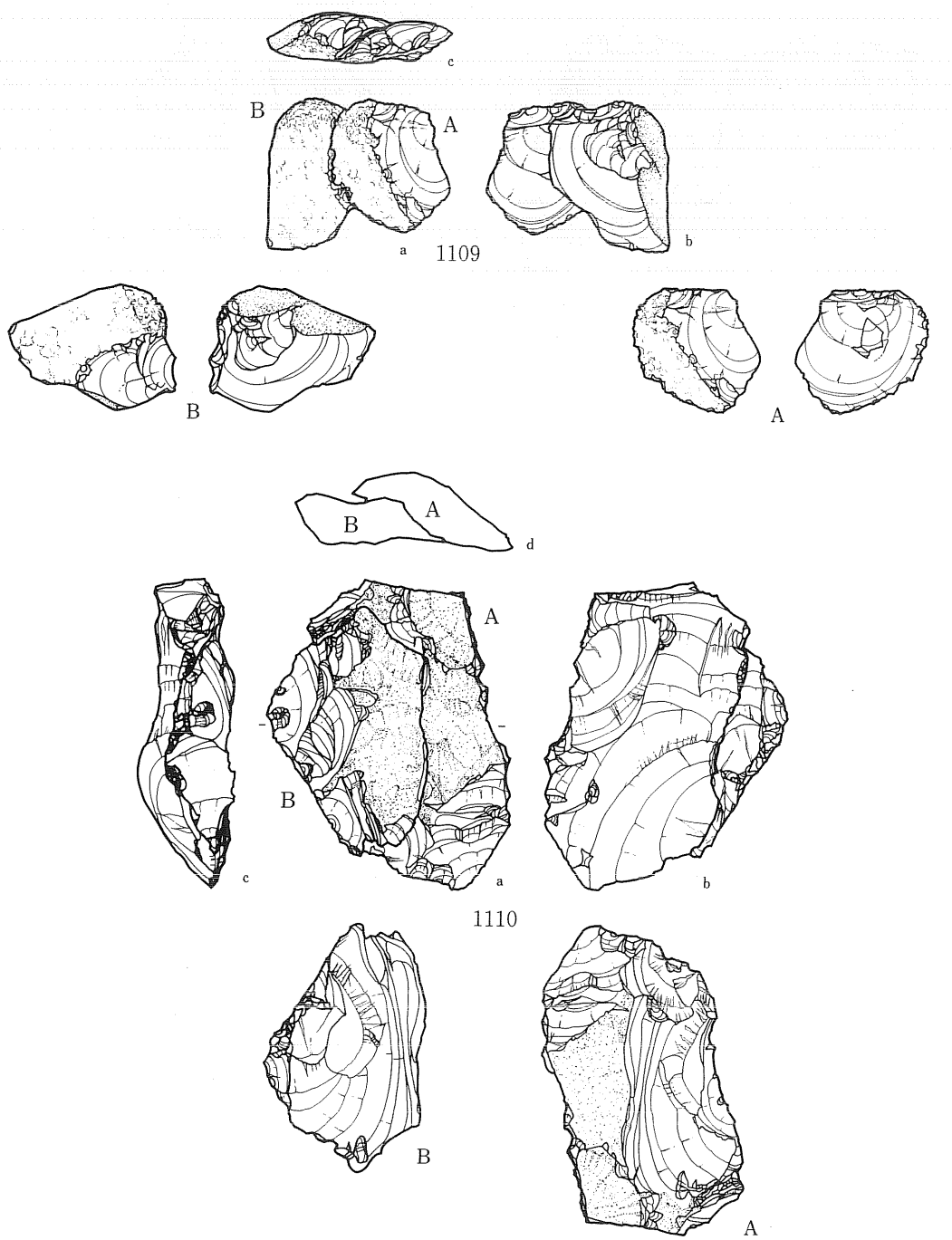
砥石　（第210図1148～1150）

1148は砂岩製で表裏両面のほか、側面のほとんども磨られている。表面の中央部は磨り減っ



番号	出土位置	器種	長さ	幅	厚さ	重量
1106A	ＬＦ40	剥片	7.2	6.3	1.7	64.0
B	ＬＯ52	剥片	6.5	3.1	1.3	23.6
C	ＬＲ54	石核	9.1	6.6	6.4	338.6
D	ＬＮ54	分割礫	7.1	4.0	4.3	128.6
1107	ＬＳ47	石核	5.3	3.9	2.4	65.5
1108	ＬＲ50	石核	3.6	3.4	2.3	19.7

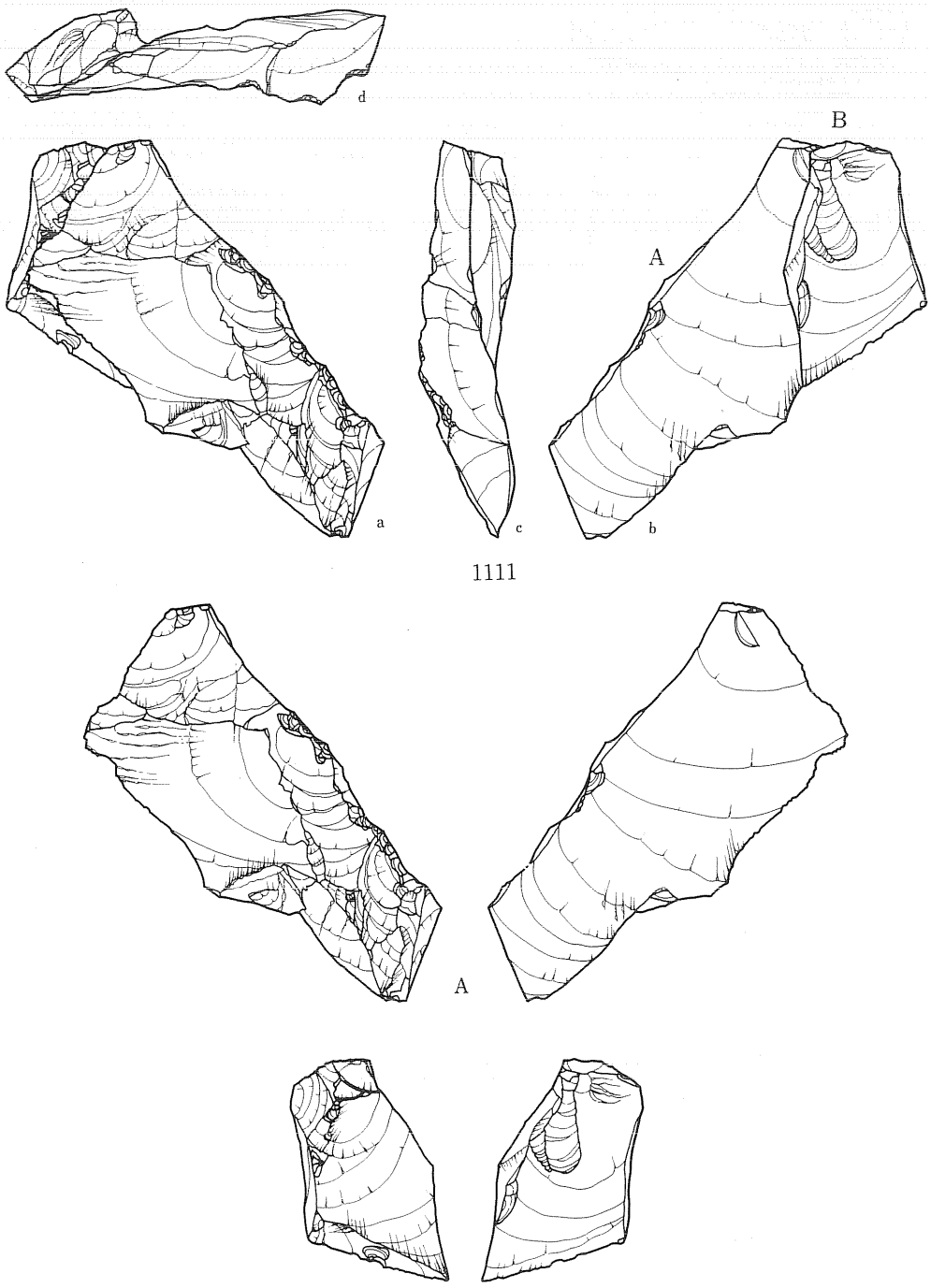
第198図　遺構外出土石器(53)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1109A	ＭＡ５０	剥　片	3.8	3.7	0.9	10.6
B	ＬＦ４０	剥　片	4.5	3.5	1.5	20.9
1110A	ＬＳ４０	剥　片	9.4	5.4	2.2	96.5
B	ＭＤ４３	剥　片	7.4	4.6	1.9	40.3

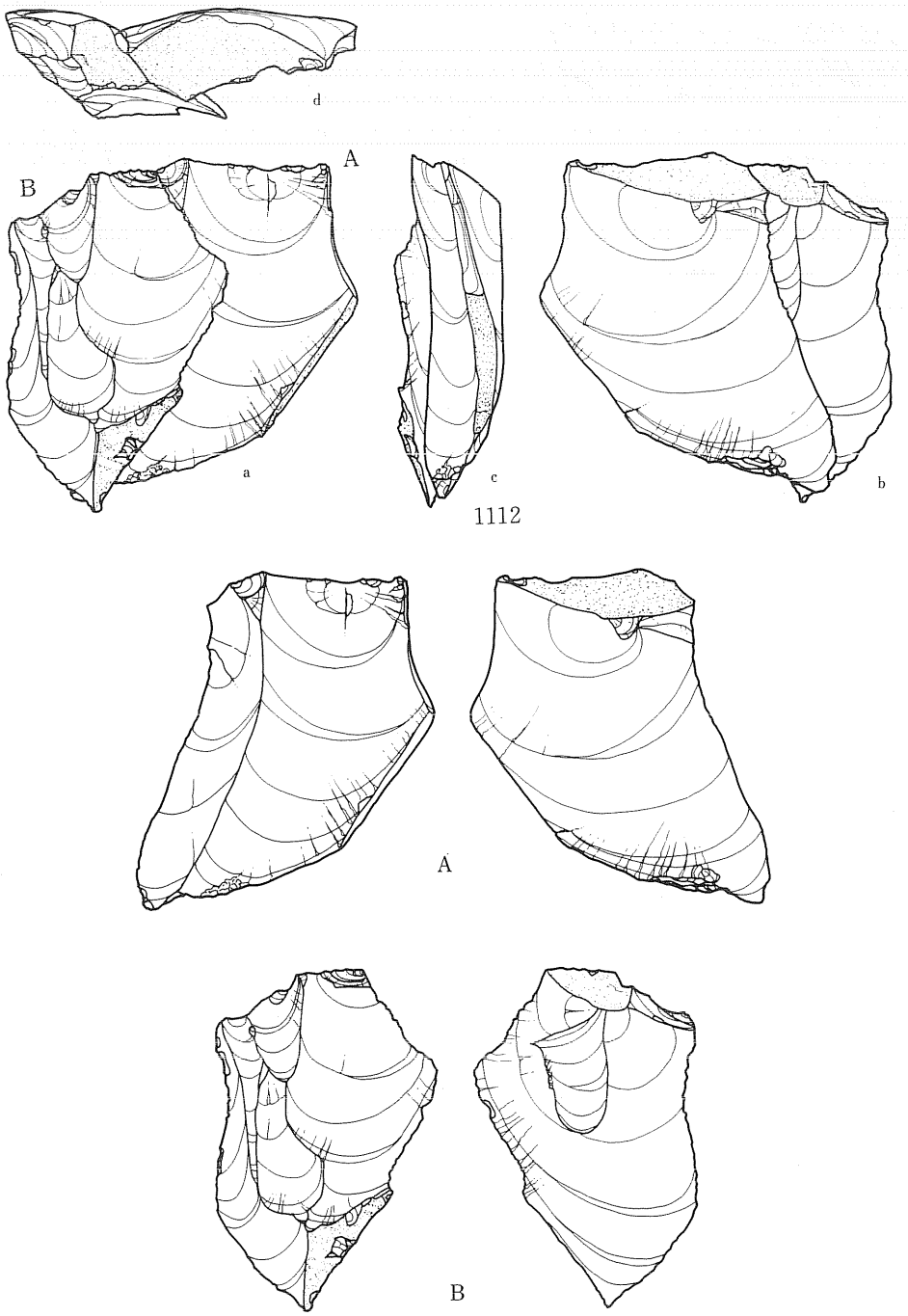
0　5 cm

第199図　遺構外出土石器(54)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1111A	ＬＳ53	剝　片	11.4	10.5	2.2	105.6
B	ＭＤ45	剝　片	5.7	5.9	1.5	42.4

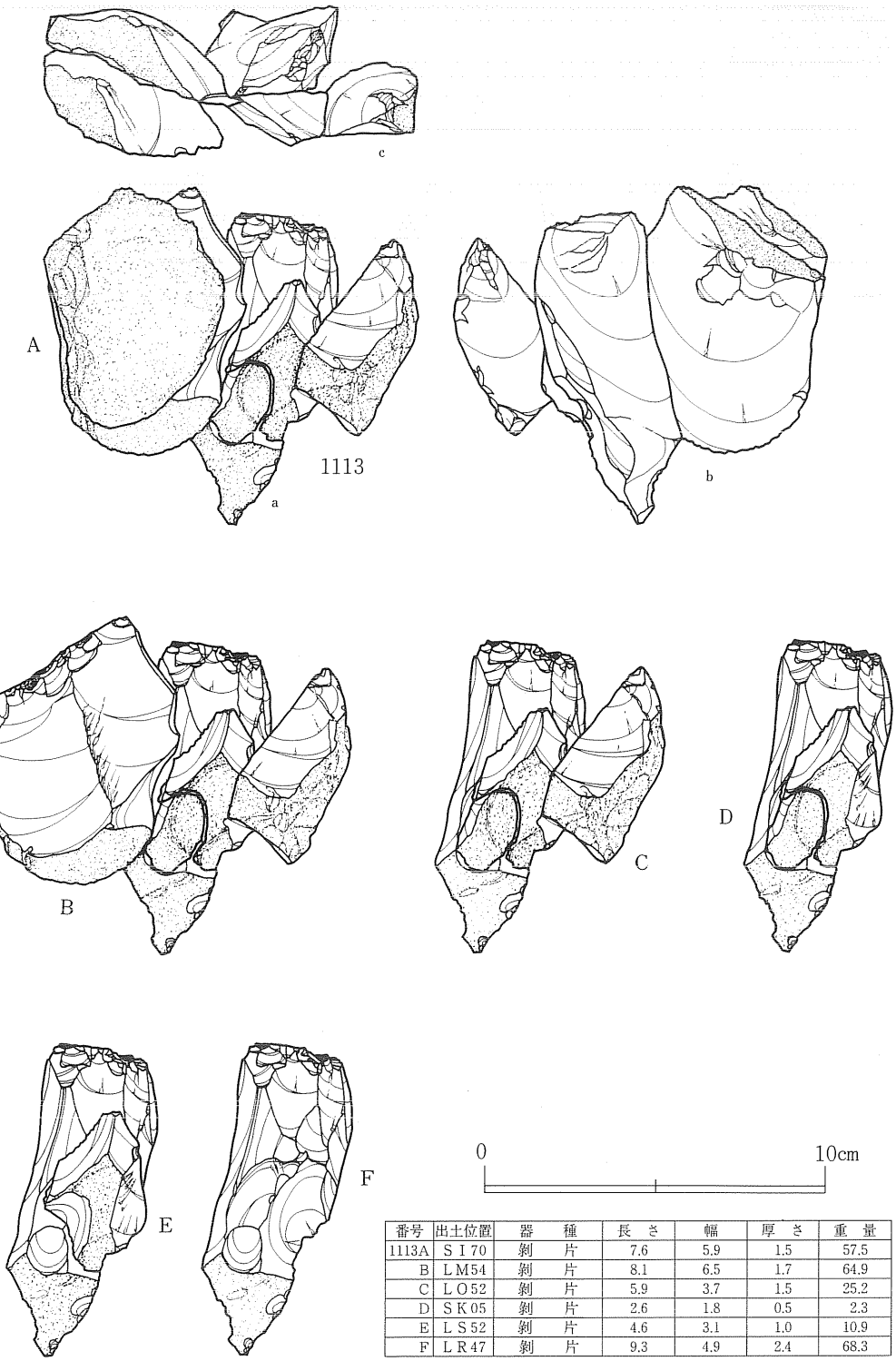
第200図　遺構外出土石器(55)



0　　10cm

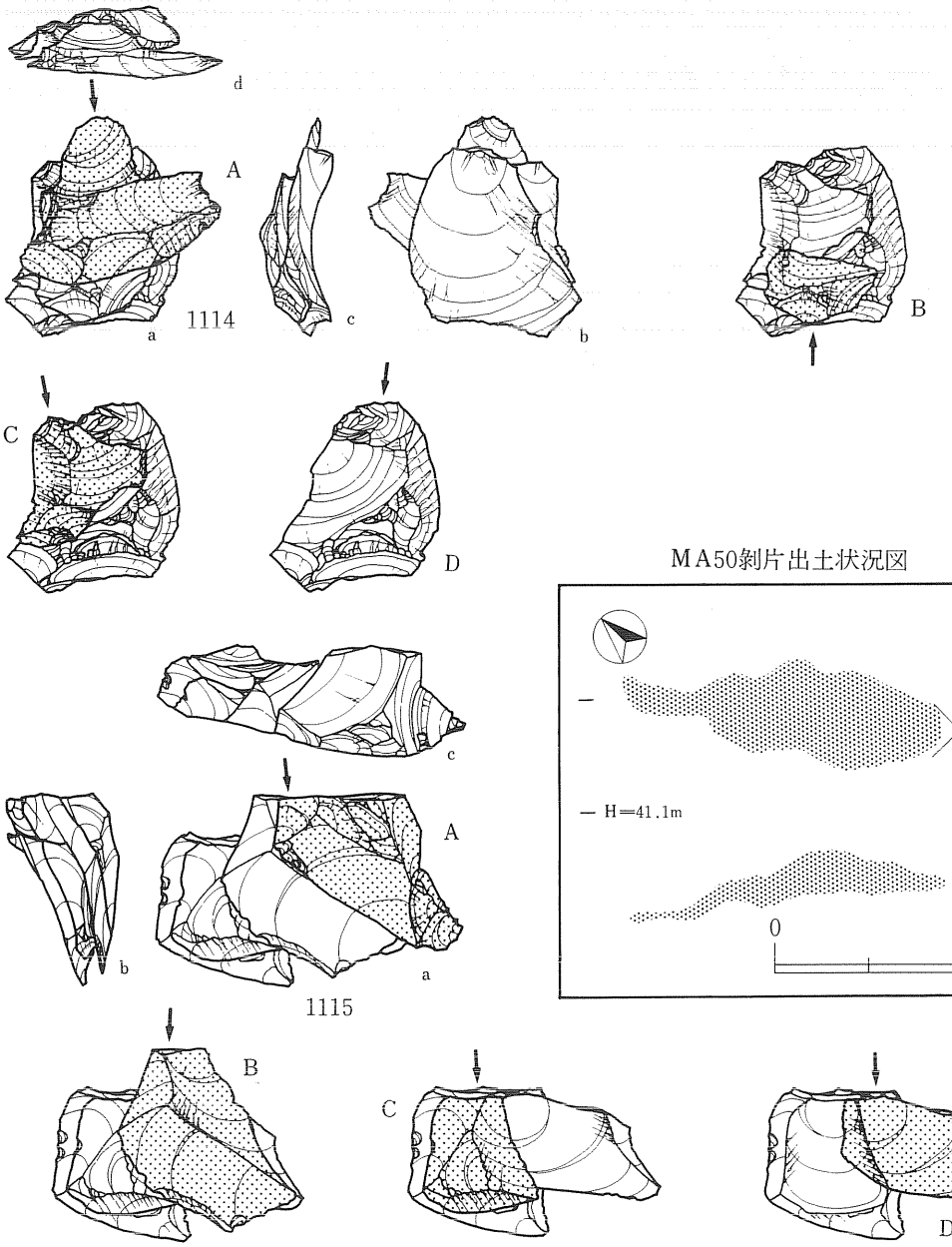
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1112A	ＭＢ45	剥　片	9.3	8.2	2.5	114.7
B	ＬＰ50	剥　片	9.4	5.1	3.0	90.1

第201図　遺構外出土石器(56)

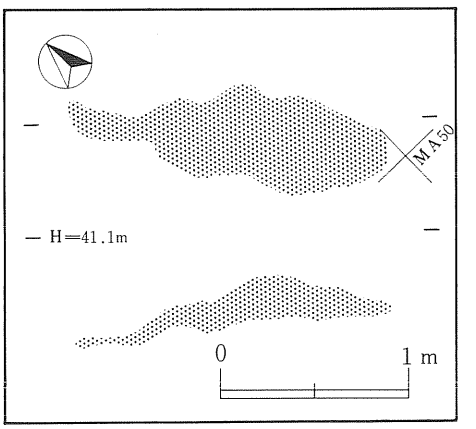


番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1113A	ＳＩ70	剥　片	7.6	5.9	1.5	57.5
B	ＬM54	剥　片	8.1	6.5	1.7	64.9
C	ＬO52	剥　片	5.9	3.7	1.5	25.2
D	ＳK05	剥　片	2.6	1.8	0.5	2.3
E	ＬS52	剥　片	4.6	3.1	1.0	10.9
F	ＬR47	剥　片	9.3	4.9	2.4	68.3

第202図　遺構外出土石器(57)

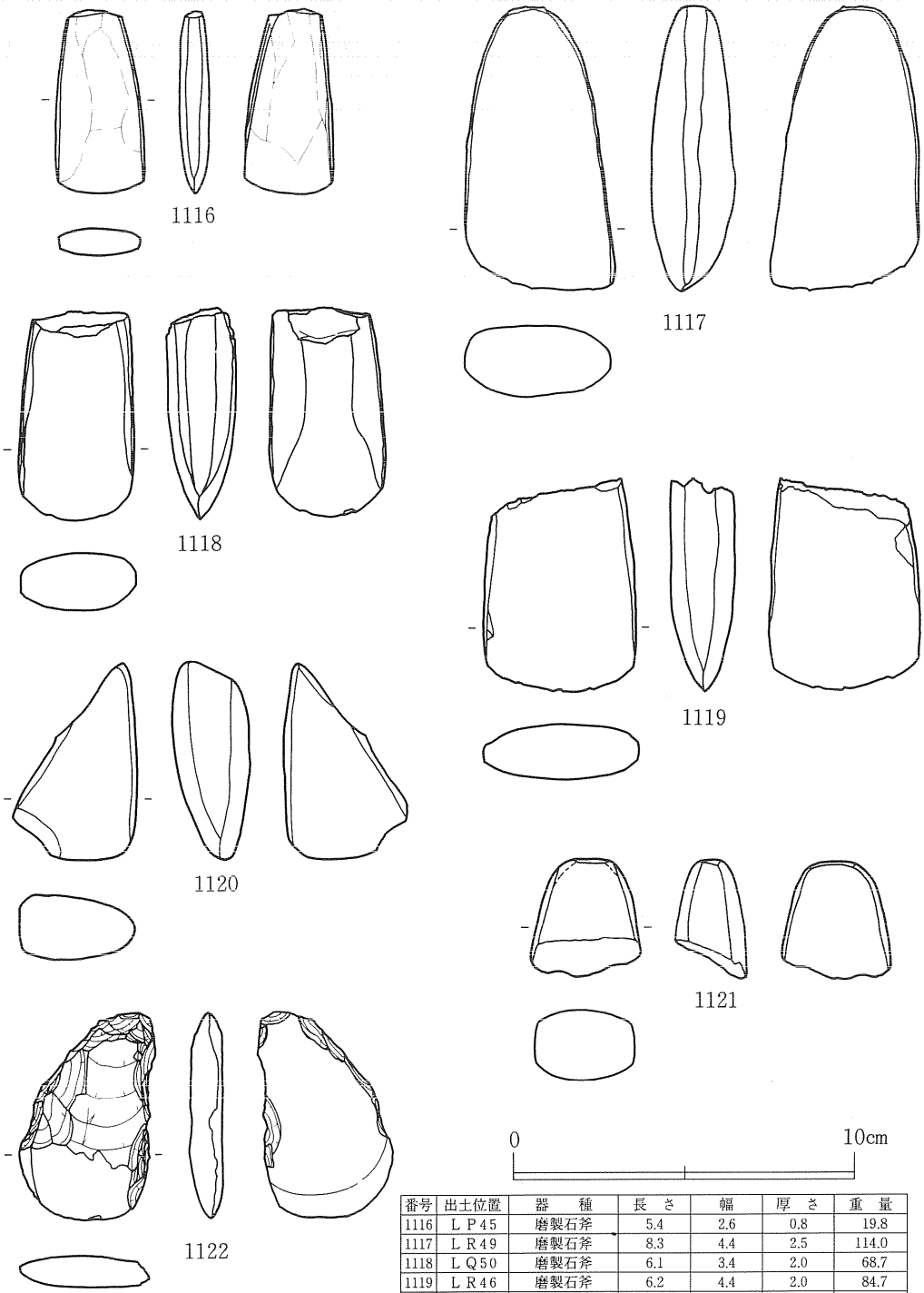


MA50剥片出土状況図



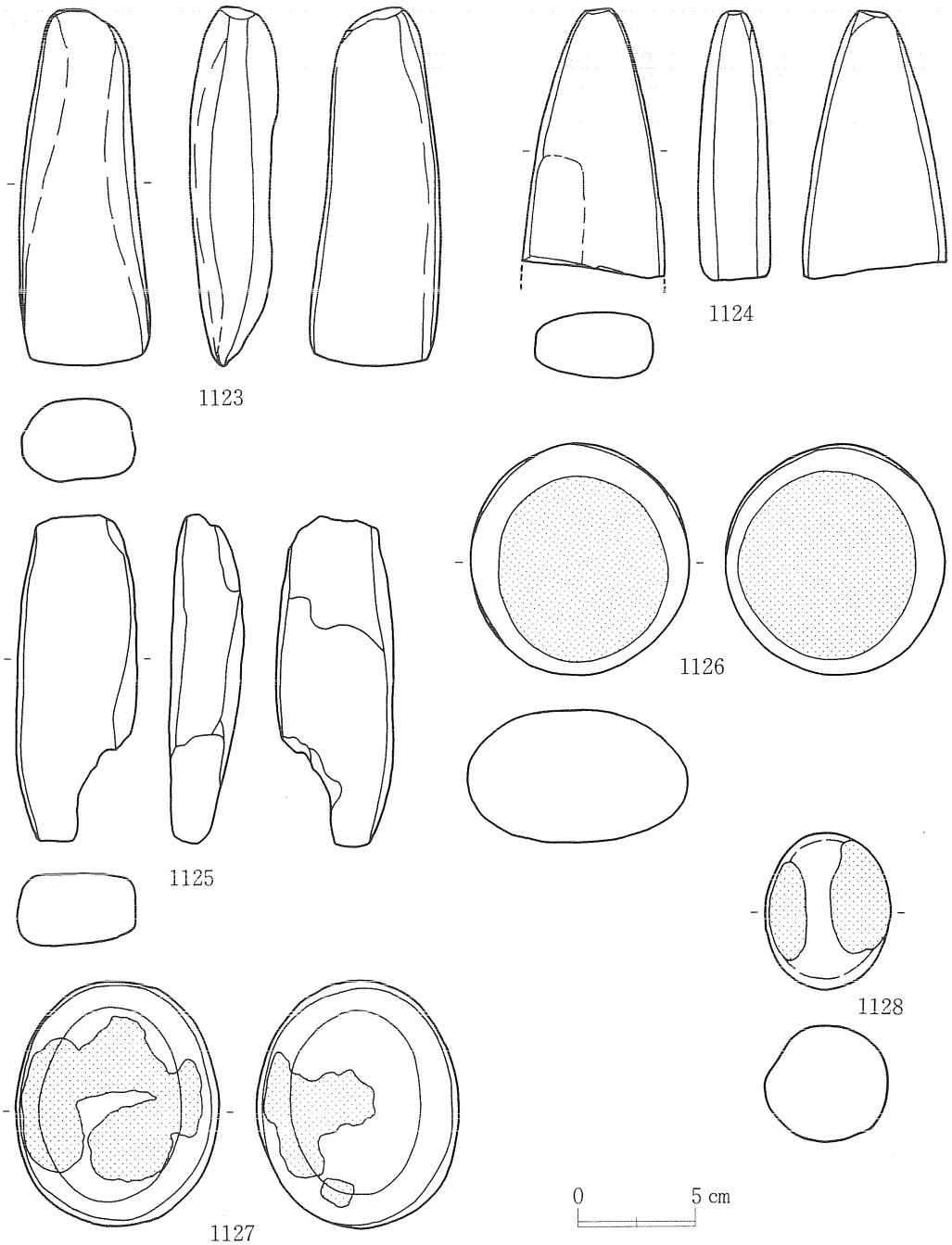
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1114A	MA50	剥　片	4.3	5.5	0.6	8.3
B	MA50	剥　片	2.2	3.1	0.5	2.0
C	MA50	剥　片	3.2	4.2	0.3	3.0
D	MA50	剥　片	4.7	5.1	0.6	12.4
1115A	MA50	剥　片	5.8	4.2	1.5	28.5
B	MA50	剥　片	5.1	4.8	0.8	11.5
C	MA50	剥　片	3.8	3.1	0.6	3.9
D	MA50	剥　片	2.6	5.2	0.5	4.3
E	MA50	剥　片	4.2	4.6	0.8	11.7

第203図　遺構外出土石器(58)



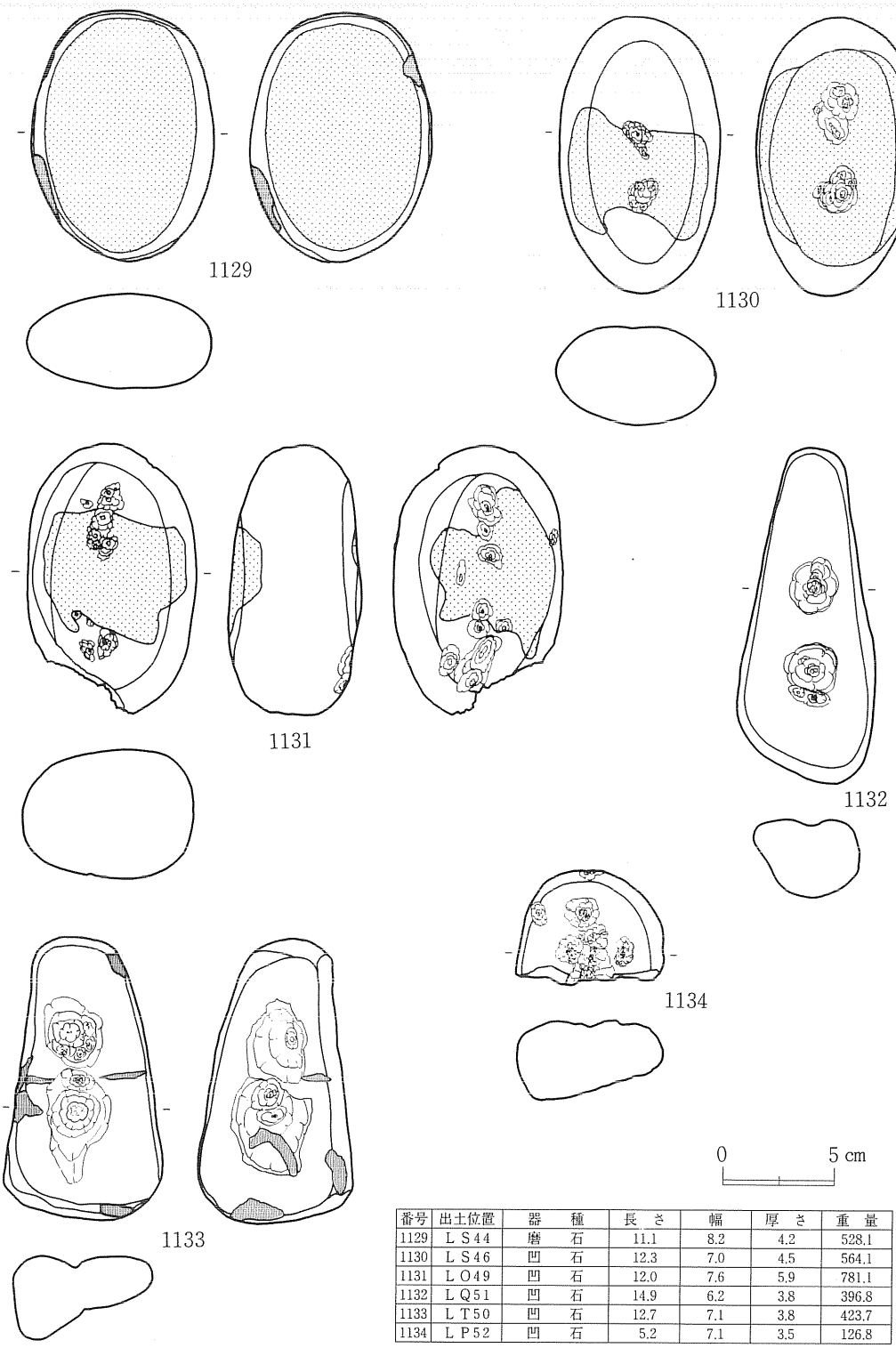
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1116	ＬＰ45	磨製石斧	5.4	2.6	0.8	19.8
1117	ＬＲ49	磨製石斧	8.3	4.4	2.5	114.0
1118	ＬＱ50	磨製石斧	6.1	3.4	2.0	68.7
1119	ＬＲ46	磨製石斧	6.2	4.4	2.0	84.7
1120	ＬＱ51	磨製石斧	5.8	3.7	2.2	50.4
1121	ＬＰ51	磨製石斧	3.4	3.2	2.2	28.2
1122	ＬＳ47	磨製石斧	6.1	4.0	0.9	29.9

第204図　遺構外出土石器(59)



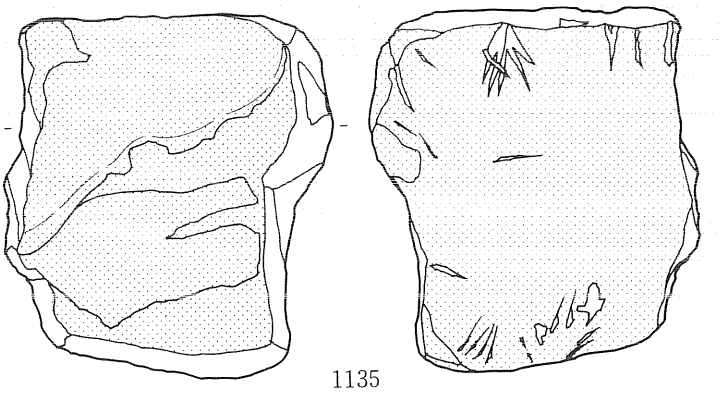
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1123	ＬＲ52	磨製石斧	15.3	5.5	3.6	420.0
1124	ＬＰ52	磨製石斧	11.6	6.0	3.1	311.9
1125	ＭＣ52	磨製石斧	14.0	5.2	3.0	250.1
1126	ＬＰ49	磨　石	9.9	9.3	5.7	753.6
1127	ＬＰ49	磨　石	10.5	8.8	5.7	766.0
1128	ＬＮ53	磨　石	6.8	5.3	5.0	224.4

第205図　遺構外出土石器(60)

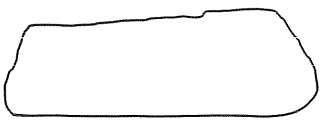


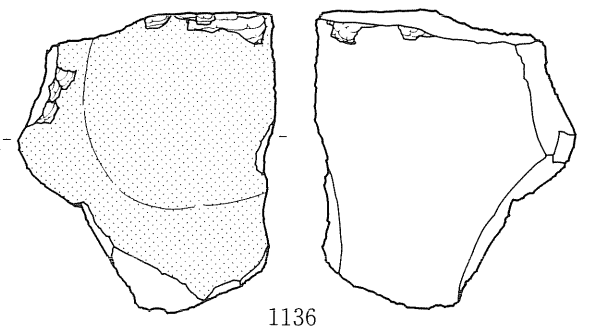
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1129	ＬＳ44	磨　石	11.1	8.2	4.2	528.1
1130	ＬＳ46	凹　石	12.3	7.0	4.5	564.1
1131	ＬＯ49	凹　石	12.0	7.6	5.9	781.1
1132	ＬＱ51	凹　石	14.9	6.2	3.8	396.8
1133	ＬＴ50	凹　石	12.7	7.1	3.8	423.7
1134	ＬＰ52	凹　石	5.2	7.1	3.5	126.8

第206図　遺構外出土石器(61)

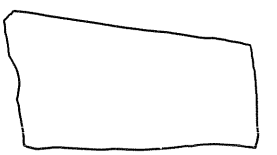


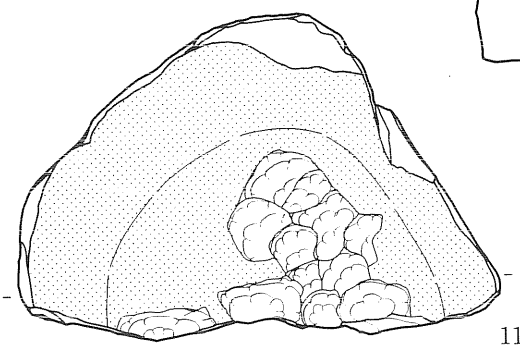
1135



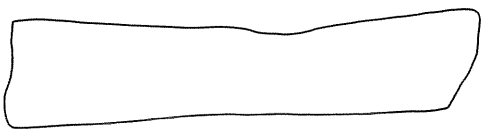


1136



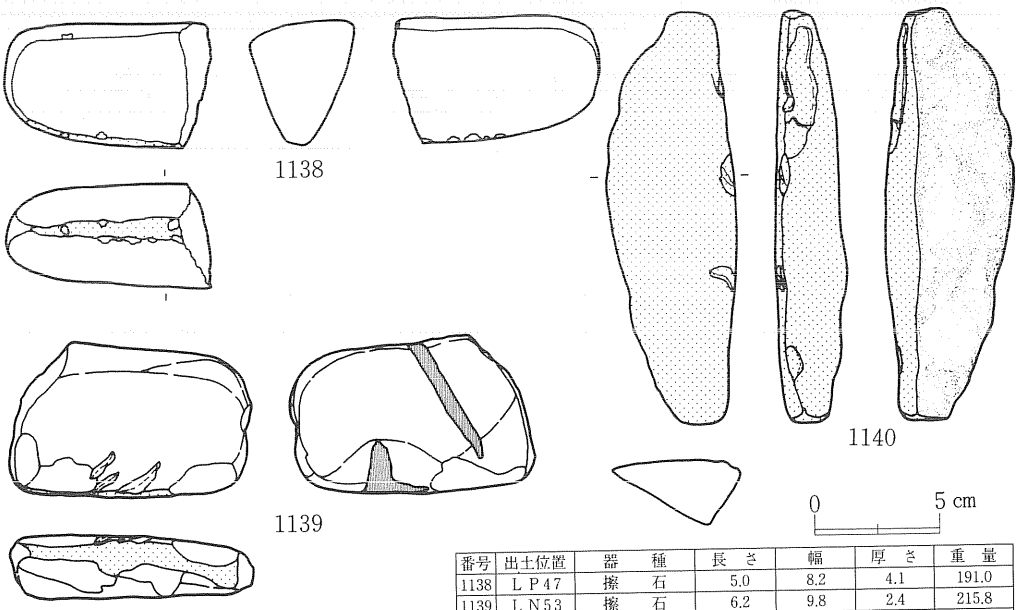


1137



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1135	ＬＱ52	石　皿	19.4	17.2	5.2	2840.0
1136	ＬＰ47	石　皿	11.8	10.2	5.7	996.2
1137	ＬＱ46	石　皿	12.7	19.2	4.4	1363.1

第207図　遺構外出土石器(62)



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1138	ＬＰ47	擦　石	5.0	8.2	4.1	191.0
1139	ＬＮ53	擦　石	6.2	9.8	2.4	215.8
1140	ＬＲ54	擦　石	16.3	5.1	3.1	232.6

第208図　遺構外出土石器(63)

て凹んでいる。

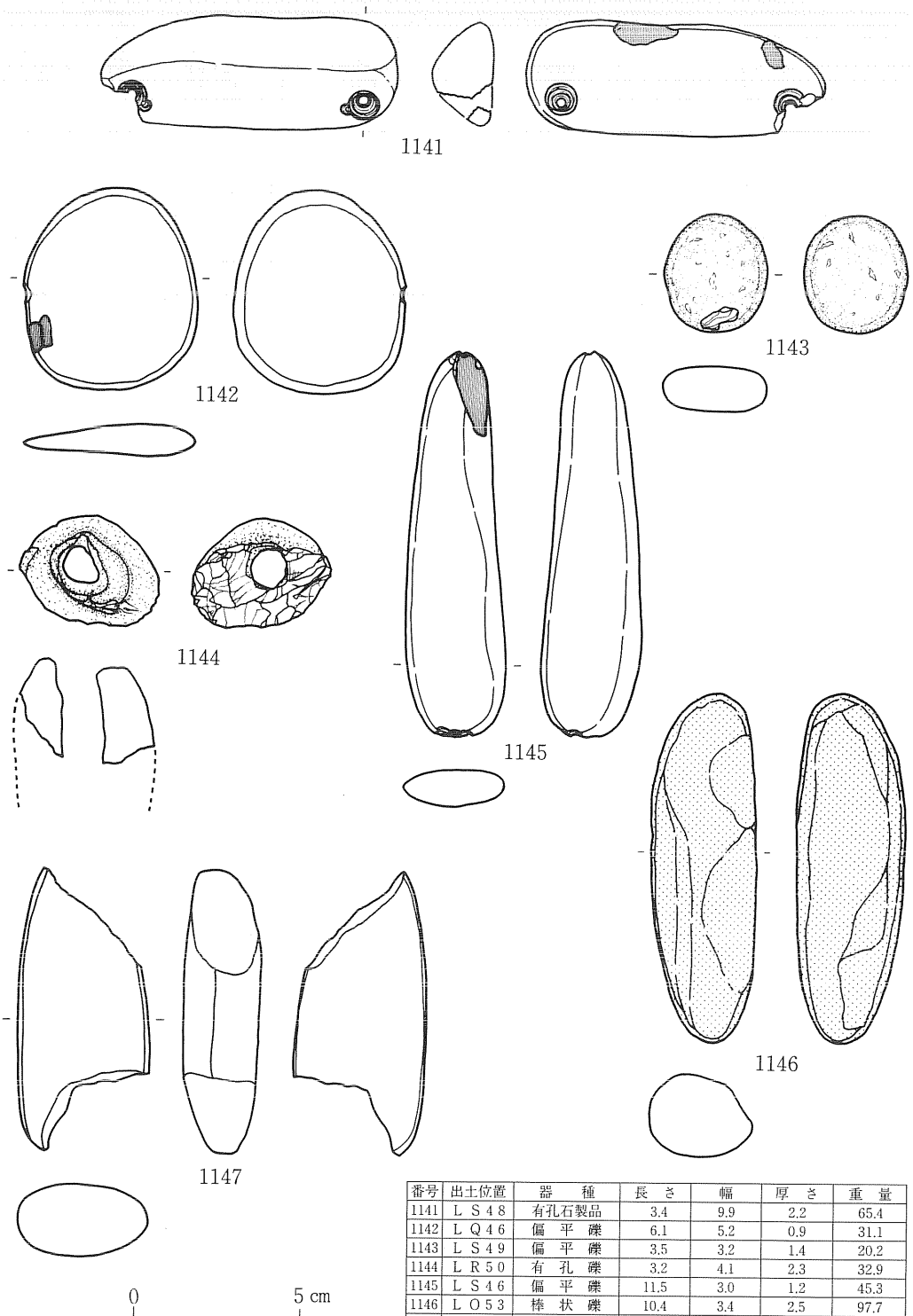
1149・1150も表裏両面が磨られている。

小　　結

石器類の器種別、出土地点別の点数は第４～８表に示した。また、第９・10表は接合資料の一覧表である。剥片と礫を除くと、遺構内・外を合わせた石器類の点数は538点である。

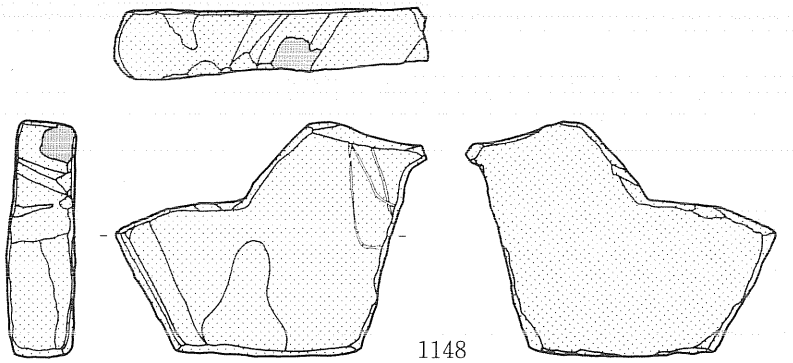
石器類の特徴として以下のようなことがある。

石核は538点中95点で17.7％と高い比率を占める。出土石器全体の中でも剥片、不定形石器に次ぐ数である。また、石器類の接合資料が多い（70件）。接合資料の中には同一グリッドまたは隣接グリッドで出土したものが接合する例と、離れたグリッドや遺構から出土したものが接合するものがある。さらに、石器類がまとまって出土したブロックが９か所（A：MB45、B：MD43、C：ME45・MD45、D：ME43、E：MB48、F：LS53、G：LO49・LP49・LP50・LP51・LQ49、H：MA50、I：LF40）、剥片とチップをまとめて投げ入れた土坑が２基（SK31・72）、竪穴住居跡内で剥片貯蔵が認められたものが２軒（SI73・75）ある。石器類出土ブロック間で接合した剥片もある。Aブロックは大型剥片の貯蔵（埋納）場所と考えられる。MB45グリッドの第168図～第170図1034、第195図1103の接合資料から、Aブロックから石器製作場所であるLQ49、LP49を中心とするGブロックに大型剥片が持ちこまれ石器に加工されたことが推

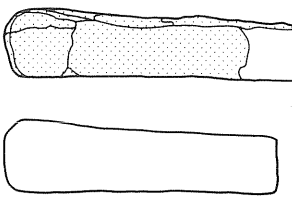


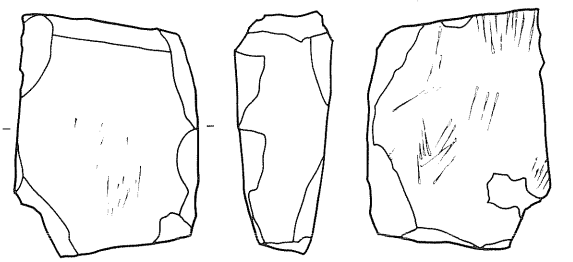
番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1141	L S48	有孔石製品	3.4	9.9	2.2	65.4
1142	L Q46	偏平礫	6.1	5.2	0.9	31.1
1143	L S49	偏平礫	3.5	3.2	1.4	20.2
1144	L R50	有孔礫	3.2	4.1	2.3	32.9
1145	L S46	偏平礫	11.5	3.0	1.2	45.3
1146	L O53	棒状礫	10.4	3.4	2.5	97.7
1147	L Q52	棒状礫	8.4	4.0	2.3	69.0

第209図　遺構外出土石器(64)

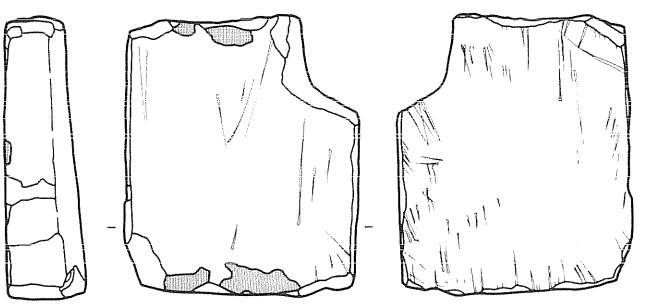


1148

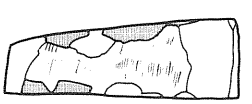


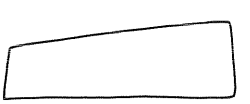


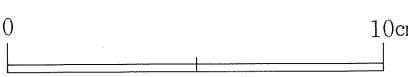
1149



1150







番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1148	L Q 4 7	砥　石	6.3	8.3	1.9	107.3
1149	L R 4 8	砥　石	5.4	4.9	2.5	93.3
1150	L G 4 7	砥　石	7.5	6.3	2.1	138.4

第210図　遺構外出土石器(65)

出土地点	石器																					石器計	剥片		石核	分割礫	礫			礫計	合計
	剥片石器									剥片石器合計	礫石器								礫石器合計				二次加工のある剥片	剥片			有孔礫	偏平礫	棒状礫		
	石鏃	石槍	石錐	篦状石器	ピエス・エスキーユ	縦型石匙	横型石匙	不定形石器	微小剥離痕剥片		磨製石斧	石皿	磨石	凹石	擦石	砥石	有孔石製品														
遺構内	2		2	2	1	3	1	23	14	48	2	23	8	12	1			46	94	10	577	2			1		1	684
遺構外	3	4	2	12	5	14	1	121	37	199	10	25	25	17	3	3	1	84	283	40	1,797	93	16	1	10	2	13	2,242
石器合計	5	4	4	14	6	17	2	144	51	247	12	48	33	29	4	3	1	130	377	50	2,374	95	16	1	11	2	14	2,926
組成A(%)	0.2	0.1	0.1	0.5	0.2	0.6	0.1	4.9	1.7	(8.4)	0.4	1.6	1.1	1.0	0.1	0.1	0.1	(44)	(12.8)	1.7	81.2	3.2	0.5	0.1	0.4	0.1	(0.5)	
組成B(%)	1.0	0.8	0.8	2.9	1.2	3.5	0.4	29.5	10.5	(50.6)	2.5	9.8	6.8	5.9	0.8	0.6	0.2	(26.6)	(77.2)			19.5	3.3					

※組成Aは、石器類総数に対する比率。組成Bは、剥片と礫を除いた488個に対する比率。

第4表　石器組成表

出土地点	石器																					石器計	剥片		石核	分割礫	礫			礫計	合計
	剥片石器									剥片石器小計	礫石器								礫石器合計				二次加工のある剥片	剥片			有孔礫	偏平礫	棒状礫		
	石鏃	石槍	石錐	篦状石器	ピエス・エスキーユ	縦型石器	横型石器	不定形石器	微小剥離痕剥片		磨製石斧	石皿	磨石	凹石	擦石	砥石	有孔石製品														
SB 22								2		2		3	1	2				6	8		1									
SB 30				1				1		2									2		3									
SB 32						1		1	1	3				2				2	5	2	6									
SB 40												1						1	1											
SB 51												2						2	2											
SB 62												1	1					2	2											
SB 89													1	1				2	2		4									
SB107																				1										
SI 01			1					1		2	1							1	3		3									
SI 20								2		2		3						3	5		10									
SI 33				1		1		4	1	7									7		24									
SI 70	1				1	1	1	3	5	12	1	2	2	4	1			10	22	2	43				1		1			
SI 73								4		4		2	2	1				5	9	3	34									
SI 75	1		1						4	6		2		1				3	9		24									
SI 81								1	2	3									3		28									
SK 05												1		1				2	2		3	1								
SK 06								1		1		1						1	2		8	1								
SK 08																					1									
SK 31																				2	369									
SK 72									1	1									1											
SK 86																					1									
SK 95												2						2	2											
SK 96								3		3			1					1	4											
SX103												1						1	1											
不明												2						2	2		15									
合計	2		2	2	1	3	1	23	14	48	2	23	8	12	1			46	94	10	577	2			1		1	684		

第5表　遺構内石器出土数一覧表

出土地点	石器																				剥片		石核	分割礫	礫			礫計	合計
	剥片石器										剥片石器小計	礫石器							礫石器計	石器計	二次加工のある剥片	剥片			有孔礫	扁平礫	棒状礫		
	石鏃	石槍	石錐	篦状石器	ピエス・エスキーユ	縦型石匙	横型石匙	不定形石器	微小剥離痕剥片			磨製石斧	石皿	磨石	凹石	擦石	砥石	有孔石製品											
ＬＥ　38																						1							1
ＬＦ　37									1	1	1										1	1							2
38				1						1	1										1								1
40																						8	1						9
41																						2							2
ＬＧ　40																					1								1
46																						1		1					2
47																	1		1	1									1
ＬＩ　38																						1	1						2
39								1		1	1																		1
40																						1							1
44				1						1	1										1								1
ＬＪ　52																						1							1
ＬＫ　38																						1							1
51																						1							1
52								1	1	2	2									2									2
53																						1	1						2
54																						1							1
ＬＬ　42																							1						1
44																							1						1
51															1				1	1	1								2
52						1				1			1						1	2				1					3
53																							1						1
ＬＭ　46												1							1	1									1
52				1				1		2										2			2						4
53																					1								1
54																						1	1						2
ＬＮ　46																						5							5
47												1							1	1									1
48								2		2										2		1							3
50														1					1	1		3		1					5
51																						3	1						4
52												1							1	1	1	2							4
53								1		1				1		1			2	3		3							6
54			1					2		3										3		14		1					18
55	1							1		2										2		25							27
ＬＯ　46																						1	2						3
47								1		1										1	1	6							8
48						1		2		3					1				1	4		19	3						26
49								1		1					1				1	2		32							34
50	1					1			1	3		1							1	4		7	2						13
51														1					1	1	1	8							10
52								1		1										1	1	9	1						12
53								2		2					1				1	3		5					1	1	9
54						1		3		4					1				1	5	2	15							22
55																					1	7	1						9
56																					1	2							3
ＬＰ　40																						1							1
41														1					1	1		1							2
44									1	1										1	1	22							24
45								1		1	1								1	2		2	2						6
46								2	1	3										3		4		1					8
47						1		1		2		2			1	1			4	6		7	2						15
48						1		3		4										4		9							13
49								3	1	4				2	1				3	7	2	185	11						205
50					3			8		11		1							1	12	1	35	2			1		1	51
51		1	1		1			3	3	9	1	1							2	11		34							45
52								1	4	5	1			1					2	7		10							17
53								2		2										2		1							3
54								1		1										1		8							9

第６表　遺構外石器出土数一覧表(1)

出土地点	石器																			剥片		石核	分割礫	礫			礫計	合計
	剥片石器									剥片石器小計	礫石器							礫石器計	石器計									
	石鏃	石槍	石錐	箆状石器	ピエス・エスキーユ	縦型石匙	横型石匙	不定形石器	微小剥離痕剥片		磨製石斧	石皿	磨石	凹石	擦石	砥石	有孔石製品			二次加工のある剥片	剥片			有孔礫	扁平礫	棒状礫		
ＬＰ　55				1				1		2				1				1	3		3							6
56								1		1									1									1
ＬＱ　42,																					2		3					5
43																						1						1
44																					2							2
45								1		1									1		3							4
46								2		2		2			1			3	5	2	3				1		1	11
47								3		3						1		1	4	1	18	2			1		1	26
48								2		2									2		14	1						17
49								4	1	5			1					1	6	2	215	8						231
50											1							1	1		14							15
51									2	2	1		1	1				3	5	1	17	2						25
52								3		3		2						2	5		9	1			1	1	2	17
53								1	1	2									2		11							13
54								3	2	5		3						3	8	3	19	1						31
55								2	1	3		3						3	6	1	11							18
56												1						1	1			1						2
ＬＲ　39																					3							3
40								1		1									1									1
41																					1							1
43								1		1									1		3							4
44																					1							1
45		1		1					1	3									3		6		2		1		1	12
46								2		2	1		2					3	5		15							20
47								1		1									1		2							3
48												1				1		2	2		5				1		1	8
49				1		1		2	2	6	1							1	7	1	8							16
50								1		1			1					1	2		5	1		1			1	9
51								2		2			1	1				2	4		5							9
52											1							1	1		10	1						12
53																					1	1	1					3
54								2		2			1					1	3	1	13	1						18
55		1				1				2		2						2	4		16							20
57																					4							4
ＬＳ　40								1		1									1		3	1	1					6
43																					1							1
44													1					1	1	1	4							6
45																				1	2	1						4
46						1		3	1	5			2	1				3	8	1	8				1		1	18
47								1		1	1							1	2		8	1						11
48				1						1							1	1	2		1	1						4
49				1						1				1				1	2		5	2			1		1	10
50								1	1	2									2		2							4
51																					4							4
52																					5							5
53					1			2		3			1					1	4	2	31	4						41
54						1				1									1									1
55																					2							2
57									1	1									1		1							2
59								1		1									1									1
ＬＴ　39																					5							5
40																					2							2
41																					1							1
42												1						1	1		2							3
43																					2							2
45								1		1									1		3							4
47								2		2									2		4							6
48								2		2									2		4							6
49																					11	1						12
50													1	1				2	2		6							8

第７表　遺構外石器出土数一覧表(2)

出土地点	石器											礫石器							礫石器計	石器計	剥片		石核	分割礫	礫			礫計	合計
	剥片石器									剥片石器小計		礫石器									二次加工のある剥片	剥片			有孔礫	扁平礫	棒状礫		
	石鏃	石槍	石錐	篦状石器	ピエス・エスキーユ	縦型石匙	横型石匙	不定形石器	微小剥離痕剥片			磨製石斧	石皿	磨石	凹石	擦石	砥石	有孔石製品											
LT 51		1						1		2					1				1	3	1	16	1						21
52								2		2										2		9							11
MA 40																							1						1
46																						1							1
47								1		1										1									1
48									1	1										1									1
49									1	1										1		2	1						4
50								2		2										2		222							224
51									1	1										1		3							4
52																						3							3
54																						1							1
57																						6							6
MB 43																						1							1
45																						1							1
46								1		1										1		2							3
47				1				1		2										2		18							20
48								2	1	3										3		55							58
49				1					1	2				1					1	3		1							4
50	1									1				1	1				2	3		1							4
51						1				1										1									1
53																						1							1
54													1						1	1		1							2
MC 40																										1		1	1
41																						1	1						2
42																						1							1
43																						1							1
44																						2							2
45																						8							8
46									1	1										1		2							3
47																					1	20	1			1		1	23
48																						7							7
49				1				1		2										2		4	1						7
50						1				1				1					1	2		4							6
52				1						1	1								1	2		1							3
MD 43								1		1										1	1	110	1	1					114
44														1					1	1									1
45								2	1	3										3	2	43	6	1					55
46																						1							1
48																						3							3
49																							1						1
54								1		1										1	2	1							4
56															1				1	1		1							2
ME 41																						2							2
43								3	1	4										4	1	49	5						59
45																						72	4						76
46																						3							3
48								1		1										1		1							2
50																						1	2						3
51																						1							1
52								1		1										1		1							2
55																						2							2
MF 46																						2							2
47								1		1										1									1
48						1				1										1									1
MG 49														1					1	1									1
50								1		1										1									1
53									2	2										2									2
表採						1		5		6				1					1	7		30		1					38
不明							1	1	1	3			1						1	4		16	1						21
合計	3	4	2	12	5	14	1	121	37	199	10	25	25	17	3	3	1	84	283	40	1,797	93	16	1	10	2	13	2,242

第8表　遺構外石器出土数一覧表(3)

番号	剥離順	出土地点	層位	器種	遺物番号
1	折	S133			191
	折	LO52	3	微小剥離痕剥片	〃
2	折	S133		不定形石器	192
	折	LO54	2	〃	〃
3	1	S133		剥片	
	2	LP51		〃	
	3	S133		〃	
4	1	S173		剥片	440 A
	2	〃		〃	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	〃		〃	〃 D
	5	〃		〃	〃 E
	6	〃		〃	〃 F
	7	〃		〃	〃 G
	8	〃		〃	〃 H
	9	〃		〃	〃 I
	10	〃		〃	〃 J
5	1	LQ51	3	剥片	513 A
	2	SK05		〃	〃 B
6	A－1	SK31		剥片	535 C
	－2	〃		〃	〃 D
	－3	〃		〃	〃 E
	－4	〃		〃	〃 I
	－4折	〃		〃	〃 〃
	－5	〃		〃	〃 J
	B－1	〃		〃	〃 A
	－2	〃		〃	〃 B
	－2折	〃		〃	〃 〃
	B－3	〃		〃	〃 F
	4	〃		〃	〃 G
	5	〃		〃	〃 H
	C－折	〃		石核	〃 K
	折	〃		〃	〃 〃
7	1	SK31		剥片	536 A
	2	〃		〃	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	〃		〃	〃 D
	5	〃		〃	〃 E
	6	〃		〃	〃 F
	7	〃		〃	〃 G
	8	〃		〃	〃 H
	9	〃		〃	〃 I
	10	〃		〃	〃 J
	11	〃		〃	〃 K
	12	〃		〃	〃 L
	13	〃		〃	〃 M
	14	〃		〃	〃 N
	15	〃		〃	〃 O
	16	〃		〃	〃 P
	17	〃		〃	〃 Q
	18	〃		〃	〃 R
	19	〃		〃	〃 S
8	焼	S120		剥片	
	焼	LS47		〃	
9	1	S170	3	剥片	
	2	LP49	3	〃	

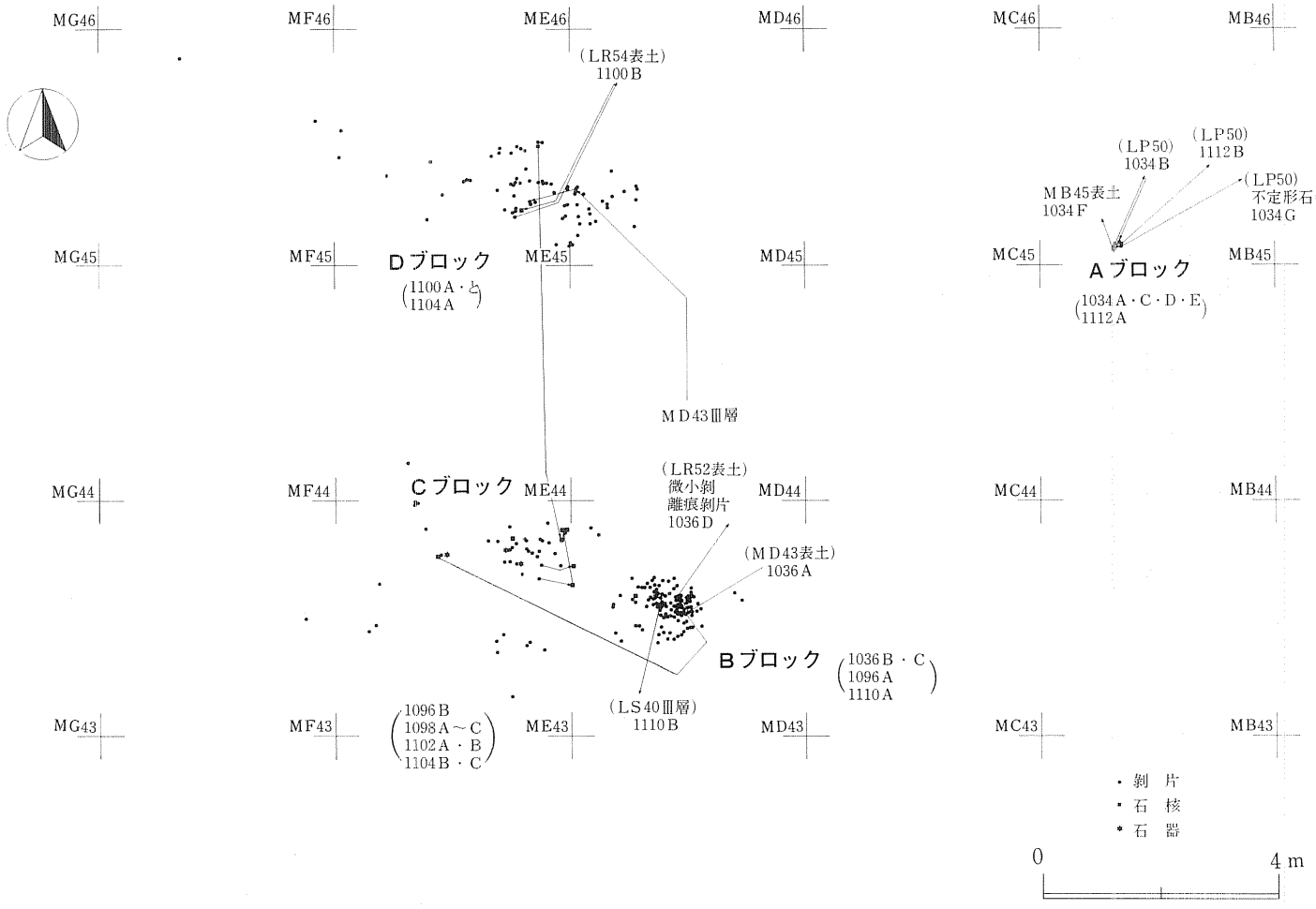
番号	剥離順	出土地点	層位	器種	遺物番号
10	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
	3	〃		〃	
11	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
	3	〃		〃	
12	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
	3	〃		〃	
13	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
14	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
15	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
16	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
17	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
18	1	SK31		剥片	
	2	〃		〃	
19	折	SK31		剥片	
	折	〃		〃	
20	1	LQ49	3	剥片	1010 A
	2	LO55	2	二次加工剥片	〃 B
21	1	MB45	1	剥片	1034 A
	2	LP50		〃	〃 B
	3	MB45	3	〃	〃 C
	4	〃	〃	〃	〃 D
	5	〃	〃	〃	〃 E
	6	〃	1	〃	〃 F
	7	LP50	3	不定形石器	〃 G
22	1	LP44	1	微小剥離痕剥片	1035 A
	2	〃	〃	剥片	〃 B
	3	〃	〃	〃	〃 C
	4	〃	〃	〃	〃 D
23	1	MD43	1	剥片	1036 A
	2	〃		〃	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	LP52	1	微小剥離痕剥片	〃 D
24	1	MC47		剥片	1087 A
	2	LS53		二次加工剥片	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	〃		剥片	〃 D
25	1	LQ53	2	剥片	1081 A
	2	LQ49	3	石核	〃 B
26	1	MD43		剥片	1096 A
	2	ME43		石核	〃 B
27	1	ME43	3	剥片	1098 A
	2	〃	〃	〃	〃 B
	3	〃	〃	石核	〃 C
28	1	ME45		剥片	1100 A
	2	LR54	1	〃	〃 B
	3	ME45		石核	〃 C
29	1	ME43		剥片	1102 A
	2	〃		石核	〃 B

第9表　石器接合資料一覧表(1)

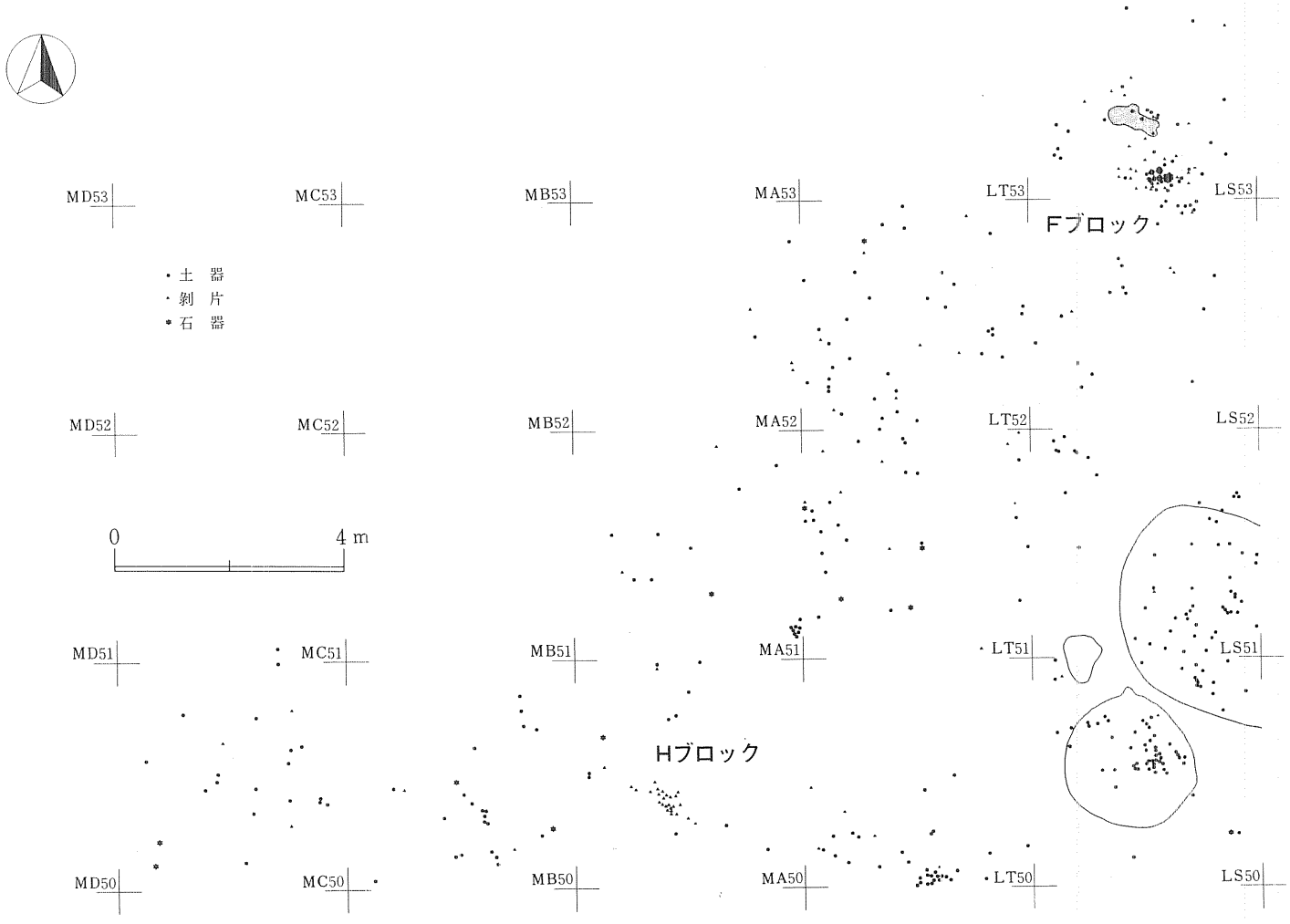
番号	剥離順	出土地点	層位	器種	遺物番号
30	1	LP50		石核	1103 B
	2	〃		剥片	〃 A
31	1	ME45		分割礫	1104 A
	2	ME43		〃	〃 B
	3	〃		石核	〃 C
32	1	LF40	2	剥片	1106 A
	2	LN54	〃	分割礫	〃 C
	3	LO52	1	剥片	〃 B
	4	LR54		石核	〃 D
33	1	MA50		剥片	1109 A
	2	LF40	2	〃	〃 B
34	1	MD43		剥片	1110 A
	2	LS40	3	〃	〃 B
35	1	LS53	3	剥片	1111 A
	2	MD45	〃	〃	〃 B
36	1	LP50		剥片	1112 A
	2	MB45		〃	〃 B
37	1	S170		剥片	1113 A
	2	LM54		〃	〃 B
	3	LO52	1	〃	〃 C
	4	SK05		〃	〃 D
	5	LS52		〃	〃 E
	6	LR47	1	〃	〃 F
38	1	MA50		剥片	1114 A
	2	〃		〃	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	〃		〃	〃 D
39	1	MA50		剥片	1115 A
	2	〃		〃	〃 B
	3	〃		〃	〃 C
	4	〃		〃	〃 D
	5	〃		〃	〃 E
40	1	LN50	3	剥片	
	2	LP46	1	〃	
	3	表採		石核	
41	1	LO48	3	石核	
	2	LQ49	〃	剥片	
	3	LQ47	2	石核	
42	1	LP49	1	剥片	
	2	LK53	2	石核	1099
43	1折2	LQ47	2	剥片	
		LP49	3	〃	
44	1	LQ47	2	剥片	
	2	LP49	3	〃	
45	1折2	LQ47	1	剥片	
	〃	〃	〃	〃	
	3	LR46	3	〃	
46	1	LQ51	3	剥片	
	2	表採		〃	
47	1折2	MD45	3	不定形石器	1000
	〃	〃	〃	石核	1001
	3	ME43		剥片	
48	1	MF46		剥片	
	2	MD43	1	〃	
	2	MD45	3	〃	
49	1	LO47	3	剥片	1079

番号	剥離順	出土地点	層位	器種	遺物番号
49	2	LO46	1	石核	1079
50	1	LP49		剥片	
	2	LQ49	1	〃	
	3	LP49	3	〃	
	4	〃	〃	〃	
	5	LQ49	〃	〃	
51	1	LQ52	1	剥片	
	2	LN53	〃	〃	
52	1折2	LQ49	3	不定形石器	1014
		LP49		〃	〃
53	1	LQ49	3	剥片	
	2	LP49	1	石核	
54	1	LT45	3	剥片	
	2	MA46	1	〃	
55	1折2	MC47		剥片	
		MC46		〃	
56	1	MD45	3	剥片	
	2折3	〃		〃	
		ME45		〃	
57	1	LN55	1	剥片	
	2	〃	2	〃	
58	1	LP44	1	剥片	
	2	〃	〃	〃	
	3	〃	〃	〃	
59	1	LP44	1	剥片	
	2	〃	〃	〃	
60	1	LP49	3	剥片	
	2	〃	3	〃	
	3	〃	1	〃	
61	1	LP50	3	剥片	
	2	〃		〃	
	3	〃		〃	
62	1	LQ47	2	剥片	
	2	〃	〃	〃	
63	1	MA50		剥片	
	2	〃	3	〃	
	3	〃		〃	
64	1	MA50		剥片	
	2	〃		〃	
65	1	MA50		剥片	
	2	〃		〃	
66	1	MA50		剥片	
	2	〃		〃	
67	1	MA50		剥片	
	2	〃		〃	
68	1	MC47		剥片	
	2	〃	1	〃	
	3	〃		〃	
69	1	MC47		剥片	
	2	〃	1	〃	
70	1	ME45	3	剥片	
	2	〃	〃	石核	

第10表　石器接合資料一覧表(2)



第211図　石器集中出土地点 (1)



第212図　石器集中出土地点(2)

測される。

西側斜面で検出したＡ～Ｄブロックのうち、Ｂブロックには剥片が多く、Ｃブロックには石核や製品が多い。接合関係を考慮するとブロック形成の順番はＢ→Ｄ→Ｃと考えられ、最終のＣ以外のＢ・Ｄから供給された剥片がLR52、LR54グリッドから出土している。おそらくもっと多数の目的的剥片も居住域＝生活域へ供給されたことと推測される。いずれも剥片石器の素材となる剥片生産に関わるブロックである。

居住域から遠く離れ集落を見下ろす尾根上のＩブロックからは石核と剥片が出土し、居住域から出土した剥片や分割礫と接合した。居住域に素材を持ち込む以前の工程として、集落近くの尾根上などで一度礫皮面の剥ぎ取りあるいは多少の剥片剥離を行い、半加工素材の状態で集落内に持ち込んでいた可能性もある。

SI73竪穴住居跡一括出土剥片は、剥片石器の素材を住居内に貯蔵していたと考えた場合、その大きさから小型の不定形石器または石鏃の素材と考えられるが、本遺跡の不定形石器は小型のものが少なく、一括出土剥片のすべてが不定形石器に適するわけではないので、石鏃の素材の可能性が高い。本遺跡から出土した石鏃がきわめて少ないことと考え合わせれば、日常的に多量に石鏃を消費するような生業形態ではなく、必要な時になって貯蔵してある剥片のいくつかに二次加工を施して石鏃を作り用いたものとも考えられる。したがって石鏃を使用する狩猟は非日常的行為で、それ以外の手段で動物性食料を得ていたものと推測される。

剥片石器の中では不定形石器が538点中144点で58.2％と最も多く、石匙と微小剥離痕のある剥片を含めると538点中214点で86.6％を占める。一方石鏃、石槍はきわめて少ない。これは遺跡内で行われた作業の中心が、削る、掻き取る、切るといった加工作業が中心であったことを示す。作業内容は、衣・住に関わる生活に必要な物資の加工、及び動物性食料の加工が推定される。礫石錘が１点も出土しなかったことから対象動物は陸上動物が主体と推測される。

石皿、磨石、凹石は遺構外より遺構内、建物跡から多く出土した。これらは敲きつぶす、磨りつぶす機能を有するものとも解釈できるので、作業内容としては堅果類等の植物性食料の加工が想定される。また上ノ山Ⅱ遺跡で出土した食料の炭化物のような堅果類と獣肉を混ぜ合わせたような食料に加工する際にも用いられたのであろう。

第３節　B区の出土遺物

B区は沖積地内の埋没微高地に立地し、原地形は起伏が激しかったと思われるが、現在の地表面は水田造成によって平坦になっている。遺構はなく、遺物は縄文土器、石器、陶磁器、古銭が出土した。水路を挟んだ西側は地山面がよく残っているが、東側は地山面を削平しており、表土直下が明黄褐色粘土の地山である。地山面は調査区の東側から西側に向かって起伏しながら全体に緩く傾斜している。調査区南側は小友川の侵食によって急激に落ち込み砂礫層及び粘土層が互層となって厚く堆積する。

基本層位は１：表土、２：黒褐色土、３：明黄褐色土またはオリーブ灰色土（地山）の３層で、陶磁器、古銭、剝片の一部は表土から出土した。これらは廃棄の時点の原位置をとどめるものではなく、川の氾濫、耕作土の搬入等により出土地点まで運搬されて来たものである。それに対して耕作、削平の及んでいない調査区東側の２層中に含まれる縄文土器、石器類はほぼ廃棄時の原位置をとどめていると思われる。

１　縄文土器

３個体分が出土した。第213図1151・1156はＲＬとＬＲの撚紐を二本一組にして軸に巻きつけた絡条体回転押圧文である。1152～1155は櫛歯状工具による多条沈線文で曲線的な文様を施文している。いずれも胎土に繊維を含む。磨滅が著しく図示できなかったものは小型の底部破片である。1152～1155は諸磯ｃ式に類似し、前期後葉の土器と思われる。

２　石器

種類別出土数は第11表に示した。

石鏃（第215図1168）は凹基無茎鏃で、やや大型である。不定形石器は石器の中では最も多く27点出土した。剝片の一側縁に刃部を作出し、他の縁辺に刃つぶしを施すものが多い。1167は背面右側縁に刃部を作出し、左側縁に刃つぶしを施す。1169は剝片の末端に急角度の丸凸刃を作出している。1170は表裏全面に二次加工を施すが刃部は形成されていない。

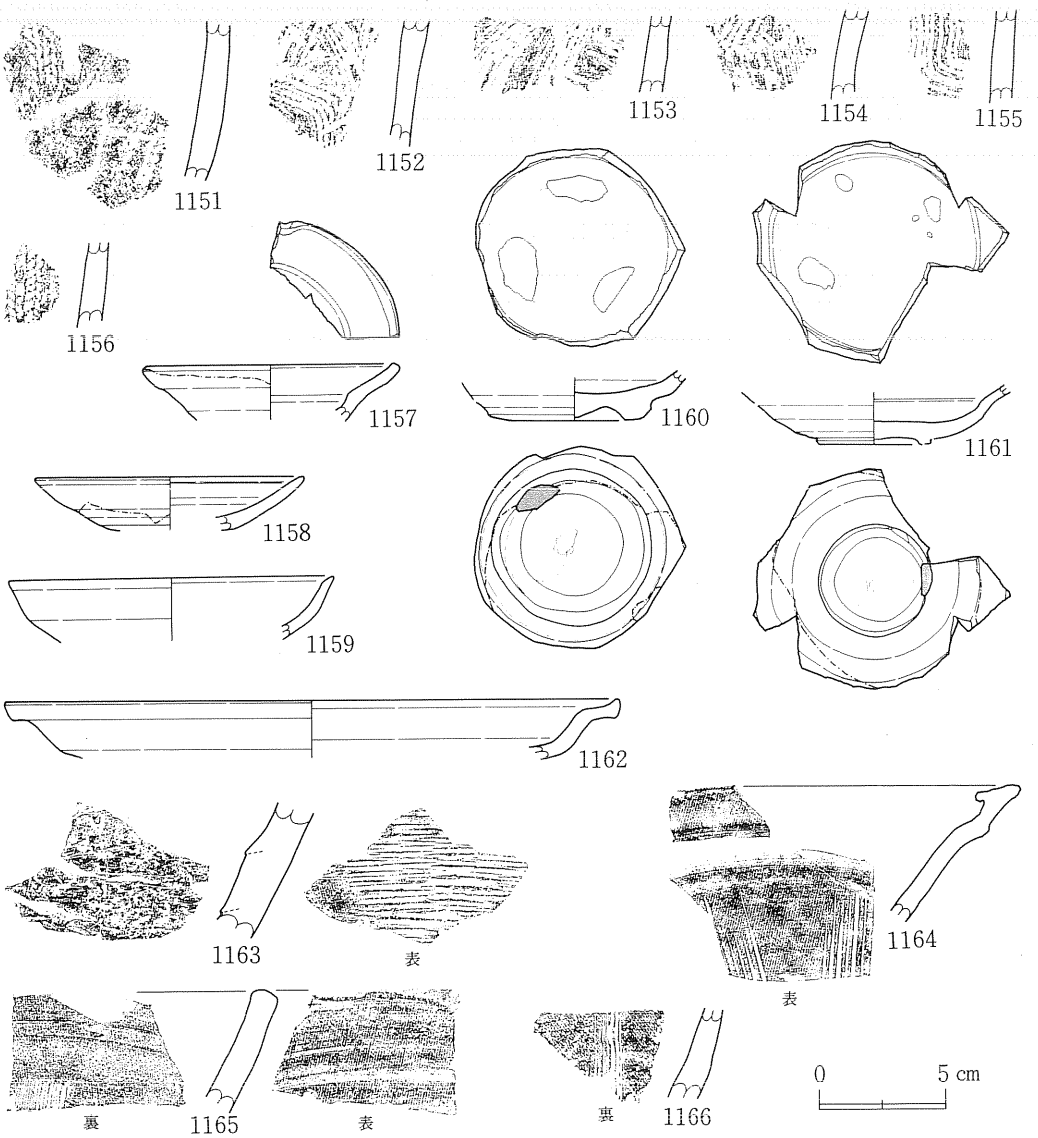
1171は石核で、ａ面を作業面とし周縁から求心的な加撃によって剝片剝離を行った後、ａ面を打面としてｂ面からも剝片を剝ぎ取っている。ｃ面とｄ面には自然面が残る。

石錘は1172の他にも１点出土した。いずれも小型で板状の円礫の両端を打ち欠いたものである。

３　陶磁器

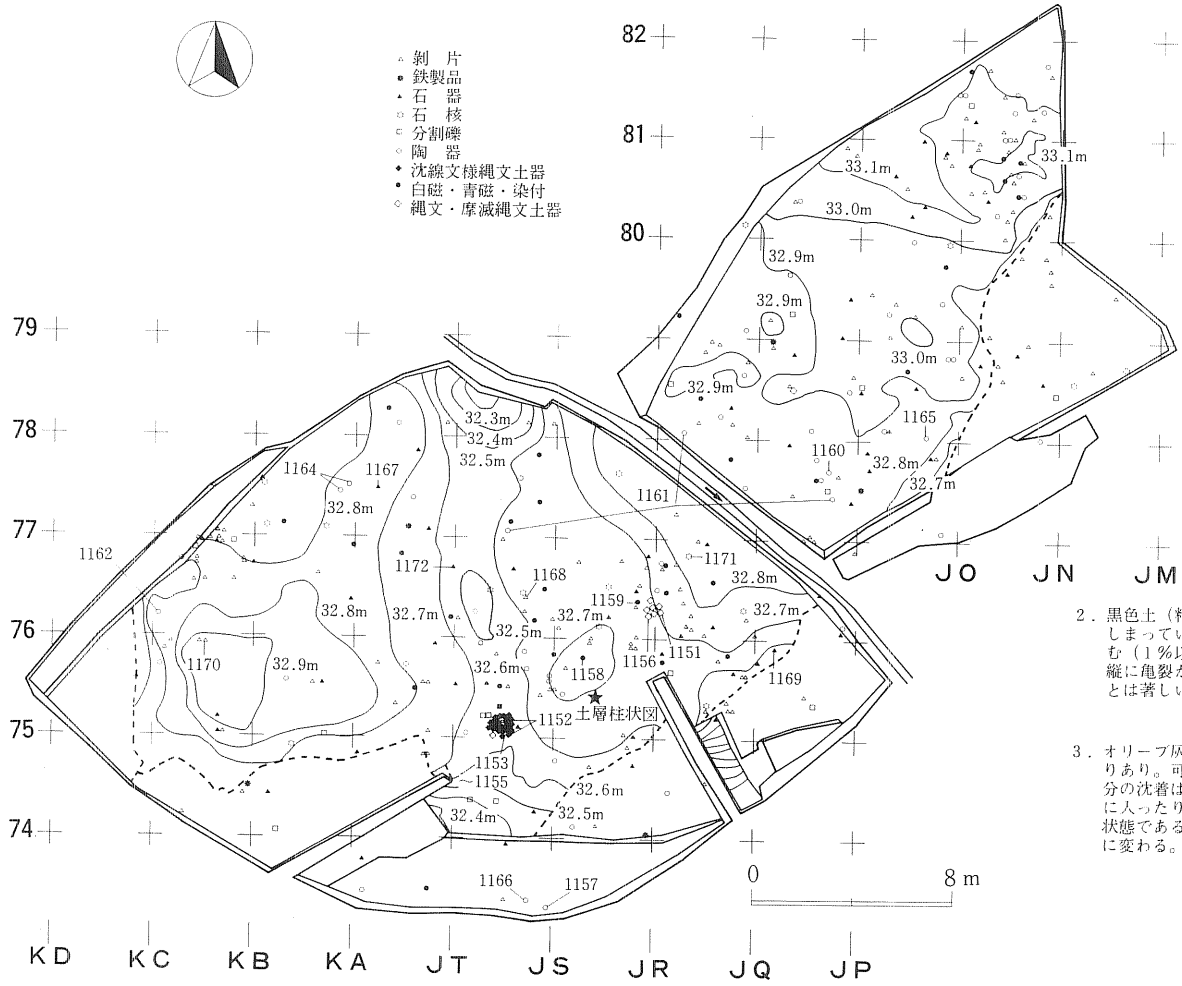
中世から現代のものまで109点出土した。ほとんどが小破片である。唐津系36点、染付21点、青磁11点、白磁７点、珠洲系４点、志野１点、美濃・瀬戸系１点、その他28点である。

1157・1158・1160～1162は唐津系で、1157・1160・1161は体部中央に段のある皿である。1157



番号	出土位置	種類	器種	時期	文様・技法など
1151	B区JR76	縄文	深鉢	前期	RL＋LR　絡条体回転押圧施文
1152	B区JS75	〃	〃	〃	櫛歯状沈線文
1153	B区　〃	〃	〃	〃	〃
1154	B区　〃	〃	〃	〃	〃
1155	B区　〃	〃	〃	〃	〃
1156	B区JS76	〃	〃	〃	RL＋LR　絡条体回転押圧施文
1157	B区JS73	唐津系	皿	近世	口唇部に凹み。有段。
1158	B区JR75	〃	〃	〃	口縁内面に黒褐色の線。
1159	B区JO77	青磁	碗	〃	
1160	B区JP77	唐津系	皿	〃	砂目積み。有段。
1161	B区JQ78	〃	〃	〃	胎土目積み。有段。
1162	B区KB76	〃	〃	〃	
1163	B区表採	珠洲系	甕	中世	
1164	B区KA77		鉢	近世	おろし目あり。口縁部のみ褐色釉。
1165	B区JO78	珠洲系	鉢	中世	
1166	B区JS73	〃	〃	〃	

第213図　B区出土遺物(1)



1 a
黒褐色土（10YR3/2）粘性ややあり。稲の根株が入りこむ。軟質。（耕作土）

1 b
黒褐色土（10YR2/ 3）粘性・しまりややあり。均質。鉄分の沈着が小粒状（径5㎜以下）に入る（10%）。（表土）

1 c
黒褐色土（粘土質シルト）（10YR2/2）粘性ややなし。しまりあり。細粒砂、粘土（3㎜以下）・炭化物（1㎜以下）の細粒を含む（1%以下）。鉄分の沈着は網目状に入る（20%）。（中世以降包含層）

2．黒色土（粘土）（10YR2/1）強粘性。きわめて強くしまっていて固い。炭化物細粒（0.05㎜以下）を含む（1%以下）。鉄分の沈着が網目状に入る。また縦に亀裂が入るように鉄分の沈着がある。1—b層とは著しい不整合である。（縄文時代包含層）

3．オリーブ灰色土（粘土）（5GY5/1）強粘性。しまりあり。可塑性に富む。細粒砂を含む（2%）。鉄分の沈着は網目状に入る。また、縦方向にやや幅広に入ったり、ブロック状に入るところもある。環元状態であるが、酸化すると明黄褐色土（10YR7/6）に変わる。2層とは不整合。（地山）

第214図　B区遺物出土分布図

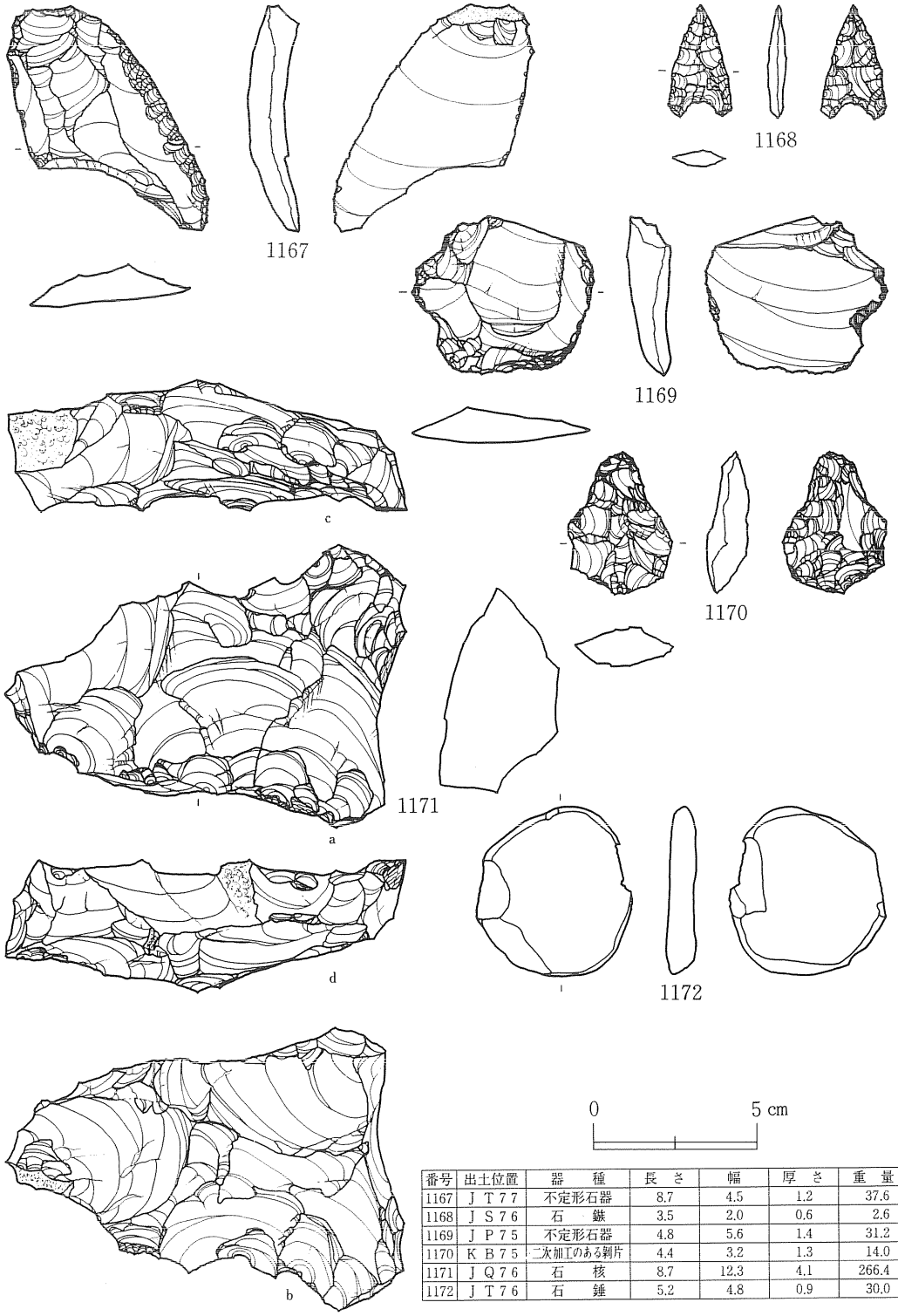
の口唇部は外側から押えた凹みがあり、五輪花様のつくりの可能性がある。1158は口縁部内面に黒褐色の線が一条めぐる。内外面とも灰緑色釉である。外面下半にはケズリ痕がある。外面の釉はそれより上位で止まる。1160の釉は灰緑色～灰色に発色する灰釉で、3カ所に砂目積みの痕跡が残る。外面の釉の一部は高台に達している。1160は灰緑色釉で内面の4カ所に胎土目積みの痕跡が残る。1159は青磁碗である。1163・1165・1166は珠洲系陶器で、1163は甕、1165・1166は鉢である。1163・1165はⅢ期後半またはⅣ期前半（13世紀後半～14世紀前半）、1166はⅡ期（13世紀前半）のものである。1164は鉢でおそらく近世の地元産のものであろう。これらの他に、寛永通宝が3枚出土した。

石器類			数
石器	剥片石器	石鏃	1
		石錐	1
		箆状石器	1
		ピエス・エスキーユ	1
		縦型石匙	3
		不定形石器	27
		微小剥離痕のある剥片	10
		剥片石器小計	44
	礫石器	石錘	2
		擦石	3
		半円状偏平打製石器	1
		砥石	2
		硯	1
		礫石器合計	9
		石器計	53
剥片		二次加工のある剥片	12
		剥片	41
		石核	17
		分割礫	15
礫		有孔礫	1
		合計	139

第11表　B区石器一覧表

縄文	前期	2
	時期不明	1
縄文土器計		3
陶磁器	珠洲系	4
	瀬戸・美濃系	1
	志野	1
	唐津系	36
	青磁	11
	白磁	7
	染付	21
	その他	28
陶磁器計		109
古銭（寛永通宝）		3

第12表　B区遺物一覧表



番号	出土位置	器　種	長　さ	幅	厚　さ	重　量
1167	J T 7 7	不定形石器	8.7	4.5	1.2	37.6
1168	J S 7 6	石　鏃	3.5	2.0	0.6	2.6
1169	J P 7 5	不定形石器	4.8	5.6	1.4	31.2
1170	K B 7 5	二次加工のある剥片	4.4	3.2	1.3	14.0
1171	J Q 7 6	石　核	8.7	12.3	4.1	266.4
1172	J T 7 6	石　錘	5.2	4.8	0.9	30.0

第215図　B区出土遺物(2)

第5章　ま　と　め

本遺跡の発掘調査によって得られた知見は各項の小結に記述したが、まとめると以下の5点である。

① 本遺跡では中期後葉の複式炉のある竪穴住居跡と建物跡が並存し、その後建物跡を主体とする集落に変わり、さらに後期初頭では土器片囲炉のある建物跡が1軒営まれるという変遷をたどる。

② 大木9式に後続する時期の土器は、出土状況及び文様表出技法の特徴から土器文様の変化と文様表出技法が密接に関連する。秋田県の該期土器編年は現在不十分な状態にあるので、今後さらに土器自体のもつ属性を分析するとともに出土状況を踏まえながら編年作業を積み重ねていく必要がある。

③ 県内で類例が散見される大杉谷式に類似した葉脈状文の描かれる土器2個体の器形と文様構成が明らかとなった。土器は後期初頭に位置づけられる。これらの土器を使用した土器片囲炉のある建物跡を検出した。

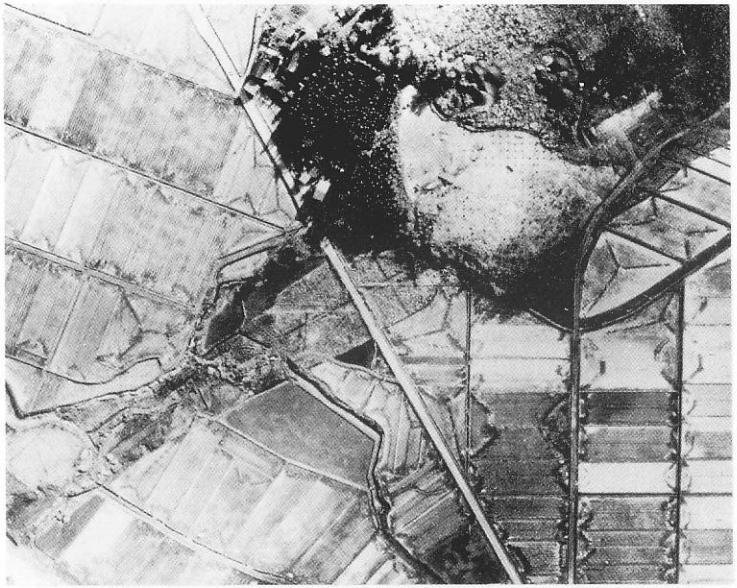
④ 縄文時代中期の小集落の全域とその周囲を広範囲に調査し、一集落を構成する遺構のあり方が明らかになるとともに集落の周囲には石器製作に関わる石器群ブロックや捨場があることもわかった。さらに本報告書ではできなかったが石器類の種類と出土地点や接合関係の分析から、石器類を構造的に把握する必要がある。

⑤ B区の調査結果から、この地域においても縄文時代前期の遺跡立地が台地上のみならず沖積地の埋没微高地にも認められることがわかった。

引用参考文献

池谷信之　「東北地方における縄文時代中期末葉土器の変遷と後期土器の成立」　『沼津市博物館紀要』12　1988（昭和63年）
熊谷常正　「門前式土器の検討」　『岩手県立博物館研究報告』第4号　1986（昭和61年）
財団法人岩手県埋蔵文化財センター　「上村遺跡・下村A遺跡・下村B遺跡発掘調査報告書」　岩手県埋文センター文化財調査報告書第56集　1983（昭和58年）
丹羽茂　「大木式土器」　『縄文文化の研究』4　1981（昭和56年）
本間宏　「東北地方北部における縄文時代後期前葉土器群の実態」　『よねしろ考古』第1号　1985（昭和60年）
本間宏　「縄文時代後期初頭土器群の研究－東北地方北部を中心に－（1）・（2）」　『よねしろ考古』第3号・第4号　1987･1988　（昭和62・63年）
宮城県教育委員会　「七ケ宿ダム関連遺跡発掘調査報告書　大梁川遺跡・小梁川遺跡（石器編）」　宮城県文化財調査報告書第126集　1988（昭和63年）
柳沢清一　「大木10式土器論」　『古代探叢』　1980（昭和55年）
柳澤清一　「「大木10式土器論」続考」　『北奥古代文化』第19号　1988（昭和63年）
柳澤清一　「大木9－10式土器論（上）」　『先史考古学研究』第3号　1990（平成2年）
柳澤清一　「『岩木山』編年の再検討－青森県と北海道南部の中期末葉編年－」　『北奥古代文化』第20号　1990（平成2年）

1　航空写真１　（北東▷南西）



2　航空写真２　（北▷南）

3　A区調査終了全景　（北▷南）

図版 2

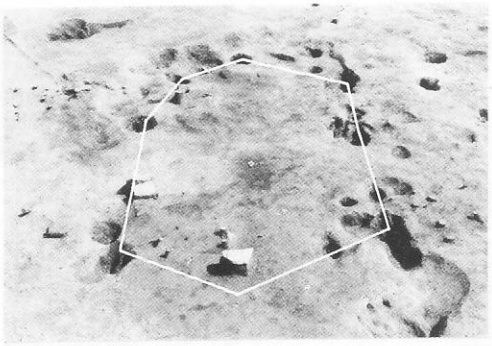
1　A区調査前近景　（南▷北）

2　A区遺跡中央部遺構集中区域　（北西▷南東）

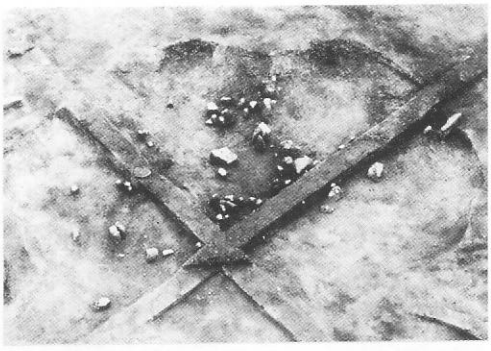
1　A区遺跡中央部遺構集中区域　（北▷南）

2　A区遺跡中央部遺構集中区域　（南西▷北東）

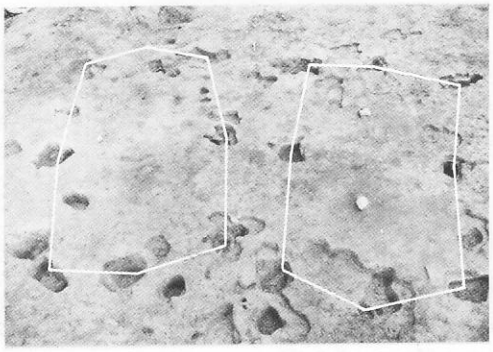
図版4



1　SI20竪穴住居跡完掘　（南西▷北東）

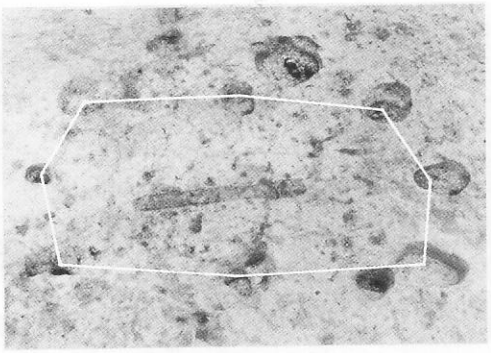


2　SI20竪穴住居跡遺物出土状況　（南西▷北東）

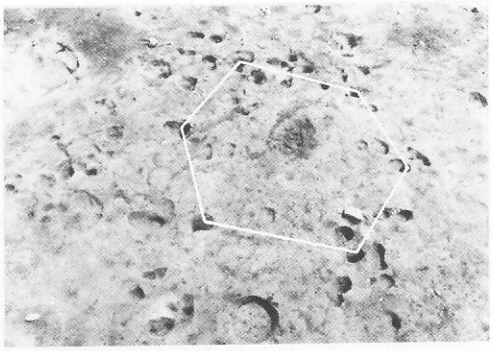


3　SB22・30建物跡完掘　（南西▷北東）

4　SB22・30建物跡遺物出土状況　（東▷西）

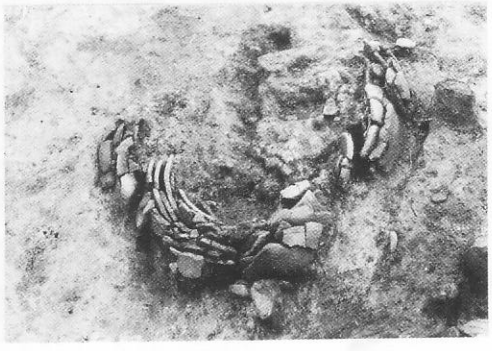


5　SB32建物跡完掘　（南東▷北西）

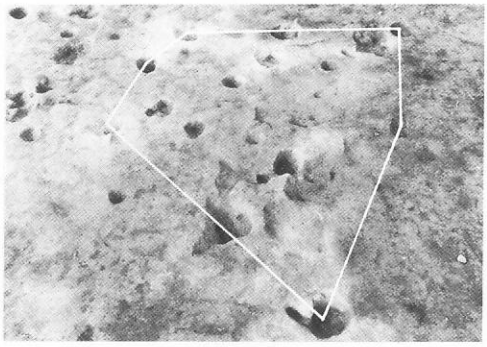


6　SB40建物跡完掘　（西▷東）

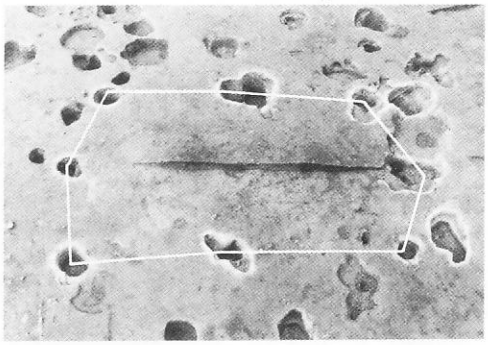
7　SB40建物跡土器片囲炉　（南西▷北東）



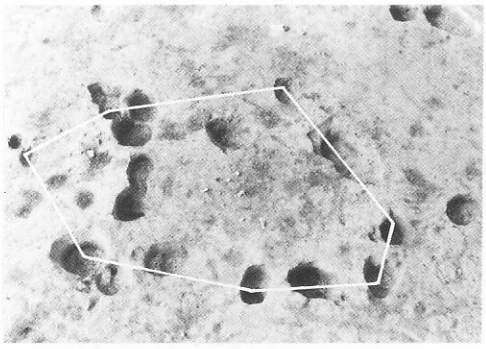
8　SB40建物跡土器片囲炉　（北東▷南西）



1　SB51建物跡完掘　（南▷北）



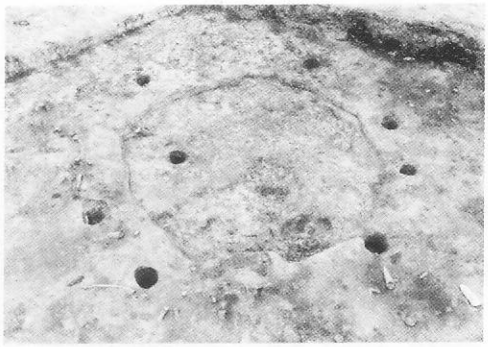
2　SB89建物跡完掘　（南東▷北西）



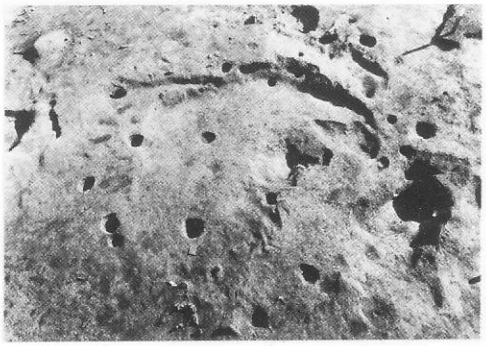
3　SB107建物跡完掘　（東▷西）

4　SX103柱穴群(北部)　（南▷北）

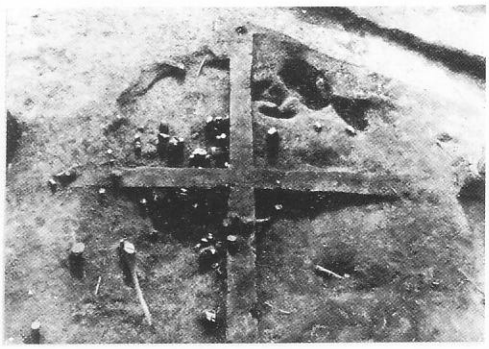
5　SX103柱穴群(南部)　（北▷南）



6　SI01竪穴住居跡完掘　（南▷北）

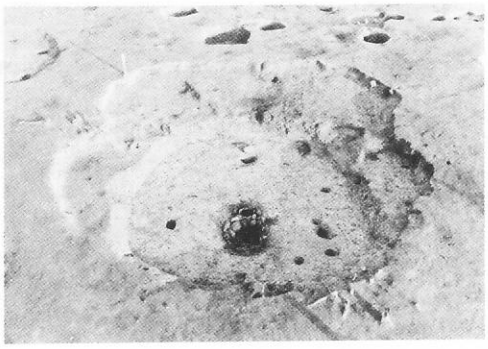


7　SI33竪穴住居跡完掘　（北▷南）



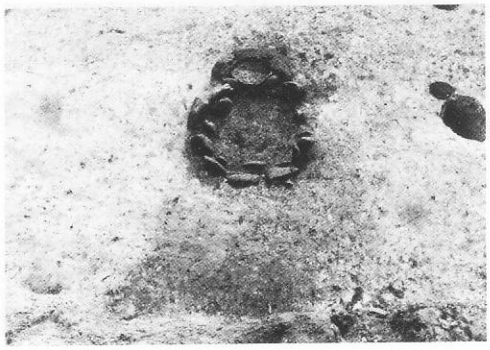
8　SI33竪穴住居跡遺物出土状況　（東▷西）

図版 6

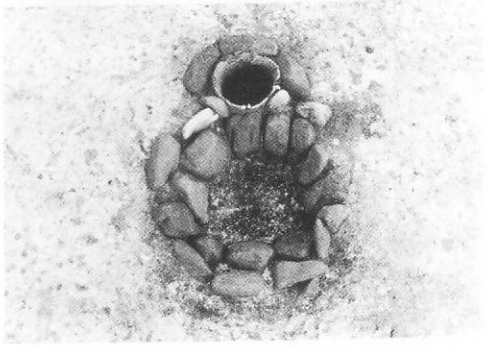


1　SI70竪穴住居跡完掘　（北西▷南東）

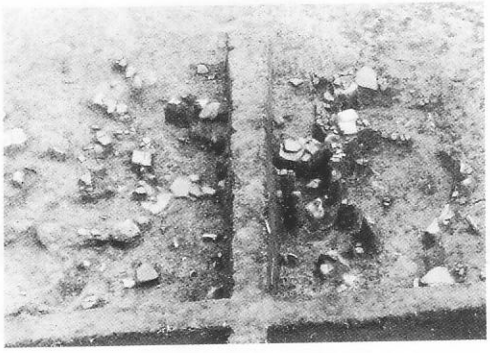
2　SI70竪穴住居跡土層断面　（北西▷南東）



3　SI70竪穴住居跡複式炉　（北西▷南東）



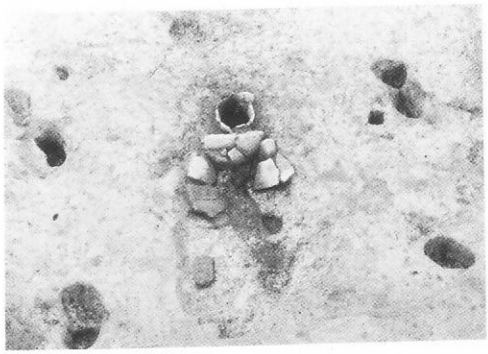
4　SI70竪穴住居跡複式炉　（北西▷南東）



5　SI70竪穴住居跡遺物出土状況　（南西▷北東）

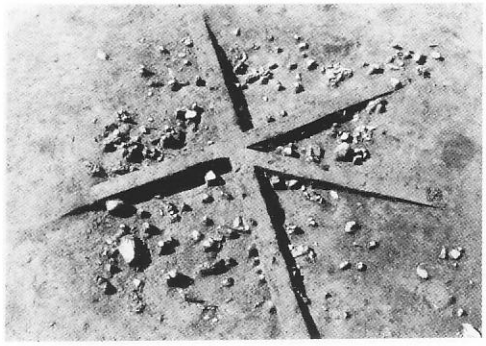
6　SI70竪穴住居跡遺物出土状況　（北東▷南西）

7　SI73竪穴住居跡完掘　（南東▷北西）

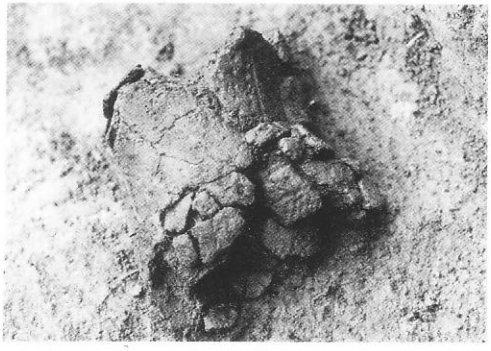


8　SI73A竪穴住居跡複式炉　（南東▷北西）

1　SI73B竪穴住居跡複式炉　（北西▷南東）

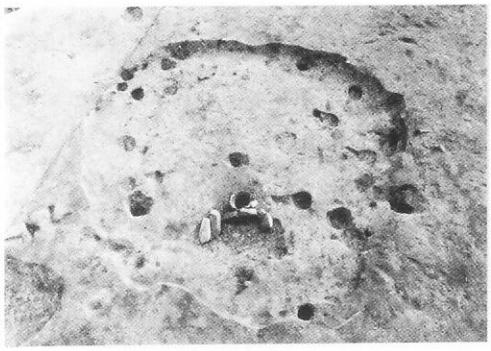


2　SI73竪穴住居跡遺物出土状況　（東▷西）

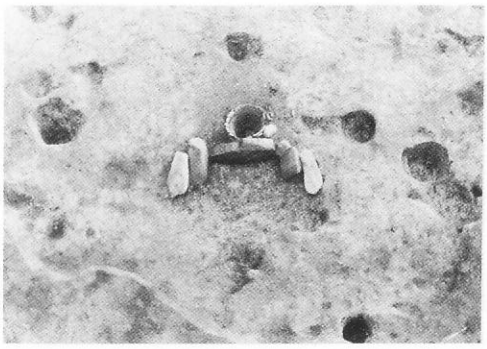


3　SI73竪穴住居跡遺物出土状況　（東▷西）

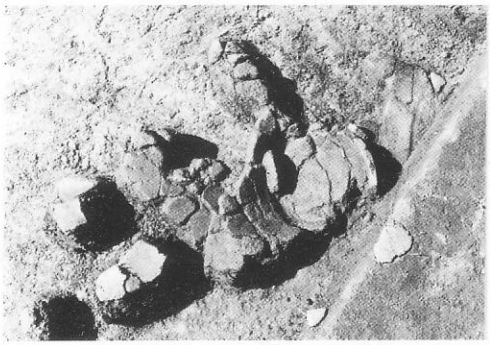
4　SI73竪穴住居跡遺物出土状況　（西▷東）



5　SI75竪穴住居跡完掘　（北▷南）

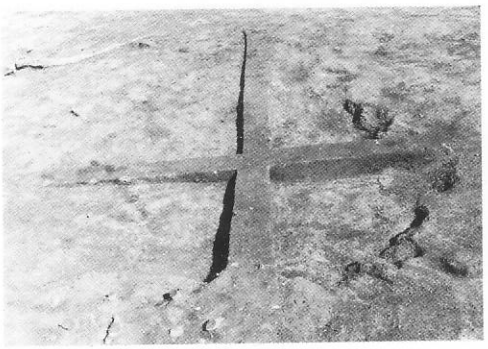


6　SI75竪穴住居跡複式炉　（北▷南）

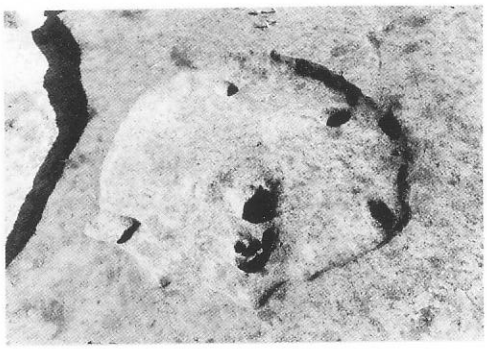


7　SI75竪穴住居跡遺物出土状況　（南東▷北西）

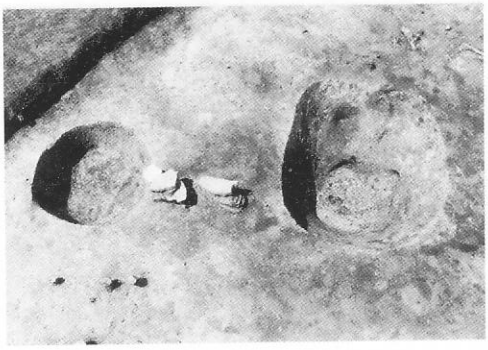
8　SI75竪穴住居跡遺物出土状況　（東▷西）



1　SI81竪穴住居跡土層断面　（南▷北）

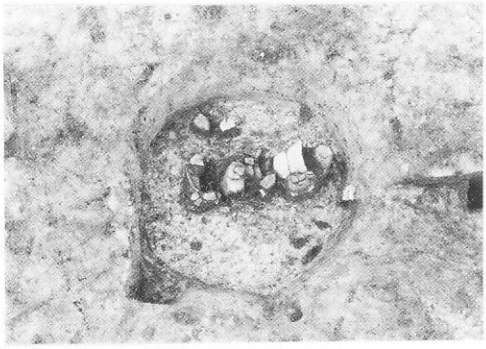


2　SI100竪穴住居跡完掘　（北西▷南東）

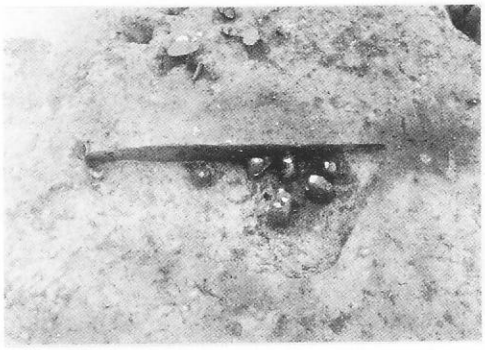


3　SK05・08土坑完掘　（南▷北）

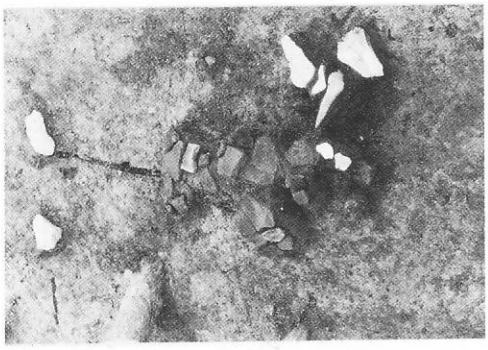
4　SK06土坑確認状況　（西▷東）



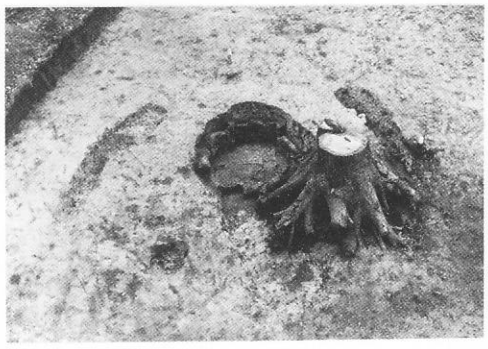
5　SK54土坑遺物出土状況　（南▷北）



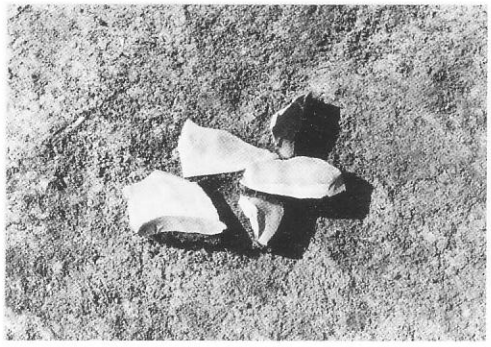
6　SK90・91土坑遺物出土状況　（北東▷南西）



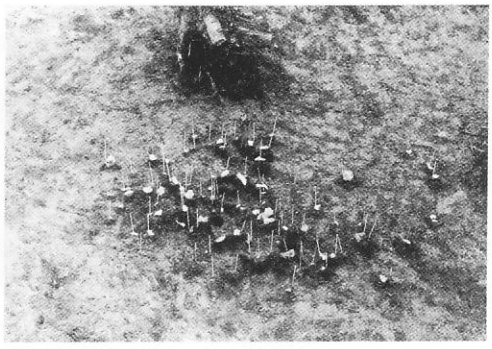
7　SN82焼土遺構遺物出土状況　（西▷東）



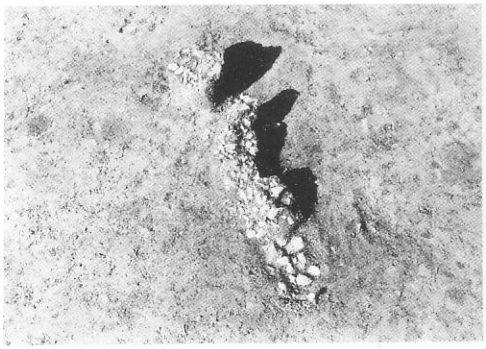
8　SW83炭焼遺構　（北西▷南東）



1　MB45グリッド石器出土状況　（南▷北）



2　MD43グリッド石器出土状況　（北▷南）

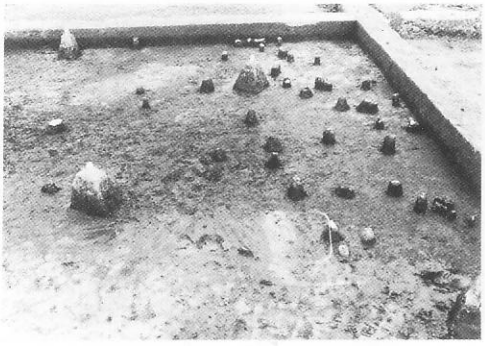


3　MA50グリッド石器出土状況　（南▷北）

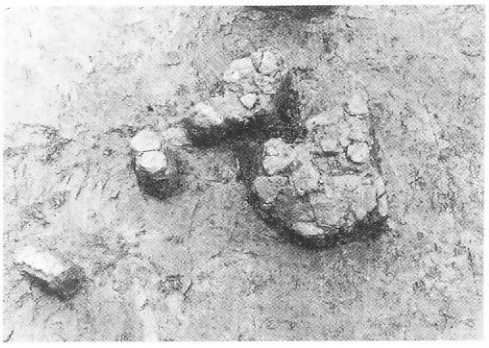
4　SK31土坑石器出土状況　（北東▷南西）

5　B区調査前近景　（南西▷北東）

6　B区調査終了全景　（南西▷北東）

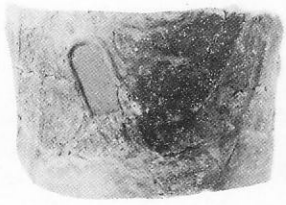


7　B区遺物出土状況　（南西▷北東）



8　B区遺物出土状況　（南▷北）

図版10



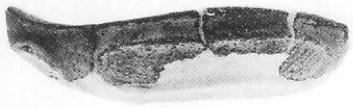
6 （SB22建物跡）

63 （SB32建物跡）

70 （SB40建物跡）

71 （SB40建物跡）

75 （SB40建物跡）



88 （SB51建物跡）

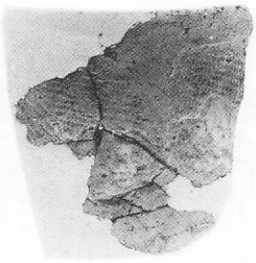
123 （SB107建物跡）

164 （SI20竪穴住居跡）

165 （SI20竪穴住居跡）

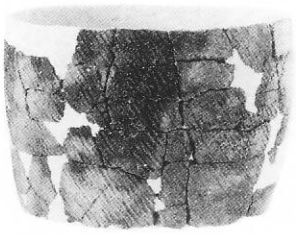
196 （SI70竪穴住居跡）

197 （SI70竪穴住居跡）

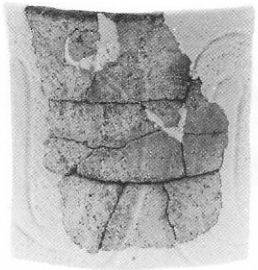


198 （SI70竪穴住居跡）

遺構内出土土器(1)



199 （SI 70竪穴住居跡）



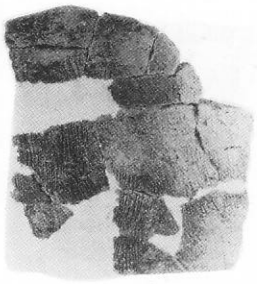
200 （SI70竪穴住居跡）

201 （SI70竪穴住居跡）

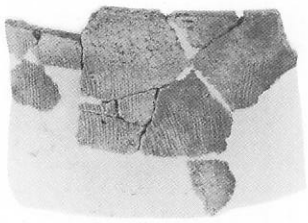
199 （SI70竪穴住居跡）

203 （SI70竪穴住居跡）

204 （SI70竪穴住居跡）



205 （SI70竪穴住居跡）

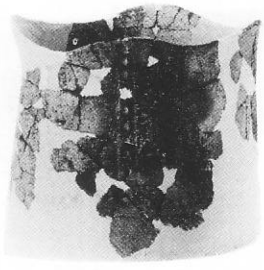


205 （SI70竪穴住居跡）

344 （SI73竪穴住居跡）

345 （SI73竪穴住居跡）

246 （SI73竪穴住居跡）



347 （SI73竪穴住居跡）

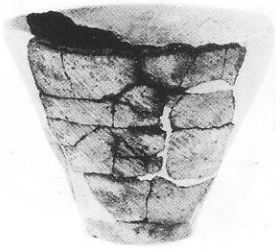
遺構内出土土器(2)

384 （SI73竪穴住居跡）

349 （SI73竪穴住居跡）

349 （SI73竪穴住居跡）

350 （SI73竪穴住居跡）



351 （SI73竪穴住居跡）

445 （SI75竪穴住居跡）

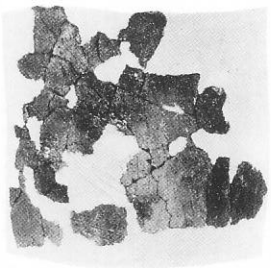
446 （SI75竪穴住居跡）

447 （SI75竪穴住居跡）

448 （SI75竪穴住居跡）

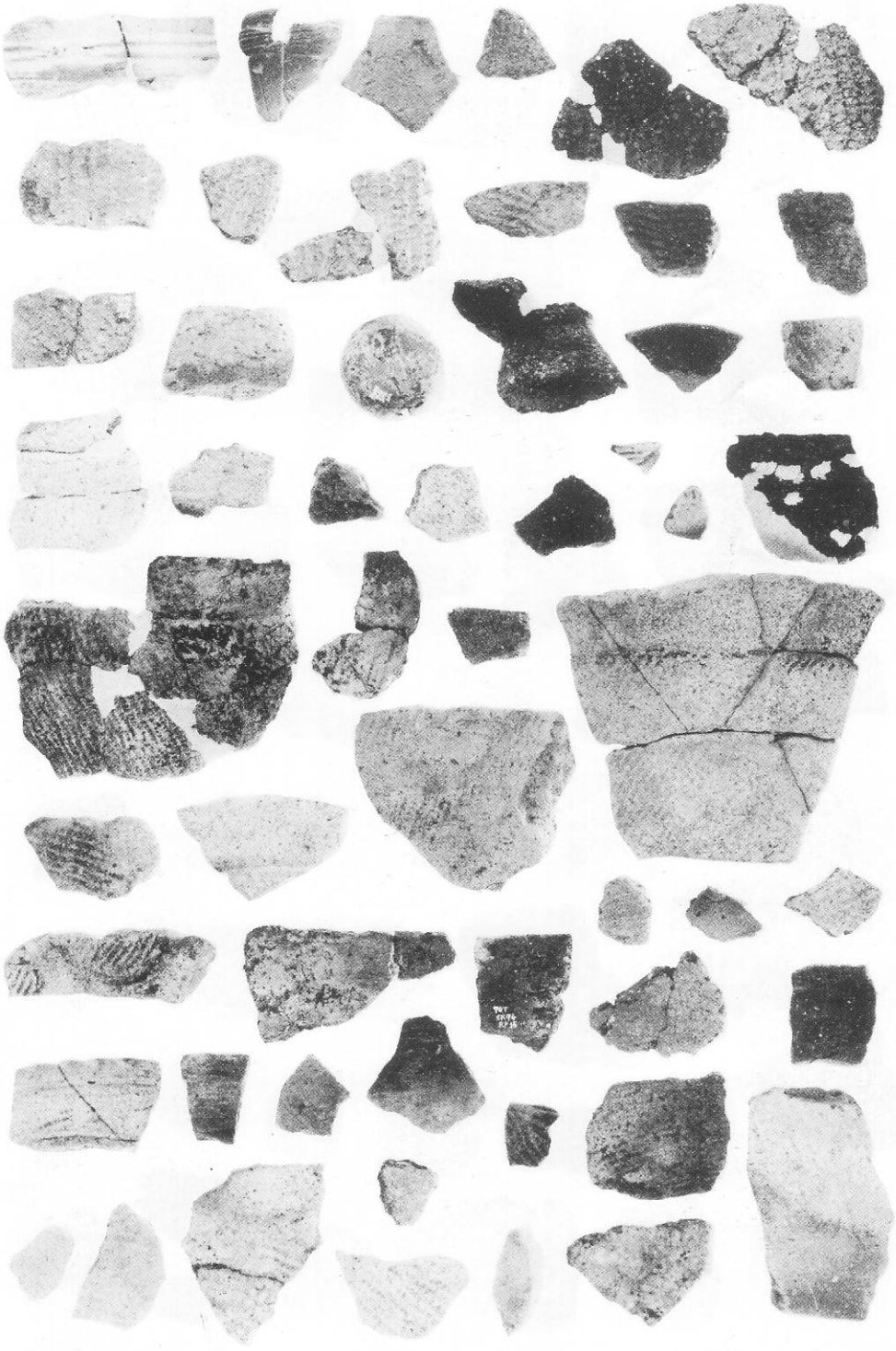
449 （SI75竪穴住居跡）

450 （SI75竪穴住居跡）

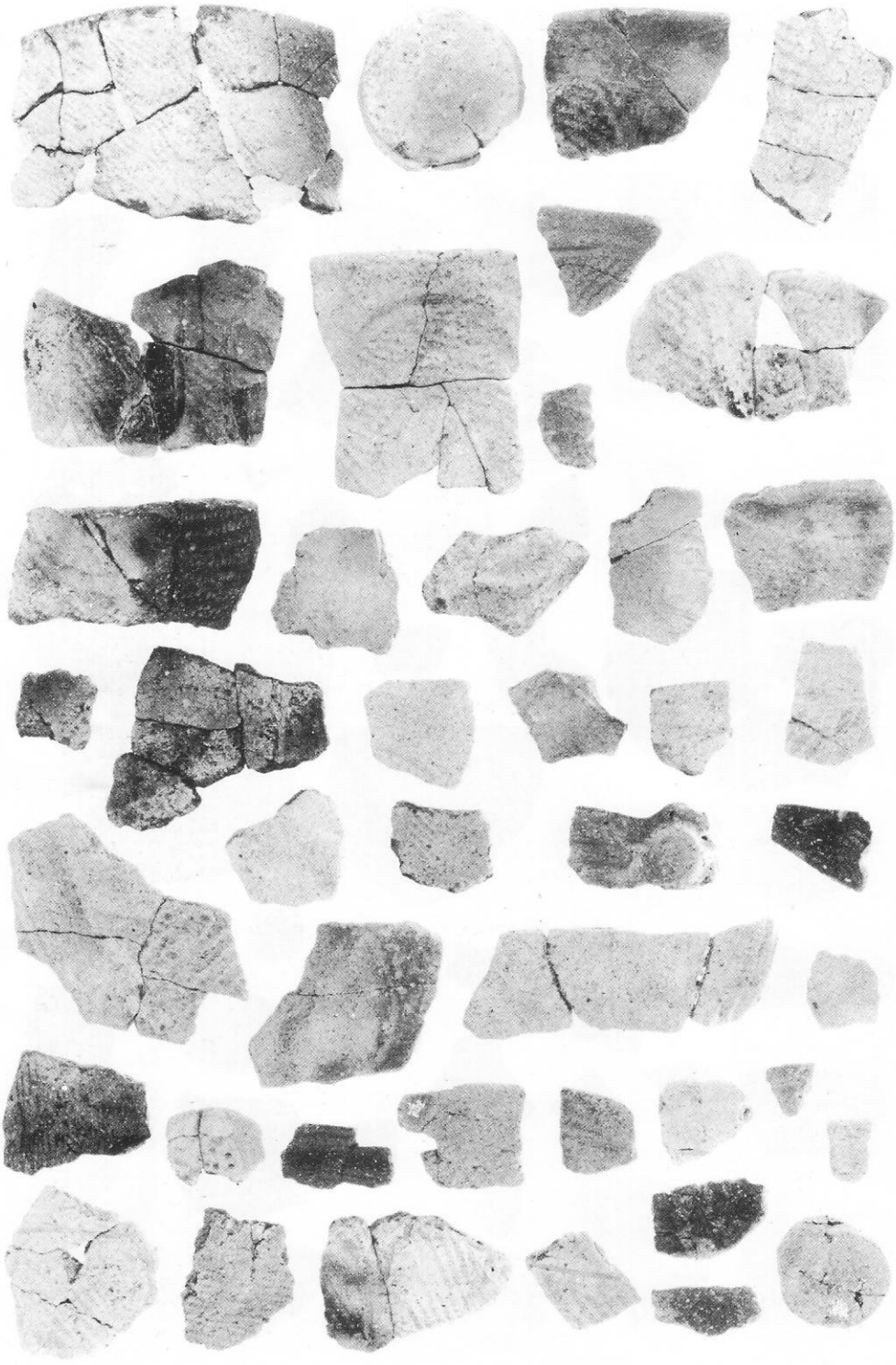


571 （SN82焼土遺構）

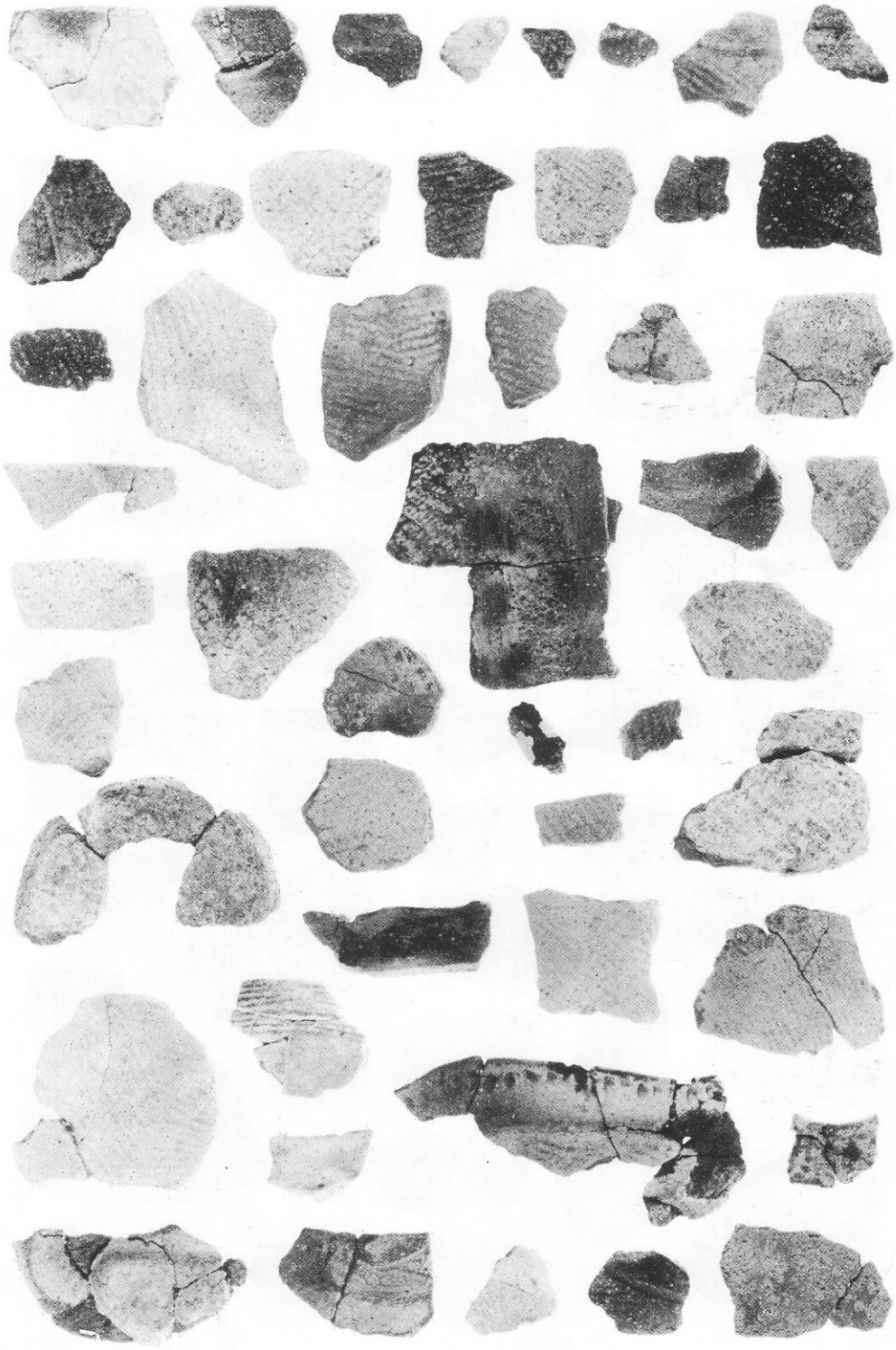
遺構内出土土器(3)



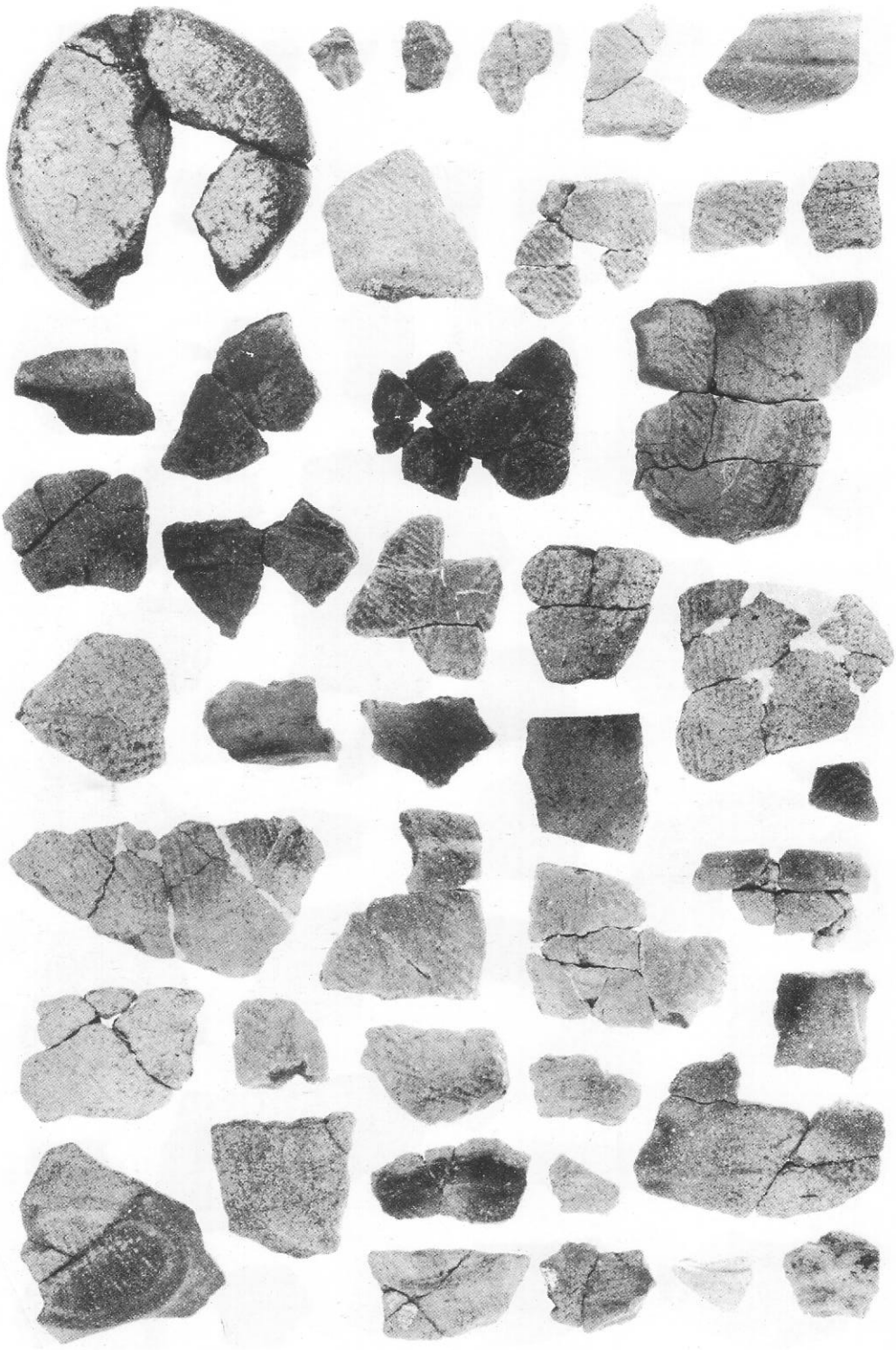
遺構内出土土器(4)



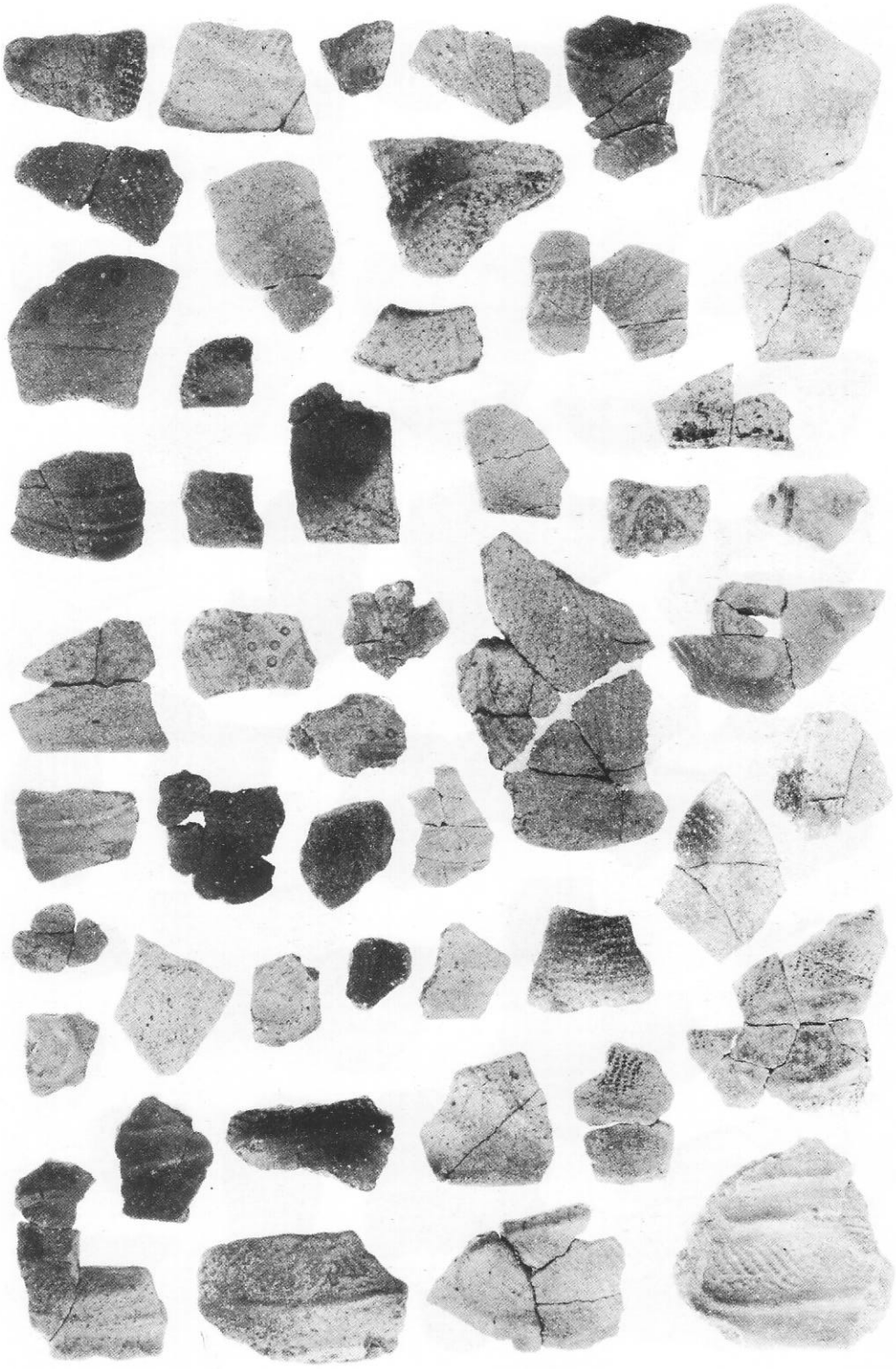
遺構内出土土器(5)



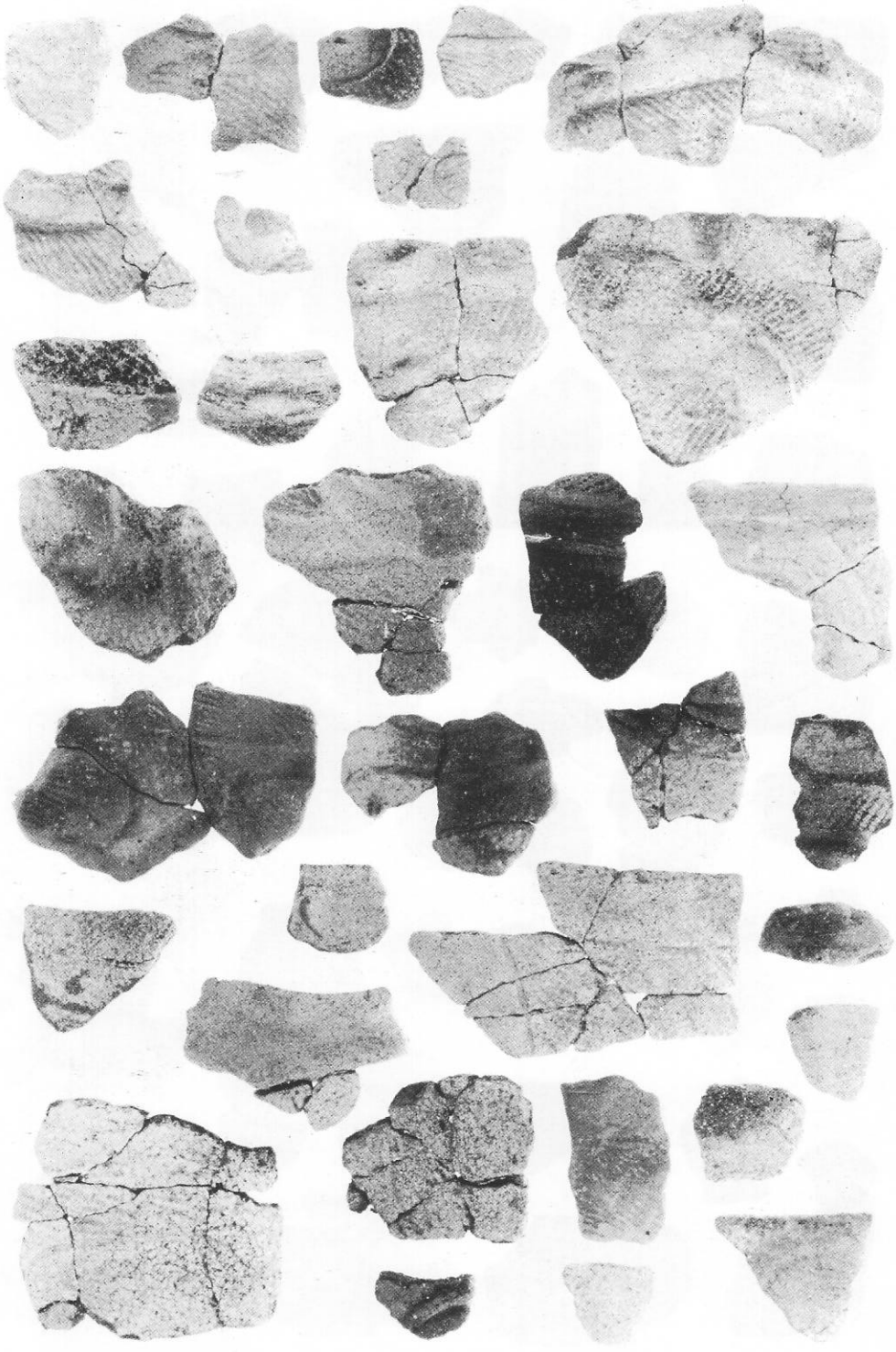
遺構内出土土器(6)



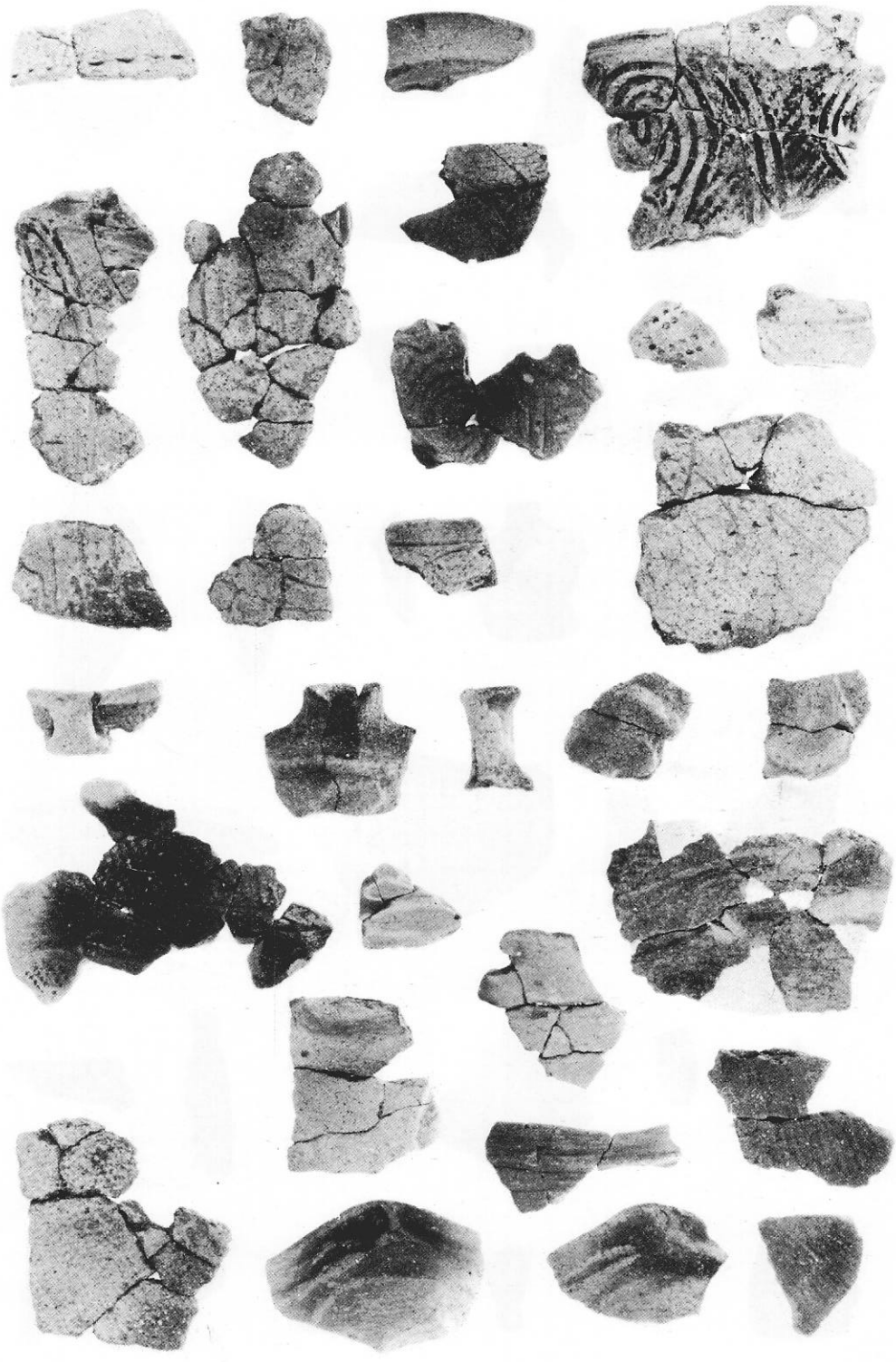
遺構内出土土器(7)



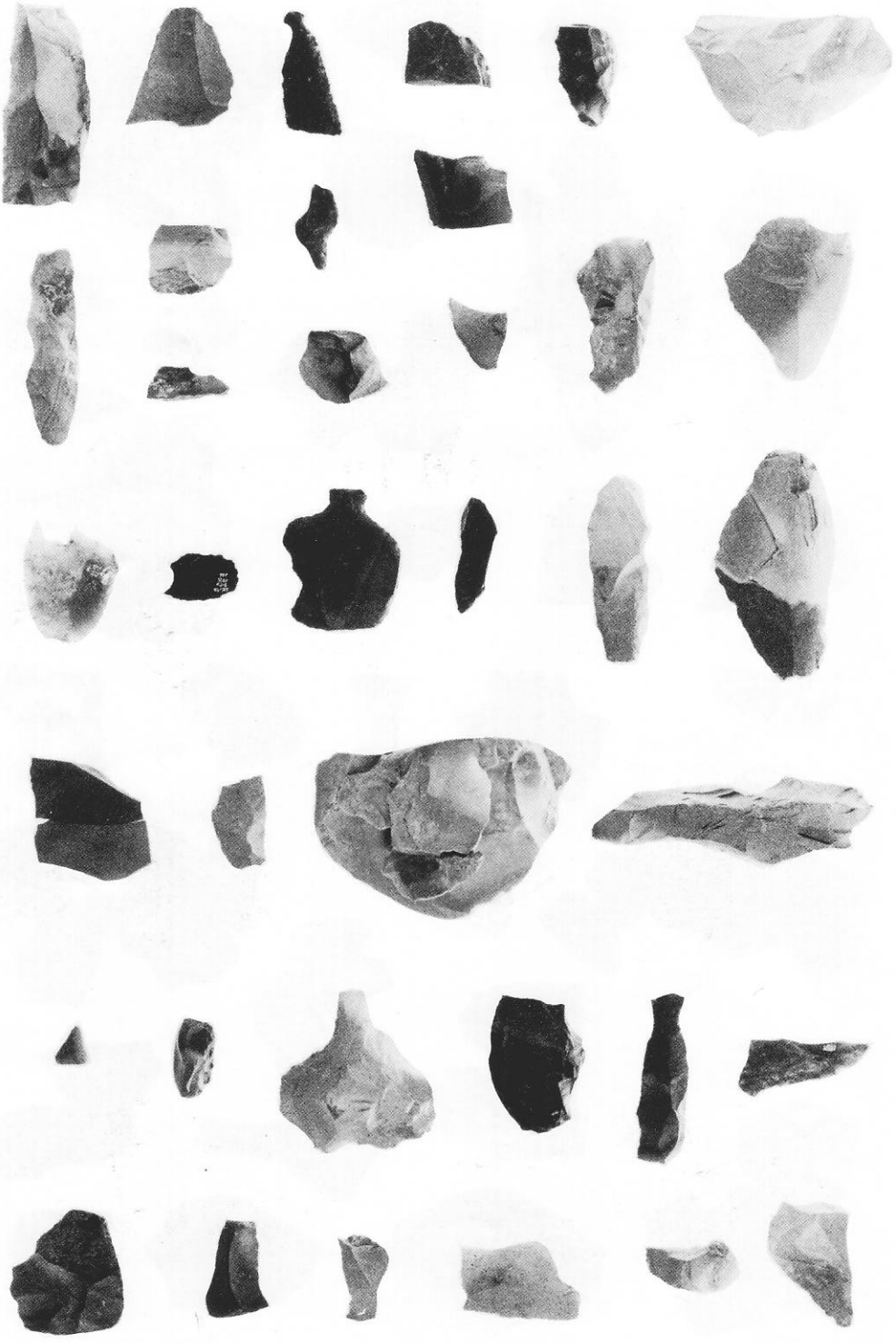
遺構内出土土器(8)



遺構内出土土器(9)

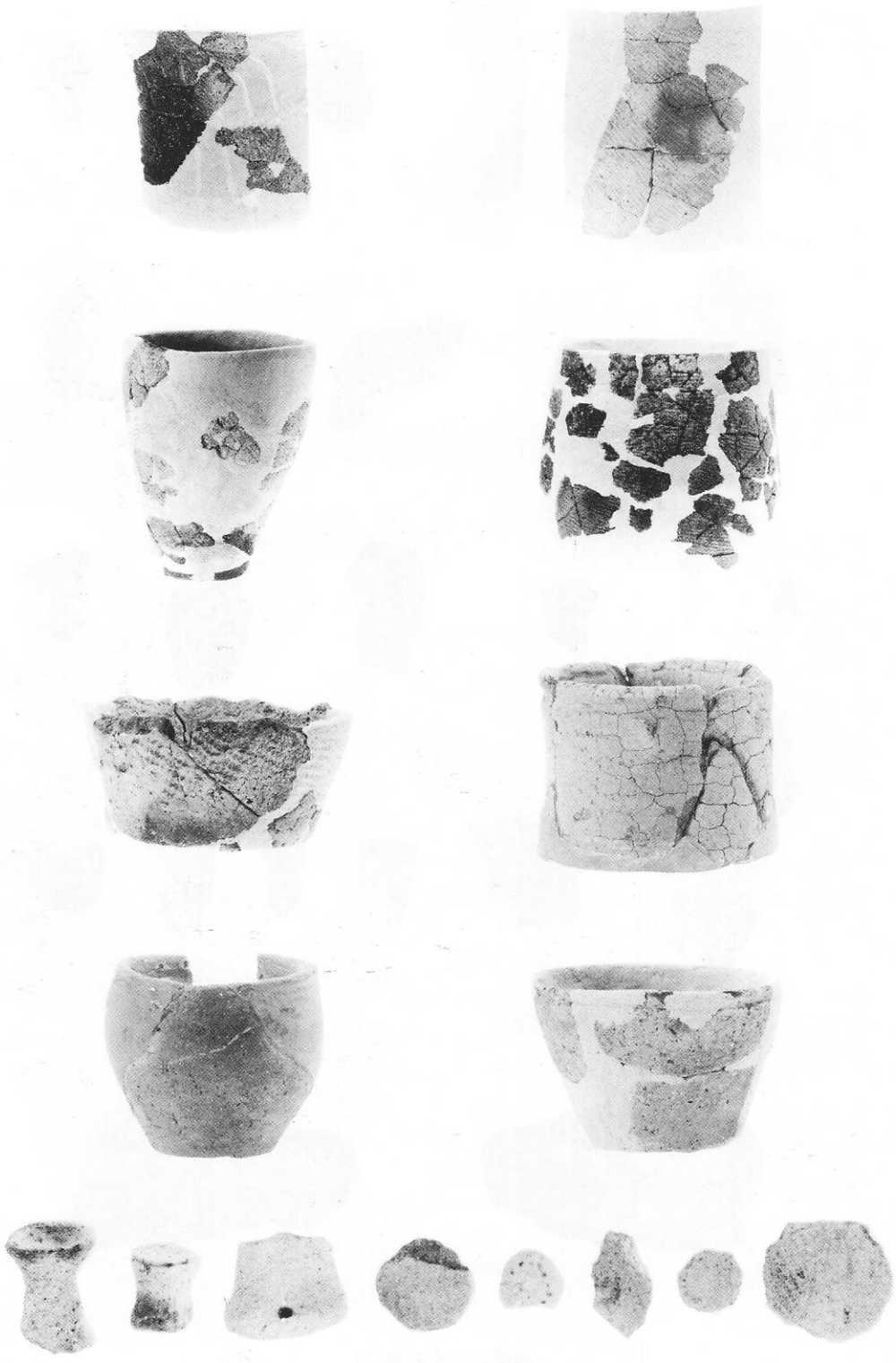


遺構内出土土器(10)

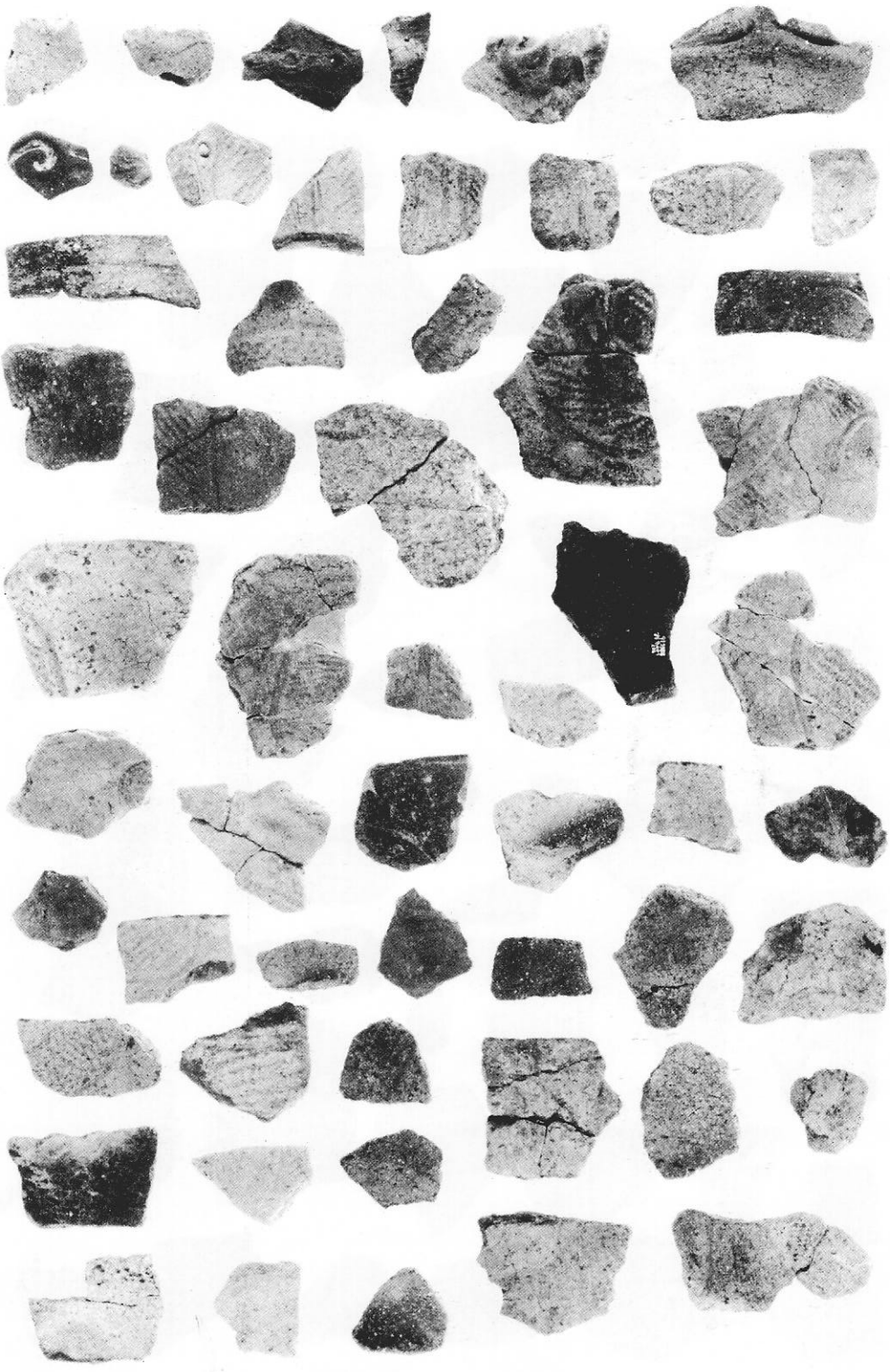


遺構内出土石器(1)

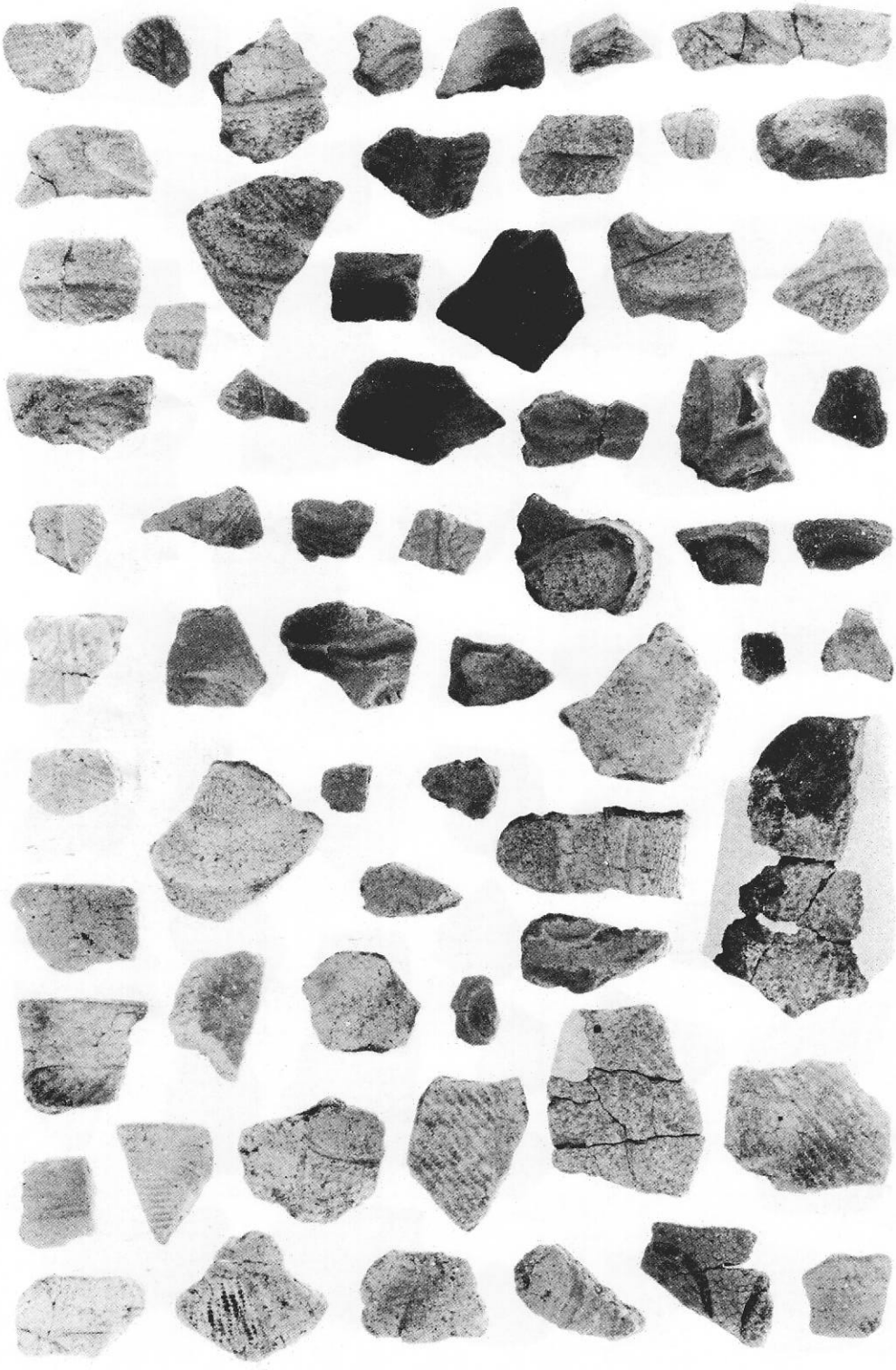
遺構内出土石器(2)



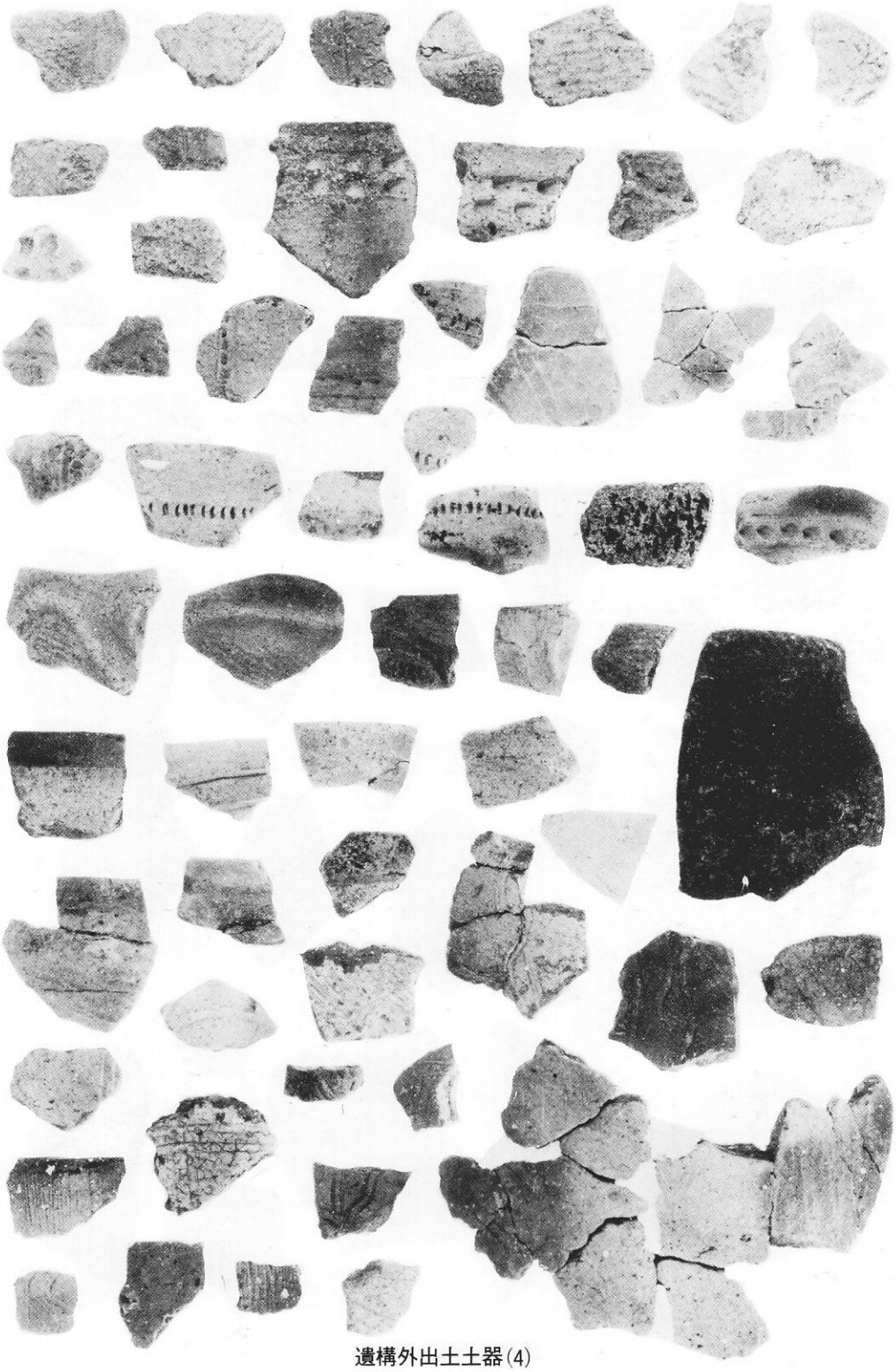
遺構外出土土器(1)



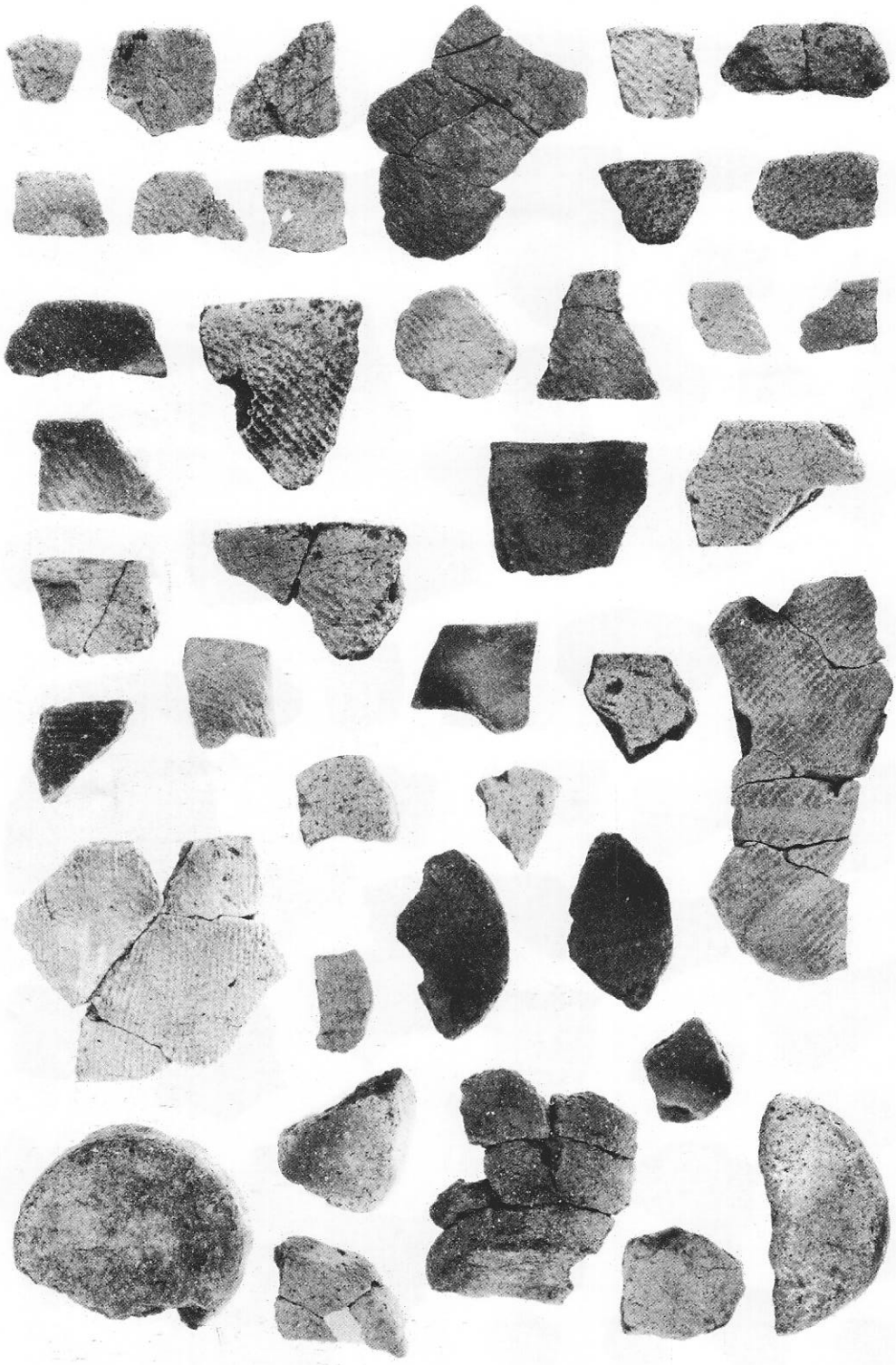
遺構外出土土器(2)



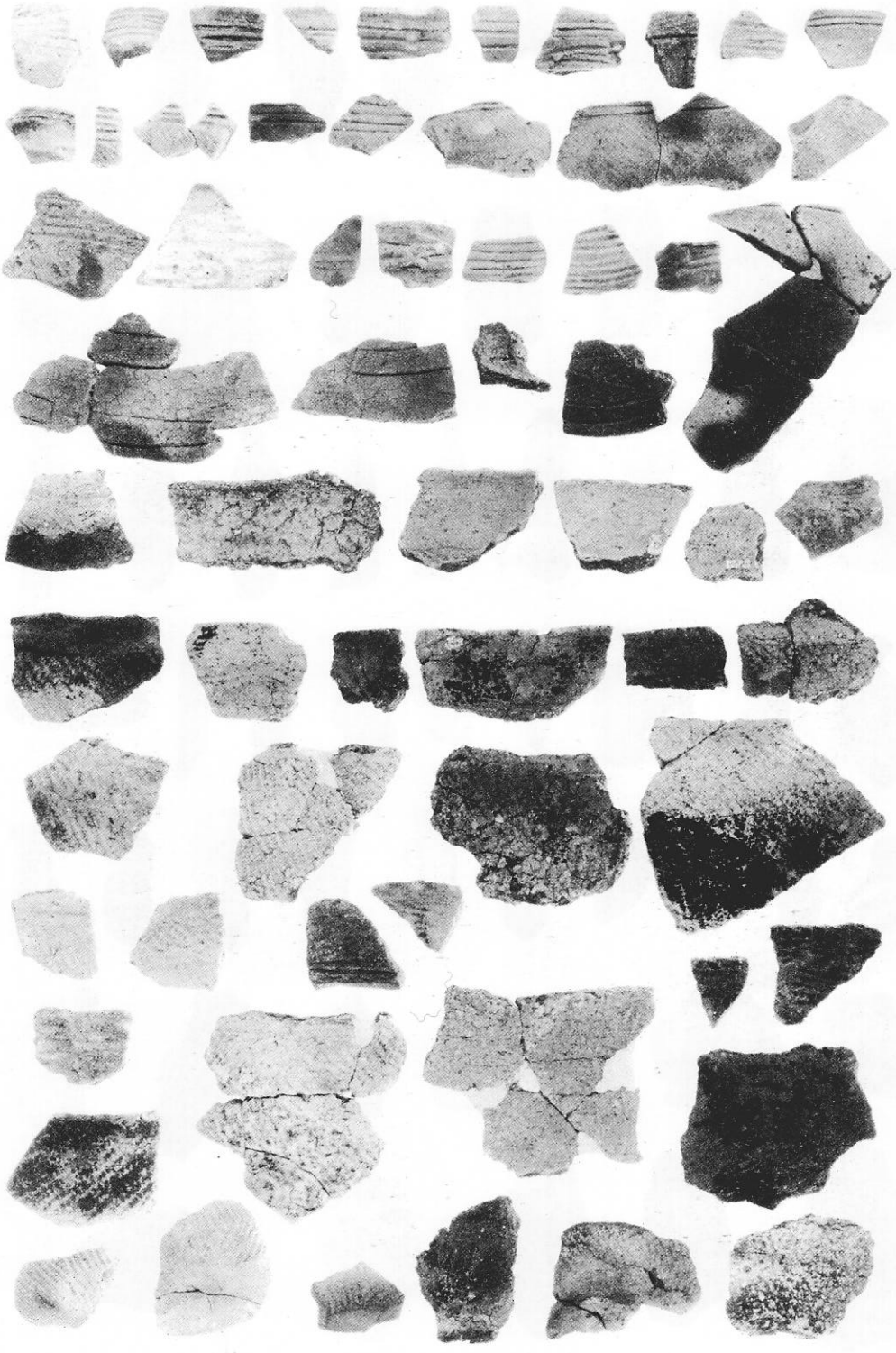
遺構外出土土器(3)



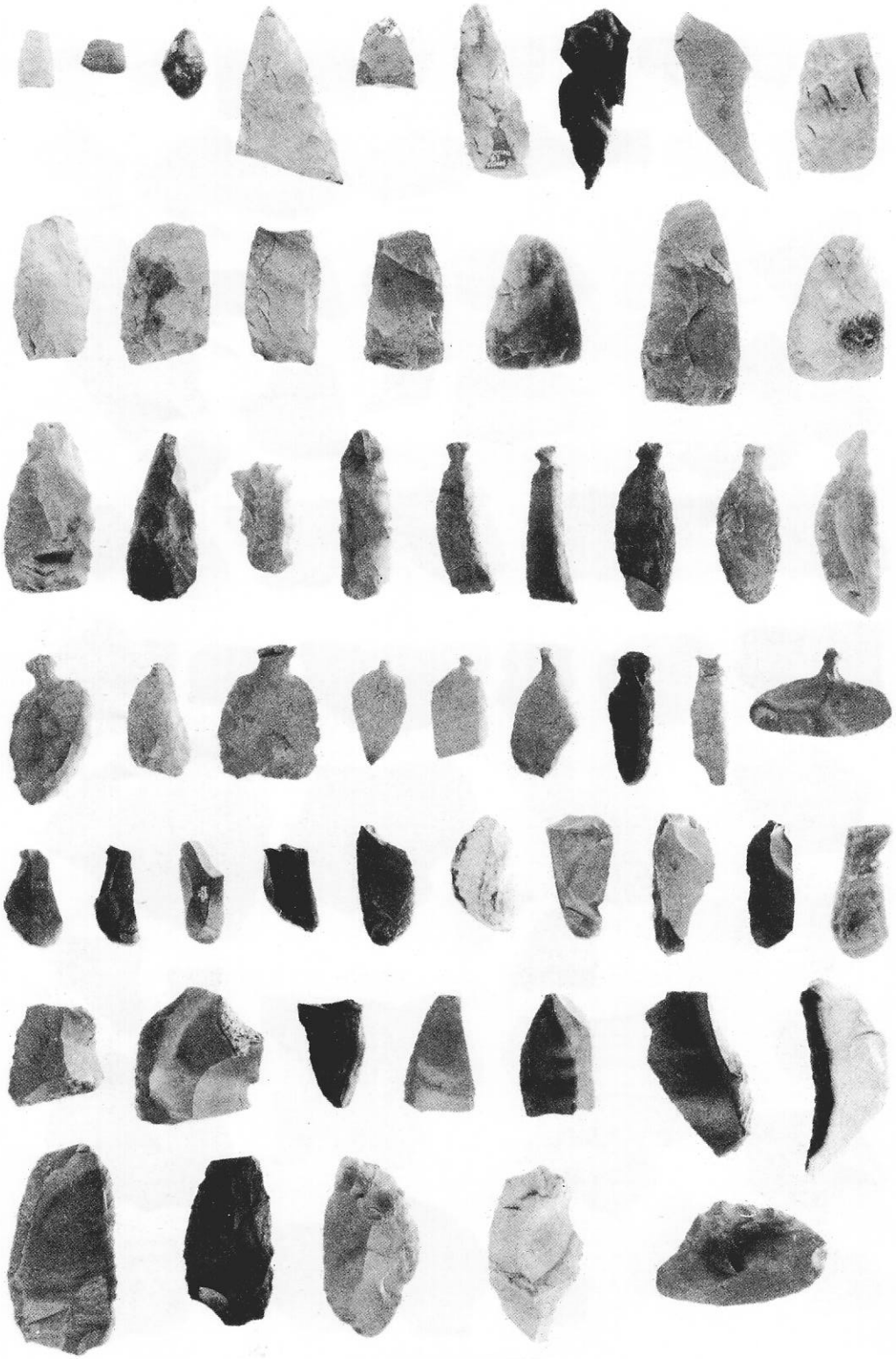
遺構外出土土器(4)



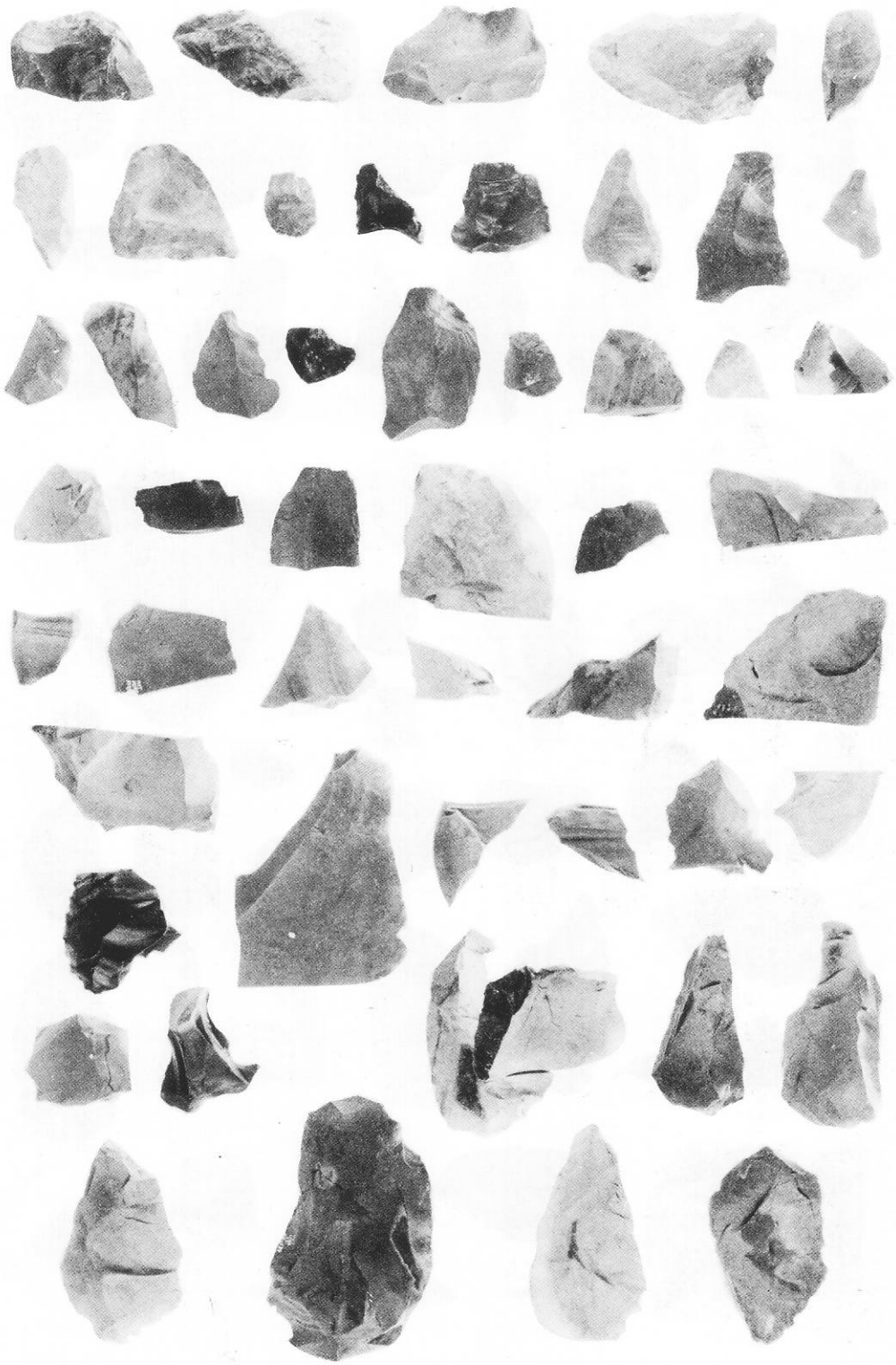
遺構外出土土器(5)



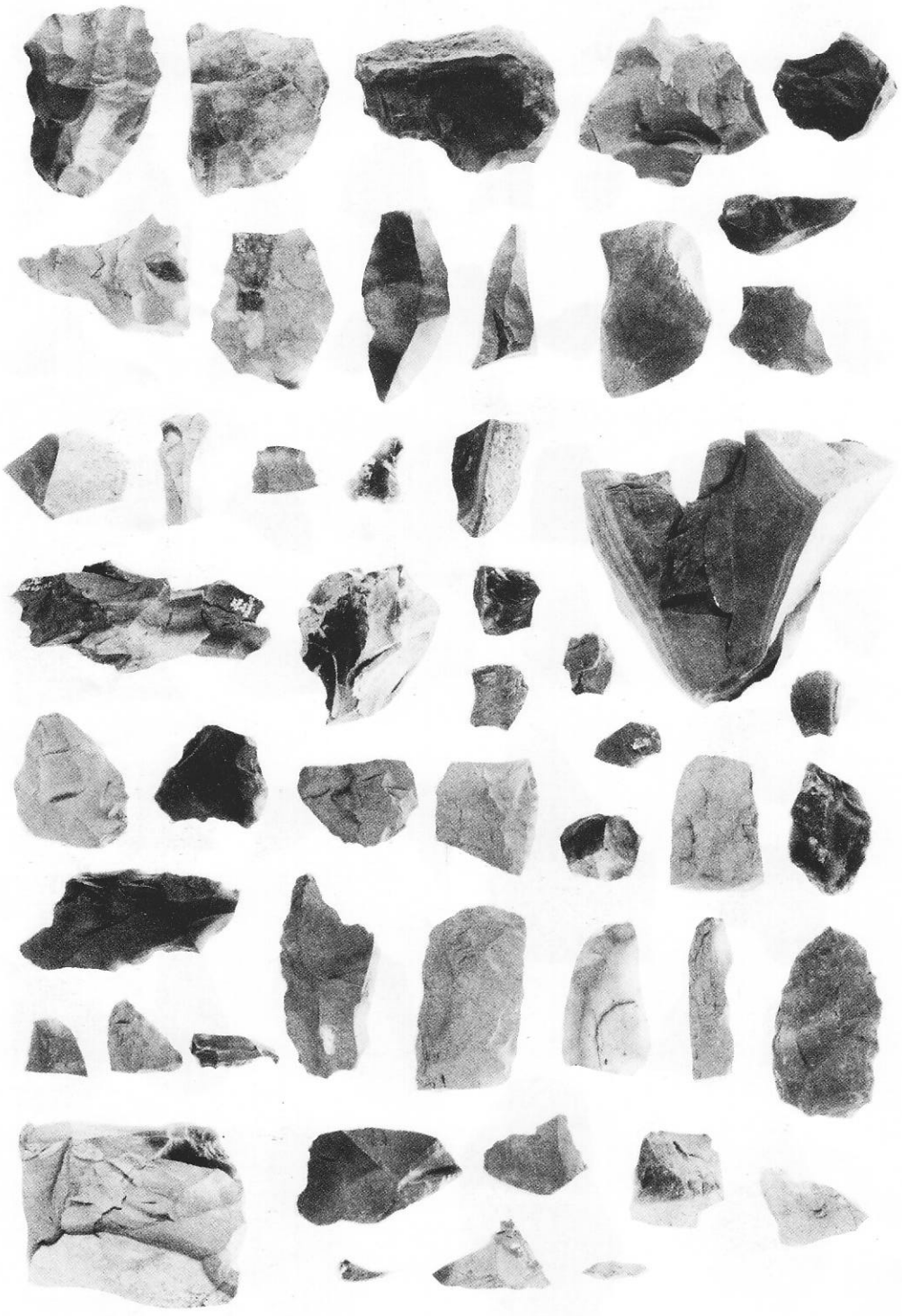
遺構外出土土器(6)



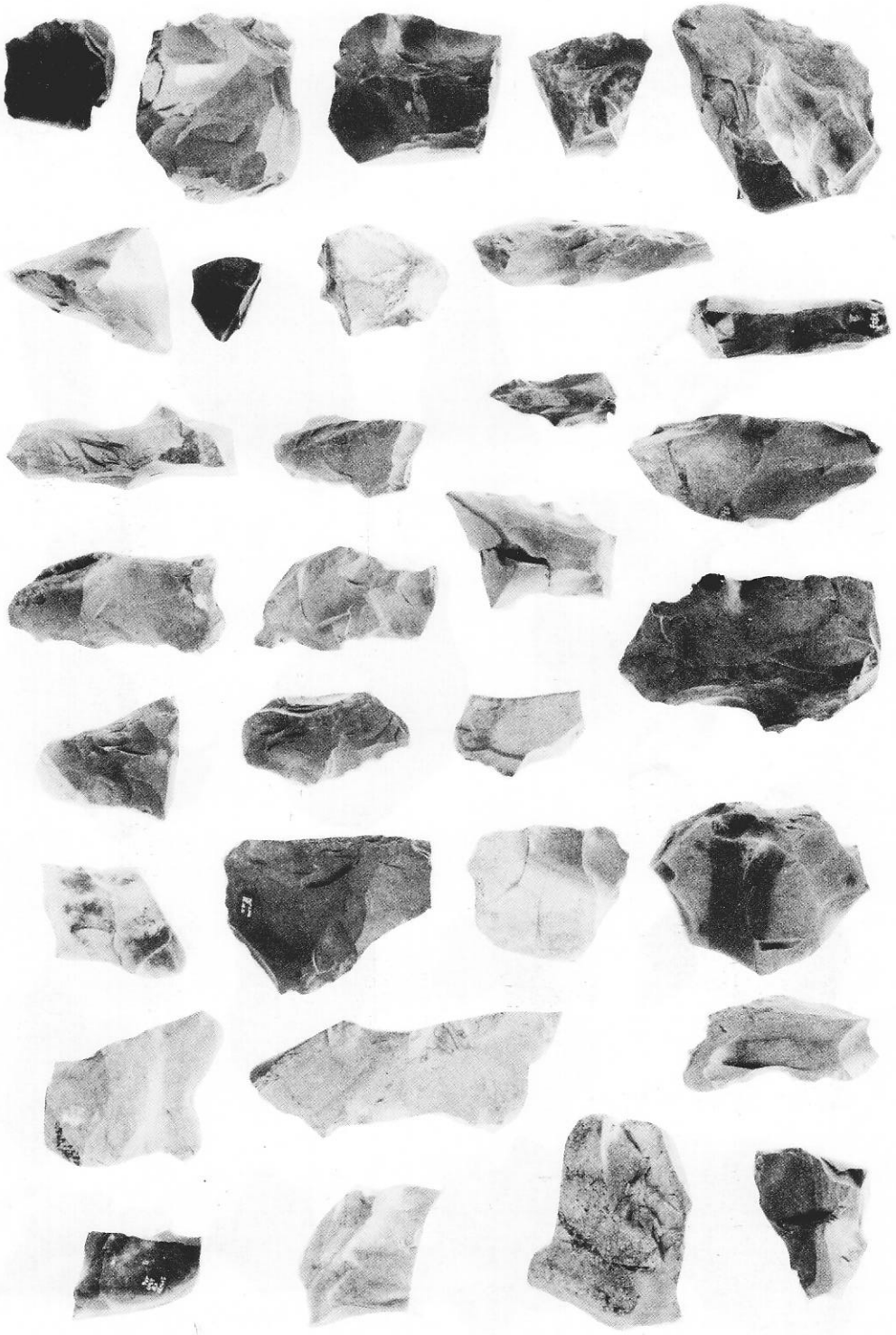
遺構外出土石器(1)



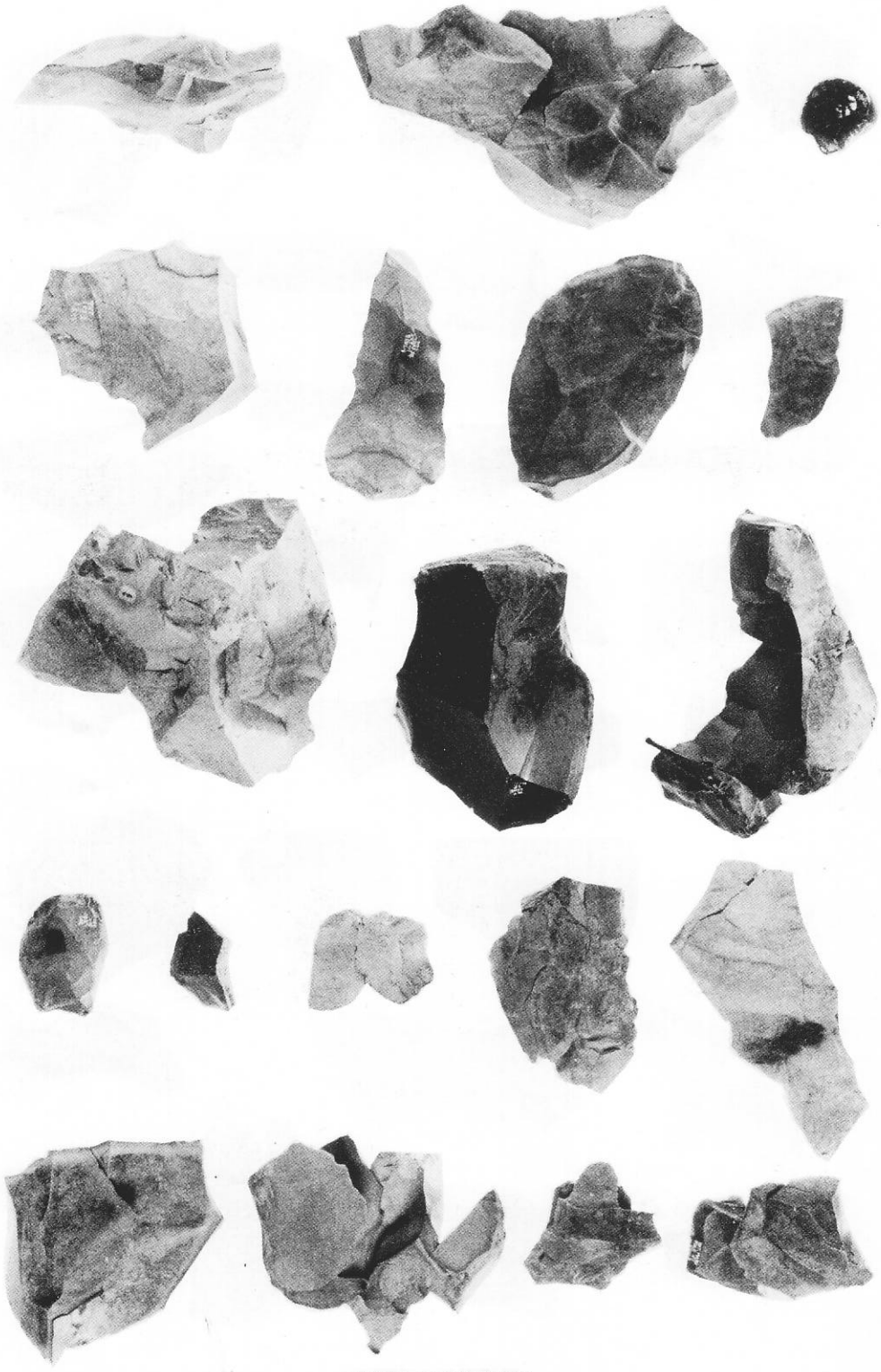
遺構外出土石器(2)



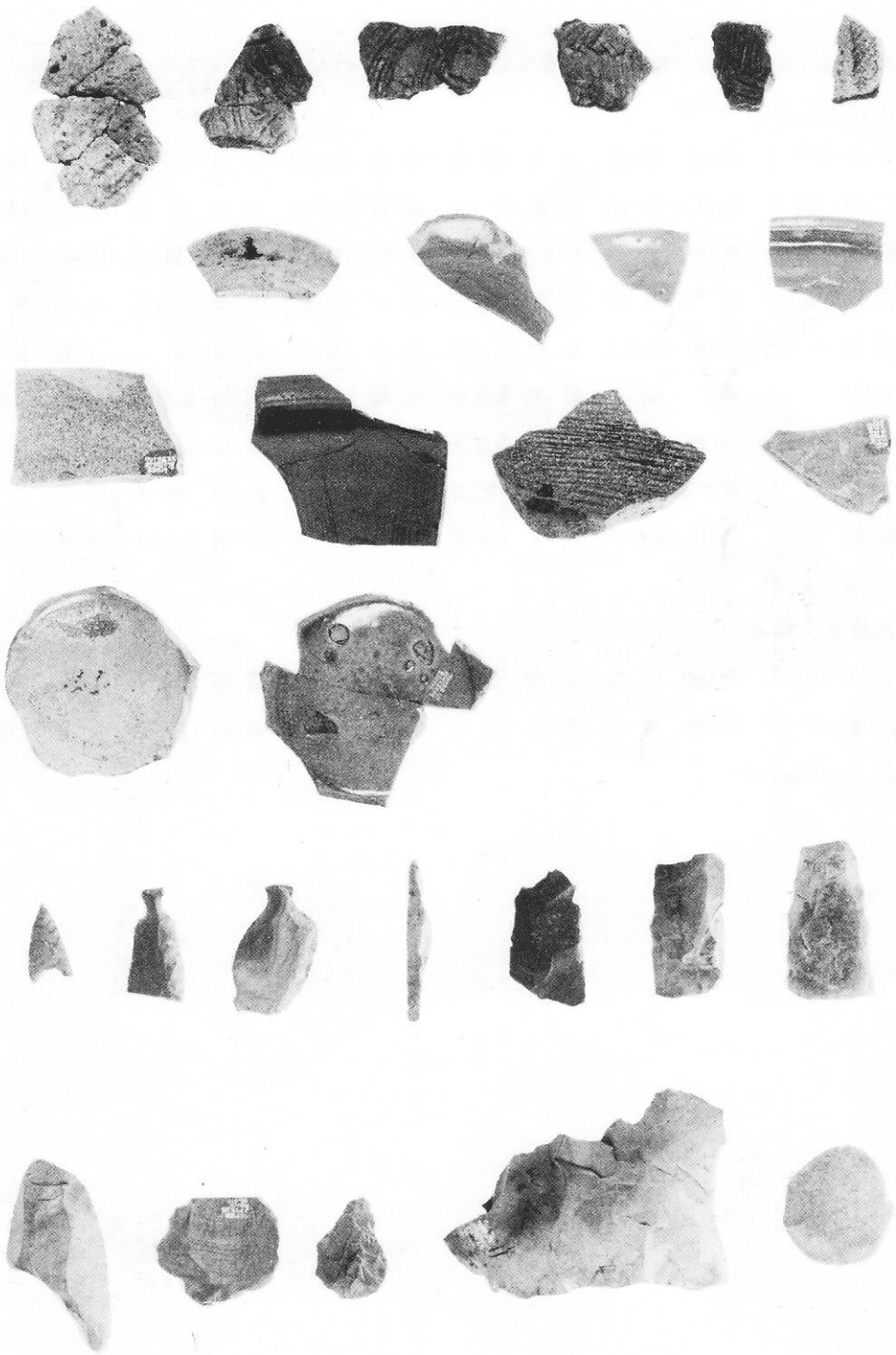
遺構外出土石器(3)



遺構外出土石器(4)



遺構外出土石器(5)



B区出土遺物

あ と が き

太田遺跡の発掘調査と整理・報告書作成作業には下記の人々の協力を得た。(五十音順)

現場作業従事者

青谷喜美雄　飯村謙治　石黒勝良　伊藤孝太郎　伊藤長之助　伊藤禮治
打川健吉　加賀谷修治　加藤清二美　北野正之助　黒田幸夫　小松喜代助
駒林善助　崎野誠一　佐々木重雄　佐々木精一　佐々木惣吉　佐藤猪雄治
佐藤義浩　佐貫清　品川清三　品川寅之助　髙橋一郎　高橋慶助
高橋孝太郎　滝澤喜代治　富樫喜志郎　戸島鶴治　新田重治　深谷銀蔵
本郷功　最上昭二　野本孝之助　山崎良司　相川ヒサ子　青谷富士子
青谷れい子　伊藤キン子　伊藤多江子　伊藤ミワ　太田美智子　太田光子
小笠原トミ　佐々木キノ　佐藤キヨ　佐藤貞子　品川栄子　高田悦子
高田マサ子　高田真利子　高橋イネ子　高橋ミヱ　戸嶋ノヱ　内藤恵美子
畠山広子

整理作業従事者

粟津ひろみ　伊藤昭彦　草彅圭子　小林悟　斎藤美江子　佐々木多恵子
佐藤せい子　佐藤寿子　進藤姈子　高橋早百合　中島広美　新田理坪子
森川たま子